

# 成蹊

中学・高等学校

2020

進学ガイドブック

SEIKI JUNIOR HIGH SCHOOL  
SEIKI SENIOR HIGH SCHOOL



# 学校説明会・文化祭日程

## 中学校 学校説明会

会場：成蹊大学キャンパス

要予約

- 第1回 6月 8日 (土) 14:00～ 約1時間30分  
第2回 10月12日 (土) 14:00～ 約1時間30分 ※国際学級の説明も行います。  
第3回 11月 9日 (土) 14:00～ 約1時間30分

- \* 説明会に引き続き、校内を見学することができます。
- \* 説明会は上履き不要ですが、校内見学参加ご希望の方は上履きと履物袋をご持参ください。

## 中学校 受験生対象イベント

詳細はホームページでご案内します。

要予約

- 6月15日 (土) 10:00～11:30または11:00～12:30 授業見学ツアー  
7月 6日 (土) 午後 体験イベント (授業・クラブ活動) ※5・6年生対象  
10月12日 (土) 14:00～15:00 体験イベント (クラブ活動) ※5・6年生対象  
10月19日 (土) 13:30～16:00 入試対策講座Ⅰ ※6年生対象  
11月16日 (土) 13:30～16:00 入試対策講座Ⅱ ※6年生対象

## 高等学校 学校説明会

会場：成蹊大学キャンパス

要予約

- 第1回 10月26日 (土) 14:00～ 約1時間30分  
第2回 11月30日 (土) 14:00～ 約1時間30分

- \* 説明会に引き続き、校内を見学することができます。
- \* 説明会は上履き不要ですが、校内見学参加ご希望の方は上履きと履物袋をご持参ください。

## 文化祭 (蹊祭) こみちさい 会場：中高キャンパス

予約不要

9月28日 (土)・29日 (日) 9:00～16:00 (中高合同開催)

- \* 両日とも10:00～15:00の予定で、個別質問コーナーを開設します。

本校においでの際には、上履きと履物袋をご持参ください。

## 募集要項の公開

文化祭 (蹊祭) の1日目 (9月28日) から成蹊中学・高等学校のホームページで公開します。



# 目次

## 成蹊中学・高等学校 進学ガイドブック2020

### 第1章 成蹊を知る

(1) 沿革	2
(2) 教育方針	2
(3) 教育の特色	3
(4) 国際学級、帰国生の受け入れと再受け入れ制度	3

### 第2章 学習

(1) 学習の特色	4
(2) 6年間のカリキュラム	5
(3) 教科	6

### 第3章 国際理解教育

(1) 国際理解教育	12
(2) 留学制度	12

### 第4章 学校生活

(1) 日課表・時間割・一日の生活	15
(2) 年間行事	15
(3) 校内行事・校外体験行事	16
(4) スケジュール管理帳『日進月歩』	20
(5) クラブ活動	22

### 第5章 大学進学

(1) 成蹊高校の進路指導	24
(2) 成蹊大学内部推薦	24
(3) 他大学進学	24

### 第6章 中学入試

入試の概要、注意事項	28
(1) 一般入試	
① 一般入試	29
② 一般入試(帰国生枠)	33
(2) 国際学級入試(第1学年 4月入学)	34
(3) 中学2年生帰国生編入試	36
(4) 国際学級入試(第1学年 9月編入)	37

### 第7章 高校入試

入試の概要、注意事項	39
(1) 一般入試	40
(2) 推薦入試	43
(3) 帰国生入試	44
(4) 高等学校2年編入試	46

### 第8章 その他

(1) 年間にかかる費用	48
(2) 奨学金制度	49
(3) データ	49

### 第9章 Q & A

(1) 国際学級と帰国生の受け入れ	51
(2) 学習全般	51
(3) 学校生活全般	53
(4) 施設全般	54
(5) 防災関係	55
(6) 大学進学全般	56
(7) 入学試験	56

# 成蹊を知る

## (1) 沿革

### ■ 創立者・中村春二の教育への志「成蹊園」

[1906 (明治39) 年]

中村春二は本郷西片町に学生塾「成蹊園」を設立し、勉学の意欲がありながら経済的に恵まれない生徒たちを対象に、奨学金を与え、寝食を共にしながら学習できる環境をつくりました。

### ■ 成蹊実務学校を創立し全国から注目を浴びる

[1912 (明治45) 年]

岩崎小弥太 (三菱4代目社長)、今村繁三 (今村銀行2代目頭取) 両氏の賛助の下、東京池袋に成蹊実務学校が開校しました。成蹊学園では、この年を学園創立の年としています。その後、成蹊中学校、成蹊小学校、成蹊女学校、成蹊実業専門学校が次々に開校します。後に「大正自由教育運動」と呼ばれる活動が盛んになったこのころ、師弟の心が直接ふれあう人格教育を重視した成蹊教育の精神は全国で多くの賛同を得て、この精神は今も成蹊の中に生き続けています。

### ■ 英国のパブリックスクールを参考にした七年制高等学校の開校

[1925 (大正14) 年]

さらなる人材育成を目的として、旧制高等学校 (七年制) が現在の吉祥寺に開校しました。七年制高等学校は、旧制中学校と旧制高等学校の課程を7年間で教育するもので、当時、高等学校は第一高等学校などのナンバースクールをはじめ全国に40校ほどしかなく、私立では成蹊を含め現在の学習院・甲南・成城・武蔵の5校のみでした。寮も完備した一貫教育を受けた卒業生は、東京帝国大学をはじめ有力大学に進学し、社会で活躍する多くの人材が輩出されました。

### ■ 一貫教育の伝統を新制中学、新制高等学校に生かす

[1947 (昭和22) 年]

学制改革を受けて1947 (昭和22) 年に新制成蹊中学校が、翌年には新制成蹊高等学校が開校し、間もなく男女共学制も実施。その後、校舎を学園敷地の北側に移し、現在に至ります。卒業生たちは成蹊大学や国公私立大学に進学し、社会で活躍しています。

## (2) 教育方針

創立以来100年を超える歴史を持つ成蹊学園には、どんなに世の中が進んでも、変わることなく受け継がれてきたものがあります。それは、「個性の尊重」「品性の陶冶」「勤労の実践」という建学の精神であり、誇り高き伝統です。その精神と伝統に基づき、本校では、「グローバルに認知される教養と個性」「協調性のある自立精神と自律的行動力」「知的好奇心と科学的探究心」を教育ビジョンとして掲げ、自ら課題を発見し、解決できる人材の育成をめざしています。

そして、物事が一層複雑化・多様化しているグローバル社会の中でも、知性や品性をバランス良く備え、社会人としての責任を果たすことのできる主体性と社会性に富んだ人格を育成し、一人ひとりが誇りを持って社会に貢献できる力を養う環境づくりに全力を注いでいます。

### ■ グローバルに認知される教養と個性の育成

グローバル化が進む現代において国際社会で活躍する人間は、英語力のみならず、相手の異なった背景や文化を理解した上で自らの考えを表現しながらコミュニケーションができる人間と考えています。本校では世界に目を向けた教育を行うために、長期・短期の留学や交流プログラムの充実に努めてきました。学園縦断型の成蹊学園国際教育センターがそれらのプログラムを支援し、また長期的観点での教育体制の拡充を図っています。

### ■ 協調性のある自立精神と自律的行動力の育成

成蹊中高の一貫教育は、努力によって節目節目を自ら越えていくような仕組みを持っています。自分で考えて行動し自分自身を見つめる「自立」と、自らをコントロールする「自律」。創立時より、この二つの力を育てながら、学習面でも生活面でも、主体性を養うと同時に協調性を育むことで、誇りを持って実社会に貢献できる人間の育成を重視した人格教育を行っています。

### ■ 知的好奇心と科学的探究心の育成

本校では、授業での実験や観察、鑑賞行事や学習旅行など、体験を通じた学習を重視しています。本物に触れる体験学習を通して、生徒たちの知的好奇心や科学的探究心を育んでいきます。また、早すぎる時期に進路を選択させたり、特定の目的に絞った学習をさせたりするのではなく、幅広い教養を身につけながら、その中で知的好奇心や科学的探究心を育み、自らの個性と資質をしっかりと自覚した上で進路決定をするカリキュラムを組んでいます。

## (3) 教育の特色

### ■ 三段階の一貫教育

6年間に緩やかに3つの時期に分け、それぞれの時期の目標に応じたカリキュラムを編成しています。中でも充実期教育の時期をどう過ごすかがとりわけ重要です。



#### ● 導入期教育:生活と学習のスタイルを身につける

導入期教育では、まず成蹊で学ぶ者として基本となる生活習慣、学習習慣の確立が重視されます。授業の進み方も初めはあえてゆっくりと、ただし確実に、学習スタイルが身につけられるように意識されています。特に中学1年では36名程度の学級規模で徹底した指導が図られます。この段階の目標

は、学力自体を高めるといよりも、充実期教育段階へ入っていくコンディションづくりに特色があります。

#### ● 充実期教育:いかなる進路をもめざせる学力を身につける

充実期教育では、広範で大量の学習をこなしながら基礎学力を充実させ、その中で自らの資質を自覚することをめざします。学校生活においても、中核となって活動することが期待される時期であるため、多忙な毎日を作りくりするスケジュール管理能力が重要となります。従って、導入期教育においていかに堅実な生活習慣、学習習慣を身につけてきたかがこの時期の学習を有意義なものにするためのカギとなります。

#### ● 発展期教育:将来を見据えて主体性と社会性を高める

発展期教育では、将来の目標を具体的に見いだしていくことが必要です。目標に沿った進路をめざすのにふさわしい学力とキャリア意識を獲得し、自信を持って我が道を進めるようになることを重視しています。

## (4) 国際学級、帰国生の受け入れと再受け入れ制度

### ■ 伝統の帰国生教育

成蹊学園の帰国生受け入れの伝統は、1935(昭和10)年に海外勤務者子女のために設けられた「操要分教場」(通称:「操要学級」)に始まります。

その後、国の経済発展に伴い海外勤務者が増えたことを受け、成蹊中学校では全国に先駆けて1964年に国際特別学級(1995年国際学級と改称)を設置しました。当初は、帰国生指導専門の教員による指導が行われていましたが、その後、一般学級を指導していた多くの教員も担当することで、学校全体が帰国生指導の経験を積み重ねてきました。日本と異なる教育環境で育った帰国生を受け入れ、日本の学校への適応教育を行うために、現地校またはインターナショナル校出身者のみの受け入れとしています。

2008年度からは、中学2年への帰国生編入試も実施し、一般クラスへの混入を行っています。

### ■ 少人数教育による日本への適応

国際学級における大きな目的の一つは、日本への適応教育です。海外の教育環境は日本と異なるため、帰国後の学校生活に不安を感じる帰国生も少なくありません。国際学級では、そのような不安やギャップを解消し、日本の教育に早期になじんでいけるよう、15名という少人数で、一人ひとりきめ細かな指導を行っています。カリキュラムも日本への早期適応をめざし、国語に重点が置かれています。

### ■ 国際性・社会性を高め、国際人へ飛躍

国際学級の生徒たちは、さまざまな国、地域から帰国してきた仲間たちと海外での貴重な体験を共有し、国際感覚を高

め合います。中学2年になると、全員が一般クラスへ移行します。移行後は、個別指導により、さらに個性に磨きをかけつつ、日本で育った仲間と共に過ごすことで社会性を高めていきます。このような経験により、将来国際舞台で活躍するための基礎が十分に出来上がります。海外で培ってきた積極的で伸びやかな発想は、一般クラスや部活動の中でも、他の生徒たちに変良い影響を与えています。

### ■ 帰国生英語特設クラス

国際学級出身の生徒には、1年間の国際学級での授業後、中学2・3年では、帰国生向けの「帰国生英語特設クラス」で英語の授業が行われます。国際学級出身の希望者は、原則としてこのクラスに参加することができます。一般学級在籍の帰国生もしくは、それと同等の英語力を有する生徒および中学2年に編入学する帰国生については、参加判定のためのテストがあります。なお、このクラスの設置は中学のみとなります。

#### 海外赴任が決まった場合は

##### 再受け入れ制度

中学・高校在学中に、保護者の海外転勤のために生徒と一緒に海外へ渡るとは決して珍しいことではありません。そのような理由で退学して海外へ渡った場合には、一定期間のうちに帰国する際に再受け入れできる制度が整っています。なお、再受け入れ制度は中高に1学期間以上在学した生徒を対象としています。

# 学 習

## (1) 学習の特色

### ■ 世界に通用する教養

近年、多くの日本人が国際社会で活躍し、中には先端技術の分野で海外の人たちと共に仕事をしている人もいます。しかし先端技術を身につけているからといって、その国の文化も宗教も自然も分からずに良い仕事ができるでしょうか。

本校ではほとんどの科目を必修とし、しっかりとした幅広い教養を身につけるように指導することで、国際社会から信頼されるような人物を育成します。

### ■ 持てる時間は皆同じ

全ての人にとって1日は24時間しかありません。この決まった時間を上手に使える人ほど充実した人生を送ることができます。本校の指導の基本は「集中力」です。できる限り集中して授業に臨むことで授業以外の時間を自分の時間にすることができ、クラブ活動などに集中したり、家庭での役割も担ったりすることができるのです。また、学習における「自己管理」も大切にしてもらいたいことのひとつです。そのため本校では、中学1年にスケジュール管理帳『日進月歩』(P.20)を配付し、毎日の学習管理・授業の課題・定期試験の学習計画などを自己管理できるように指導します。こうして優れた仕事、充実した趣味、豊かな家庭生活を実現できる大人へと成長していきます。

### ■ 自分で見いだす「主要科目」

本校には昔から「主要科目」という言葉がありません。これは全科目が主要であるとの考えに基づいています。言いかえると、それぞれの生徒が自らの進路に合わせて自分の「主要科目」を選んでいるのです。そこで、どの科目が「主要科目」に選ばれても対応できるように学校は体制を整えています。生徒は自分の「主要科目」を伸ばし、真の実力をもって将来を切り拓いていくことができるのです。

### ■ 個性を尊重した個別指導

学習指導や進路指導において個別指導を大切にしています。学習面でのつまずきや将来に対する不安など、皆一人ひとり違った悩みを抱えています。その悩みに対し、丁寧に、個性を尊重しつつ個別指導しています。その結果、自分に合った学習スタイルや将来の進路を発見することができるのです。

### ■ 幅広い人格で社会から認められる大人へ

中学でも高校でも、進路別によるホームルームクラス編成は行っていません。いろいろな入口から入った生徒が、同じホームルームで切磋琢磨しながら多様な進路をめざして日々努力を重ねています。この異業種交流のようなホームルームが、他者の個性を尊重できる幅広い人格を形成していくのです。

### ■ 「大器を志すならば急ぐな」

この言葉は、創立者・中村春二が当時の中学生に語った言葉です。本当の自分もまだ分からないような未熟な段階では、まず基礎を大切に将来の選択を焦らないようにと指導していたのでしょう。この精神は現在も受け継がれ、進路の選択は高校2年から緩やかにスタートします。高校2年では文系と理系のコースに分かれ、一部の科目が選択となり、高校3年では数多くの中から自分の進路に合ったコースを選択します。

### ■ カリキュラムの特徴

本校のカリキュラムは、具体的な内容から抽象的な内容へと移行していきます。導入期には芸術や技術・家庭など実際に体を動かし感性を育てる科目の時間数を多くし、理科の授業で実験観察を特に多く実施します。充実期には座学による内容の濃い必修科目によって学力を伸ばし、発展期では選択授業によって自らの進路へ進む力をつけさせます。また中学・高校の年代は、肉体的にも精神的にも大きく発達する時期なので、週3時間の保健体育の授業では心身の成長をサポートしています。

### ■ 時間割の特徴

2時間続きの授業が多いことが特徴です。これは体験型学習の充実を目的にしているからです。具体的には、全学年の体育、中学全学年の技術・家庭と高校2年の家庭、中学2年の美術と高校1年の芸術(選択)、高校2年の生物、高校3年理系の選択科目(理科)などで2時間続きの授業を実施しています。このように毎日の時間割のバランスを良くし、時間数の多い科目は毎日のように学習することで、確実な学力をつけていきます。

### ■ 導入期より行われる専門教員による学習

例えば理科では「生物・物理・化学・地学」、社会では「地理・歴史・公民」のように、それぞれの専門教員が教える学習形態がとられています。これはそれぞれの学問の面白さを導入段階から伝えることで、後の学習を系統立てて行うことを意図しているからです。

学問の面白さに触れることは、その後の進路選択にも大きく関わってくるのです。

### ■ 高校入学生からの刺激

高校から入学してくる生徒の存在は、成蹊中学から進学する生徒にも良い刺激を与えています。それぞれの得意なことを活かし、良き仲間、良きライバルとして切磋琢磨しています。両者は高校1年から同じクラスに所属しますが、2018年度より高校1年の数学のみ別クラスで授業を受け、時間数も週1時間多くなっています。

## (2) 6年間のカリキュラム

時間数	中学1年	中学2年	中学3年	高校1年	高校2年	高校3年	時間数
1							1
2	国語I	国語I	国語I	現代文	現代文	現代文	2
3					世界史		3
4	国語II	国語II	国語II	古典	日本史	倫理	4
5							5
6	地理	地理	歴史	世界史	数学1	英語1	6
7							7
8	歴史	歴史	公民	政治・経済	数学2	英語2	8
9							9
10	数学α	数学α	数学α	数学1※1	数学2	情報	10
11							11
12	数学β	数学β	数学β	数学2	生物	保健体育	12
13							13
14	生物	物理	化学	物理	英語1	選択(コース)	14
15	地学	化学	生物	化学	英語2		15
16					家庭		16
17					保健体育		17
18							18
19							19
20							20
21	英語	英語I	英語I	英語1	英語2		21
22							22
23		英語II					23
24	音楽	音楽	英語II				24
25	美術	美術	音楽	英語2			25
26			美術				26
27	技術・家庭	技術・家庭	技術・家庭	情報	必修選択		27
28				芸術※2		28	
29	書道	書道				29	
30						29	
31	保健体育	保健体育	保健体育	保健体育		31	
32						32	
33	道徳	道徳	道徳			33	
34	HR	HR	HR	HR	HR	HR	34

\*1 高校1年の数学は高校からの入学者は週4時間となります。

\*2 高校1年の芸術(必修選択)は、音楽・美術・工芸デザイン・書道の中から1つを選択します。

### 高校2年次 必修選択

高校2年で文系・理系いずれかのコースを選択します。

	時間数						
	1	2	3	4	5	6	7
文系	古文			漢文		地学	
理系	古典			物理		化学	

### 高校3年次 選択コース

高校3年で、次の表内からコースを1つ選択します。

#### 文系

	時間数																
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
a コース	1	政治経済		古典(古文・漢文)				日本史				/					
	2	政治経済		古典(古文・漢文)				世界史									
	3	政治経済		古典(古文・漢文)				日本史									
	4	政治経済		古典(古文・漢文)				世界史									
	5	政治経済		古典(古文・漢文)				数学(数I・II・A・B)				日本史					
	6	政治経済		古典(古文・漢文)				数学(数I・II・A・B)				世界史					
	7	政治経済		古典(古文・漢文)				数学(微積基礎)				日本史					
	8	政治経済		古典(古文・漢文)				数学(微積基礎)				世界史					

\*コース1・2・5・6は外部受験向け、3・4・7・8は内部推薦・その他向け。

#### 理系

	時間数																	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
b コース	9	数学(数III・C)				物理				/								
	10	数学(数III・C)				物理												
	11	数学(数I・II・A・B)				物理				/								
	12	数学(数I・II・A・B)				物理												
	13	数学(数III・C)				物理				/								
	14	数学(数I・II・A・B)				物理												
	15	数学(数III・C)				生物				/								
	16	数学(数III・C)				生物												
17	数学(数I・II・A・B)				生物				/									
18	数学(数I・II・A・B)				生物													化学

## (3) 教科

### 国語

全教科の基礎となる教科としてとらえています。基本的な国語力を身につけることで、深く正確に文章を理解し、文章で表現する力はもちろん、発表・ディベートなどを通して、より広い表現力、人と人とのコミュニケーション力などの育成を図ります。理解し、考え、表現する力を身につけた、社会で幅広く活躍できる人材の育成をめざしています。

#### 【中学】

「国語Ⅰ」「国語Ⅱ」に分け、授業担当教員を分けています。「国語Ⅰ」では文章の正確な読解を中心とする学習、「国語Ⅱ」では読書や調査などをもとに考え、表現する力と口語文法を学習します。

「国語Ⅰ」では、漢字ノートを作成し毎週1回提出し、漢字テストを行っています。きちんとした整った文字を書くことを通して基礎力を養い、言葉の力をつけることをめざしています。また、オリジナルテキスト『古典入門』を用いて広く知られている平易な古典作品に触れ、古典に慣れ親しみ、高校でのより深い学習のためのステップとしています。

「国語Ⅱ」では、毎年夏休みに読書を課題とし、2学期に感想文を書きます。各クラスから選ばれた優秀作品は感想文集に掲載されます。また、3年生で行う修学旅行の事前学習も「国語Ⅱ」で行います。見学するさまざまな対象について、調べ、まとめることによってより深い興味と理解を得ます。

#### 【高校】

「現代文」「古文・漢文」に分かれています。「現代文」では、2年生の前半までの間で、中学段階で学んだ読解力を充実させ、しっかりとした論理的思考を確立できるようにし、後半からはそれをもとにして、自分自身の作品論を組み立てるところまで発展させていくことをめざします。

2年生の「現代文」では、夏目漱石の『こころ』を全読して、より深い作品理解を行っています。文学作品や評論を通じ、社会や他者・自己に関する考えを深める機会を与えています。

「古文・漢文」では、文法や単語、古文常識などの基本的な学習から始め、順次作品の内容をより深く鑑賞できるようにし、2・3年生では、それぞれの進路に合わせたコースに分かれ、それぞれの必要に合わせた力をつけていくことをめざします。

#### 感性を養う作文指導

中高ともに、思考力・表現力を養うため、夏休みの課題図書に対する感想文や作品論の提出を課しています。その中から優れた作品を、それぞれ『読書する中学生のために』『作文選集』として刊行しており、取り上げられた作品のレベルの高さが校内外で高く評価されています。

### 社会

本校には知的好奇心旺盛な生徒が多く、そんな彼らがときに教科書的な説明を超えたレベルで納得したいと考えているのは偶然ではないと考えます。社会科教員は多様な観点から準備を積み、生徒たちの要求を上回る内容と個性を備えた授業を意識しています。

#### 【中学】

授業は「地理(1・2年)」「歴史(1～3年)」「公民(3年)」に分かれ、そこでは、過去と現在の社会の姿や問題のあり方を、ただ「知る」だけでなく、それを「考える」ことが重視されます。授業で得た知識をいかに体系的に整理し、考えるための情報にしているかということも中学の段階で学んでいくことになります。

#### 【高校】

全科目必修に近いカリキュラムを意識しています。受験から実社会に至るまで、これまでにまもって、広くバランスのとれた社会科学的知識・教養と多様な観点が不可欠と考えるからです。

「地歴」分野。新設の「歴史総合」については、現在との対話につながるようなテーマ史や世界と「ここ」を結びつけるような地域史などを構想しています。世界史、日本史については、1・2年生の間に近現代についての理解を深めます。世界史では、今ある世界がどのように今ある世界になってきたのか、ということを行います。日本史は、国際関係も意識しつつ「わたしたち」と「わたしたちの社会」の成り立ちを問います。地理について。新設の「地理総合」では、具体的事実を科学として抽象化するなど、社会科学の基礎を学びます。また、社会の仕組みを、自然との関係(資源、環境、災害など)から考え、空間的観点から地域格差や国際関係のあり方を考えます。

「公民」分野。現代社会の課題を多角的、構造的に把握し、向き合うことを重視します。新設の「公共」は、平和で民主的な社会を形成していくための思考力を、「倫理」では哲学・思想の歴史をベースに、思考・理解の幅を広げ、原理的・理念的に課題を捉え直す力を重視します。「政治経済」では、現代社会のしくみを学習、考察することになります。

#### 多様な進路に対応

高校3年次には、成蹊大学内部推薦コース、私立大学受験コース、国公立大学受験コースが設置され、生徒自身が希望する進路に照らして科目とコースを組み合わせていきます。通常時間外に演習も用意されています。

英語だけでいっぱいなのに、こんなにやられるの?—そんなふう思うかもしれませんが、でも、歴史と社会、知識と思考のつぼの中にこそ、何かをやらされている状態から、何かをやりたい、いや、やろう—ということになる力があるのです。わたしたちは、そんなふう考えています。

## 数 学

数学の本質を理解すること。また、将来どの分野に進むにも十分な数学の力をつけることが目標です。

### 【中学】

数学の科目として「数学α」と「数学β」を設置しています。検定教科書をベースにしていますが、教科書にはない一歩踏み込んだ内容も多く扱います。そのため、中高一貫テキストを使用して授業を行います。

「数学α」では基本的な計算問題を扱いつつも、その計算の裏にある仕組みをしっかり理解した上で問題が解けるように指導します。「数学β」では、主に図形を題材にして数多くの証明問題を扱い、論理的思考力を身につけます。このように、数学の力をつけるのに十分な学習内容となっています。

各学年週5～6時間という授業時間が確保されています。学校指定の問題集を配布し、問題演習に多く取り組むことで、知識の定着を図っています。これにより、授業とこれに沿った家庭学習をするだけで、高校の数学の基礎固めがしっかりとできます。また授業担当者は、担任と協力しノート添削を、成績の振るわない生徒に対しては個人面接・個人の補習などを、数学の得意な生徒には数学オリンピックレベルの問題を出すなど、きめ細かい対応により、一人ひとりの学力が確実に向上するよう指導しています。

### 【高校】

内容は、文部科学省の学習指導要領に沿っていますが、論理的・体系的な理解を重視し、必ずしも教科書の順番にはこだわらず、本校独自の順序で学習します。また、説明プリント・問題プリントを数多く利用し、深い理解の手助けとしています。1年生では、「数学α」と「数学β」を統合した高校数学の基礎を学びます。高校から入学した生徒と内部進学生とは、1年次のみ別クラスで授業が行われます。これは内部進学生との既習内容の差異によるものです。2年生では3段階の習熟度別分割授業により、数学が苦手な生徒にはより丁寧に、得意な生徒にはより進んだ内容まで指導します。さらに3年生では、各自の希望する進路に合わせたカリキュラムにより、外部大学への受験希望者、成蹊大学の推薦希望者それぞれに対応する数多くのコースを設置しています。

### 演習の設置

高校では、2年生から週1日2時間、7、8時限目を利用して、自由選択科目の演習の時間を設けています。ここでは大学入試レベルの発展的、実践的な問題を取りあげて、各大学の入試問題、センター試験に対応する指導の場としています。

## 理 科

伝統的に、他の学校では見られない成蹊独自の以下の考え方を大切にしてきました。

- ・全ての分野の自然科学の基礎を、全ての生徒が身につける。
- ・実物を観察したり、実際に実験を積み重ねたりして、自然の仕組みやつくりを理解する。

また、長く続けられている気象観測や生物（高校）の遺伝についてのオリジナル教材などに見られるように、理科の基礎についてより深く学習できる工夫を凝らしています。

### 【中学】

「理科」を4つの科目に分け、それぞれを専門とする教員が授業を担当しています。これにより、小学校の内容をもとに、各分野をより深く掘り下げて自然科学の基礎を身につけることをめざしています。さらに、中学生の好奇心に応え、校内の豊かな自然や長年にわたって収集してきた実物の標本、自作のプリントを活用するなど、既存の教科書だけに頼らない授業が展開されています。

また、中学では授業で実験・実習を多く行っています。特に実験・観察を重視し、校内の植物の観察をはじめ、理科教育のための施設・理科館での本格的な実験をもとに、「物理」「化学」「生物」「地学」の授業を進めていきます。

毎年、各学年の希望者が参加して、天体観測や化石の採集などの野外観察会も行われます。

### 【高校】

生徒たちがさまざまな進路に進むことを踏まえながらも、中学の内容を基礎に、可能な限りもう一度「理科」の全科目について何らかの形で触れることができるカリキュラムになっています。特に2年生からの理系コースでは、進路に合わせてさらに深く学習できるように、充実した内容と十分な時間を確保しています。「物理」「化学」「生物」は、3年間で8～9時間の授業時間数を持ち、実験観察や演習に力を入れています。また、3年生の理系コースにおいては、生徒が受験で必要とする理科の科目(1科目または2科目)を細かく選択できるように、5種のコースが設置されています。

### 施設・スタッフ

理科の授業は全て、理科教員が設計に携わった理科専用の校舎「理科館」で行います。講義室、実験室計11室を擁しており、それらは「物理」「化学」「生物」「地学」の各科目の目的に応じた配慮がなされています。

また、教員の他に計7名の実験実習助手が授業の準備に携わり、教員だけでは実施が難しい実験・観察も行っています。

## 外国語

### 【中学】

基礎・基本を徹底的に重視します。まず「発音」です。日本語にない「音」のつくり方、つまり口の動かし方を丁寧に指導します。これから英語の正しい発音を習得しようと考えている生徒も、この段階で「一生もの」の英語の発音を身につけることができます。また、1年生から外国人（ネイティブ・スピーカー）教員による授業を通年で実施しており、楽しく英語に触れながら英語を聞く耳（リスニング力）の基礎をつくります。2・3年生においても、日本人教員による授業と外国人教員による授業を通して、理解したり練習したりという経験を積んでいきます。どの授業においても積極的にコミュニケーションを図ろうとする姿勢を大切にしています。生徒も教員もできる限り多くの英語を話すことによって「英語は使いながら身につける」という姿勢を堅持していきます。3年間を通して、聞くこと・話すこと・読むこと・書くことといったコミュニケーション能力の基礎をしっかりと固めます。

### 【高校】

成蹊高校に入学する生徒は、英語学習開始年齢や海外滞在経験など学習歴に個人差があります。そこで本校では1年時に2段階、2・3年次に3段階のグレード別のクラス編成をしています。成蹊大学推薦、外部大学への一般受験や英語特有資格型受験、海外大学などの多様な進路希望に対応できるよう、ネイティブ・スピーカー教員と日本人教員が授業を担当しています。全学年、必修で週6時間の授業があります。1～2年生では、週1回のネイティブ・スピーカー教員と日本人教員のチームティーチングが行われます。3年生ではそれぞれの進路に対応できるように、授業を展開しています。さらに意欲のある生徒は2～3年次で第二外国語（中国語、フランス語、ドイツ語、朝鮮・韓国語）を学ぶことができます。各種英語資格取得のサポートもしています。アドバンストイングリッシュという帰国生・上級者向けの演習も2・3年時に開講しています。

### クラス編成

高3	グレード1 4	グレード2 4	グレード3 4
高2	グレード1 4	グレード2 4	グレード3 4
高1	グレード1 8		グレード2 4
中3	一般クラス 7		帰国生特設英語 クラス 2～3
中2	一般クラス 7		帰国生特設英語 クラス 2～3
中1	もも 7	けやき 7	国際学級 1

※数字は、学年の開設クラス数

※中学1年生は学習経験別にクラス編成をしています。

「けやき」は小学校低学年から週1～2回授業を受けてきている生徒。

「もも」は英語未学習者向け。

## 音楽

正統的な美意識に裏付けられた音楽性を育み、自己を表現するためのさまざまな技術を習得することをめざしています。一般に情操教育といわれますが、音楽という芸術を通じて、美を発見し、感動を仲間と共有する心の触れ合い、また、難度の高い芸術表現に挑戦する気持ちを引き出していきたいと考えています。具体的には、曲を音符通り正確に演奏するのももちろんのこと、より美しい響きを理想として追求するための技術、奏法などを工夫するように繰り返し練習します。

### 【中学】

中学では、ギター演奏を取り入れています。一人ひとりにギターを割り当てます。学校の音楽教育にギター演奏を採用するのは珍しいことですが、その理論的正しさと教育的有効性については、作曲家の服部克久氏（高1955年卒）も高く評価するところです。

### 【高校】

1年生ではリズム、音高などのソルフェージュ活動、イタリア歌曲、ドイツ歌曲、日本歌曲などの歌唱活動、手回しオルゴールを教材とした和声創作活動などの実技を中心とした授業を行います。

2・3年生ではパソコン教室のDTM（デスクトップミュージック）ソフトを利用してさらに高度な創作に取り組みます。これは、パソコンに作曲と演奏を複合するソフトウェアを入れたもので、コンピュータ上で自作の曲を演奏させることができます。このように、成蹊の音楽教育は、正統的古典から最先端の表現までをカバーするユニークなものです。

### 施設・その他

施設としては、防音と空調設備を備えた音楽教室が2室（いずれもステージ付き）とピアノ練習室があります。また、合奏用器材、ギター60台のほか、生徒が思う存分に音楽活動ができるように各種の十分な器材を用意しています。

卒業後に音楽大学へ進学を希望する生徒には個別の相談に応じており、音楽の分野で活躍する卒業生も輩出しています。先に挙げた服部克久氏と服部隆之氏、サキソフォーン奏者の本多俊之氏、雅楽師の東儀秀樹氏のほか、若手ではジャズトランペッターの市原ひかり氏の活躍が話題になっています。

## 美術・技術／工芸デザイン

美術・技術の特徴的なところは、「美術」と「技術」が一体化していることです。授業自体は別々の時間割を組んでいますが、この両科目を「造形」という領域でとらえ、有機的に結びつけた授業が行われています。芸術表現としての制作行為と、技術における製作行為は違うものと思われがちですが、人間は長い歴史の中で「つくる」という行為そのものを通してさまざまな文化、美的世界を創造してきました。中学の美術と技術、高校の美術と工芸デザインの授業においても、この「造形」という行為を通して自己表現をすることをとても大切にしています。

### 【中学】

美術の授業では3年間に、絵画、デザイン、版画、彫塑など、さまざまな分野での制作を行います。各分野での制作を通して、生徒一人ひとりのひらめきを大事にし、想像したり、構想を練ったり、計画していく力がつくよう考えています。創造する過程での楽しさや、具体的な作品として出来上がった喜びや感動を味わうための、基本的な表現力を体得し、自己表現ができるように授業が考えられています。

技術は、3年間を通じて「ものづくり」をテーマにしていますが、いわゆるキットのような「組み立てれば済む」という教材は使いません。ものづくりには設計と製作の2つの過程が必要となりますが、中学ではそれらの基本を学びます。設計では代表的な製図法を学び、形の正確な把握と表現する力を身につけ、製作においては私たちの日常生活と関わり深い木材を材料として使い、代表的な加工方法、道具の使い方を学びます。また、キットではない製作のため、作品の自由度が高く、デザインすることを通して多くの生徒が工夫をすることの楽しさを学んでいきます。

### 【高校】

高校の美術は、絵画では中学で学んだ水彩だけでなく油彩、アクリル、日本画と表現材料の幅が広がります。高価な日本画の材料を使っの授業は、本物に触れる成蹊教育ならではのことで、一般の高校では行っていません。版画も銅版のほか、木版は多版多色刷りになり、手が込んできます。

工芸デザインでは、平面作品として色彩学、色面構成を学び文化祭のポスターの制作や、ロゴマークなどをデザインします。立体作品としては、製図から製作までを通して椅子を作るのですが、中学とは違い、丸のこ盤、かんな盤、ボール盤、角のみ盤、ルーターマシンなどの機械類も使います。また、手びねり、紐作り、板作りから始まって本格的な轆轤成形による作陶も行います。

## 書道

成蹊中高の書道は故上條信山かみじょうしんざん（文化功労者）の書風を正統に継承し、その評価が確立されています。上條先生は昭和の初期より長く成蹊で教えられ、戦後の日本における書道教育の復活に尽力されました。本校では今日も教材の多くに上條先生の作品を使用しています。

授業は、中学においても国語科の一領域としての「書写」ではなく、自己を表現するための「芸術」に位置づけています。「書く」という行為を通し、集中力を高めるとともに、沈着な態度や、ものを丁寧に扱う姿勢などを身につけます。技術に偏ることなく、書道の深淵を理解する知識、さらに成蹊人としてふさわしい見識と教養を身につけ、人間性を高める努力を要求しています。

### 【中学】

文字を書くことが苦手な人もいるかと思いますが、文字を正しく、整えて書くためには、文字の成り立っている構造、形づくられている原理を理解することが大切です。この基礎の部分をもとに、自分らしい文字を書くことができるよう、意欲的に授業に取り組むように指導しています。

1年生では、楷書の基本点画の習得に重点を置いて指導しています。また、2年生では、行書の基本的な技術の習得および習熟を図っています。

硬筆（ペン習字）については、2年間にわたり自宅学習を中心として、週1回の提出を義務づけています。

### 【高校】

中学で習得した書写の技術を踏まえて、芸術科の「書道」として、さらに幅広い表現技術を身につけていきます。

### 表現課題

中学2年では、文字を「造型」する授業を行っています。これは速度・筆圧・濃淡・潤濁・線の長短・細太などを工夫して、テーマに合った作品を制作するものです。個人作品の他に一致協力して「合作」も行っています。

## 保健体育

成長期であるこの時期に、知ること(運動・健康・安全についての知識と理解)と、運動すること(積極的に運動に親しむこと)により、「心身の健全な発達」と、「生涯にわたリスポーツに親しむ態度」を育てることを目標に行っています。

授業では、各発達段階に応じた種目を設定し、体力・技術の向上をめざしながら、積極的に参加しているかなど、参加態度も重視します。苦手意識を持つ生徒も友達と助け合い、精一杯努力すること、けがや体調不良など、見学しなければならない場合も、可能な範囲で準備や片付け、審判、記録などサポート役となり参加をすること、皆で協力してスポーツを楽しむことができる態度を育てます。

### 【中学】

「走る力」「跳ぶ力」「投げる力」といった基本的な運動能力を中心にさまざまな運動を行うことで、運動能力全般を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことをめざします。また、運動を通して、公正、協力、責任などの態度も育てます。

### 【高校】

中学で体得した総合運動能力を発展させ、生徒自らが運動に主体的に取り組む姿勢、生涯にわたってスポーツを楽しむ心がけを育てます。

### 豊富な運動施設

運動施設は大変充実しており、中高の専用グラウンド、テニスコート、体育館(2棟)の他、学園全体の施設として、けやきグラウンド(400m競技場・ラグビー場)、野球場、サッカー場、テニスコート、柔道場、2つのプール、その他がキャンパス内に広がっています。

▶ホームページ内の「キャンパスマップ」でも紹介しています。



## 家庭

生活を学びの対象としている教科です。生徒の現実の生活がどのように成り立っているかを学び、それを土台に将来の生活を豊かに創造できる市民としての力を育てることを目標としています。そのために理論だけを詰め込むのではなく、多くの体験を積み重ね、学び、生きた力をつけることをめざしています。

### 【中学】

食生活を食品の科学的視点から学習し、豊かな食生活を自分の手で作り出せる実践力を育てます。学習方法としては、学校と家庭が連携して、生徒に実践の喜びを体感してもらいます。教材には、成蹊のキャンパスで育つ筍をはじめとした、梅、ギンナン、くるみ、ゆずなど身近な食材を使って調理し、旬の食材の良さを学びます。

衣生活については、自分の体を包むものとしてハーフパンツづくりを男女とも行います。体の形に合わせる型紙作りから始まり、布選び、製作と計画的に物事に取り組み、一つの作品を仕上げていく力を育てます。創意工夫して完成させた達成感、大きな喜びを与えています。

また、消費者の問題を学習する中で、最後に地球に優しい生き方をまとめます。理想ばかり掲げるのではなく、中学生として何ができるかを発表し、友達同士で意見交換をすることで、もの見方を広げ、実践へとつなげていきます。

### 【高校】

自分の生き方を模索していく高校の段階では、家庭科の視点でものの見方、考え方を学習します。例えば、「家族・家庭の問題」「新しい命を生み育てる」「子どもが育つ環境について」「今日の食生活の問題」「日本の食糧問題」など、生徒の将来に大きく関わるテーマを学んでいきます。そのことは、現在の自分を見つめ、将来の自分と社会の関わりについて考えることとなります。考えたことは班別のテーマ学習やレポートの記述を通して論理的に表現する力を身につけます。できるだけ社会へ目を向けるという意味からも、学校から出て、保育園実習を行うなど外で学ぶ機会もつくっています。

また、自由に選択できる科目に家庭科演習があります。この授業では、「成蹊の食材を使って」という独自の副教材を使用し、男女共に料理づくりを楽しんでいます。将来の食生活を健康で心豊かに創造できるよう、その一歩を築いていきます。

### 成蹊家庭科の特徴を生かして

日ごろ、家庭科教育を理解し、保育園実習などを受け入れてくださる地域社会の方々に対し、成蹊の中で育つ自然の恵みを使って料理をする場として、「成蹊料理を楽しむ会」を行っています。この会は1999年より開催しており、多くの方にご参加いただき盛況です。

## 情報

### 高校の段階（※高校のみの科目）

「情報」は2003年度の学習指導要領改訂より始まった必修科目で、高度情報通信社会に対応した人材を育成するために、情報の科学的理解から、情報の収集・分析から発信までを総合的に学ぶ教科です。

多くの高校が、この教科をパソコンの操作を体系的に学ぶ「実習」を中心に扱う中で、本校では、通常教室で行う座学（講義）にも半分以上の時間を使い、重要視しています。その理由は、パソコンにおけるソフトウェアの革新の速さと、多機能携帯電話（いわゆるスマートフォン）の台頭に起因します。高校生に対して、そのときに最新のソフトウェアの操作法を教えても、彼らが社会に出るころには陳腐化しており、新しいものになってしまいます。また、情報の収集・加工・発信を行う情報機器がパソコンにとどまらなくなったため、パソコンの操作法だけを学ぶ意義は薄れています。本校では、時代の変化にとらわれない「情報」の普遍的な知識や考え方を学ばせるべきだと強く考え、実習の質を確保しつつも、座学（講義）の時間を増やしています。

「情報」の座学（講義）は、社会的に学習する側面と、科学的に学習する側面に大別できます。

社会的な学習では、情報の収集・発信において重要となる著作権などの法律や、通信技術を用いて社会がどのように効率化できるかという問題、また、情報セキュリティを確保するためにはどのような要素が必要であるか、などを学習します。

科学的な学習では、コンピュータの構造や処理の仕組み、デジタル化の原理などを学習します。

### コンピュータ教室

中央館内に設けられたコンピュータ教室には、次代の情報化を担う人間を育てる環境が整えられています。これからはコンピュータを使えるのは当たり前で、どのように活用するかがポイントとなります。同時に2クラスの生徒が1人1台使えるだけのコンピュータが揃っています。コンピュータの操作をはじめ、さまざまなソフトウェアを使用した授業が行われています。さらに、放課後にインターネットで情報検索を行ったり、レポートを作成したり、さまざまな活用が可能です。



# 国際理解教育

## (1) 国際理解教育

国際社会で活躍する人間を育てるのに必要なのは、外国語の教育だけではありません。なぜなら、今の時代に求められているのは、コミュニケーションができ、異なった背景を持つ歴史や文化を理解した上で自らの考えを表現できる人間だからです。

成蹊高校では、英会話に限らず、希望者はドイツ語、フランス語、中国語、朝鮮・韓国語の授業も受講することができます\*、英会話、中国語と朝鮮・韓国語ではネイティブ・スピーカーの教員による活発な授業が行われています。また、国際社会を理解するためのキーワードとなる近現代史の教育として、政治経済、日本史、世界史などの科目にも力を入れ、使える英語力を基盤に国際社会に通用する教養と個性を育てることが、成蹊の「国際理解教育」の特徴です。

夏休み中に外国人ファシリテーターのもと、アメリカの大学生・大学院生を含む5～6名毎のグループに分かれ、さまざまなトピックについて英語で討論をする「エンパワーメントプログラム」を、高校生の希望対象者に行っています。

中学では1年生の希望者を対象として入学試験期間中に、英語漬けの生活を体験する「イングリッシュ・シャワープログラム」を行っています。また、セントポールズ校、カウラ高校、チョート・ローズマリー・ホール校、フィリップス・エクセター・アカデミー校や、国際ロータリークラブ、AFS、YFU財団の留学制度に生徒が参加する一方で、世界各国からの留学生を積極的に受け入れており、日常的に交流を図ることができるため「世界は多様である」ということを感じられる環境が常にあります。

\*授業は10名以上の希望者が集まった場合に開講されます。

## (2) 留学制度

本校では国際社会の中で自分の人生を考える機会を生徒に提供しようと考えており、特徴のある留学制度が準備されています。

### ● 独自の長期留学制度

セントポールズ校、カウラ高校との間に交換留学の制度があり、チョート・ローズマリー・ホール校との間には長期留学の制度があります。交換留学は前年度の夏に中学3年、高校1・2年の生徒を対象に募集し、例年、各成績の基準を満たした10名程度の生徒が応募しています。その中から、それぞれ選考を経て各1名の生徒を決定しています。

**セントポールズ校**：アメリカのニューハンプシャー州コンコードにあるセントポールズ校はテン・スクールズの1校として全米に名を馳せています。1949年以来、本校は留学生を派遣し、1976年からはセントポールズ校からの留学生も受け入れ、交換留学制度に発展しました。多くの留学生は帰国せず、そのままハーバード大学、プリンストン大学などに進み、各界で活躍しています。1年目の現地での費用は免除されます。

**カウラ高校**：オーストラリアのカウラ市は第二次世界大戦の時に捕虜収容所があった場所です。国際法で捕虜としての人権が保障されていたにもかかわらず、日本人捕虜の脱走事件があり、監視にあっていたオーストラリア人と脱走した日本兵の多くが亡くなりました。カウラの人々にとっては不可解な事件でしたが、彼らは亡くなった日本兵の墓地を造り、日本人を理解しようと思いました。そうすることで、再び戦争が起きないようにしたいと思ったからです。このような経緯の中で、1970年以来州立カウラ高校と本校の交換留学制度がスタートしました。

**チョート・ローズマリー・ホール校**：アメリカのコネチカット州にあるテン・スクールズの名門校で、ジョン・F・ケネディの出

身校として有名です。村田奨学金※により、日本からの留学生を増やすプロジェクトが開始。本校の歴史ある国際交流の実績が評価され、2015年のサマースクールへ5名の派遣が、2016年から長期留学生の派遣が始まりました。

※**村田奨学金**：チョート・ローズマリー・ホール校出身の村田貴士氏（ゴールドマンサックス証券パートナー）の寄付により2015年に設けられた奨学金。同校で学ぶ日本人を増やすことを目的とした奨学金で、サマープログラム参加者と長期留学生の学費・寮費相当分が支給されます。同校の日米委員会が受け入れ生を決定しますが、当初より本校中高生もサマープログラム参加者（公欠扱い）・長期留学生（成蹊は退学するが復学可）として派遣されています。

### ● 独自の短期留学制度

夏休みと春休みを利用し、2～3週間程度の日程で行っています。ただ単に現地を訪れるのではなく、歴史や文化など事前学習をした上で、留学の日を迎えます。

**カウラ高校**：ホームステイを通じてカウラ市の人々と交流しながら学ぶことに大きな意義があると考え、2003年から夏休みを利用した短期留学制度もスタートしました。この短期留学は隔年で実施され、中学3年と高校1年を対象としています。

**ケンブリッジ大学**：高校1～3年を対象としたイギリスのケンブリッジ大学ペンブルックカレッジへの短期留学制度が2006年度からスタートしました。ケンブリッジ大学の施設を利用した夏期短期留学制度は他にもありますが、本校の制度はペンブルックカレッジのスタッフが運営するプログラムです。英語の学習、英国文化、社会、芸術・建築史の学習をケンブリッジ大学の正真正銘のカレッジライフを通じて行います。

**カリフォルニア大学デービス校**：春休み中に、アメリカのカリフォルニア大学デービス校（UCD）のキャンパスで「英語とキャリア教育」を中心に学び、英語でのプレゼン力も鍛えます。ホストファミリーのもとから通学し、留学中、スタンフォード大学の訪問やフードバンクでのボランティアも体験します。

**チョート・ローズマリー・ホール校**：世界各国から集まる同校のサマープログラムに、村田奨学生（約3名）を含む数名を派遣します。本校からは2015年の夏以降、毎年数名を派遣。世界中から集まる中高生と寮生活を送りながら貴重な体験をします。

**フィリップス・エクセター・アカデミー校**：アメリカのニューハンプシャー州にある名門で、テン・スクールズの1校。2016年より短期交換留学がスタートしました。

**ルンステッド高校**：デンマークの私立高校で、秋に短期受入れを実施し、成蹊生は夏期に隔年で訪問します。

**カルマーレ国際高校**：スウェーデンの私立学校で、日本語を学ぶ生徒を本校が受け入れています。成蹊生は夏期に隔年で訪問します。

#### ●成蹊が紹介するサマープログラム

**イーグルブルック校**：アメリカのボーディングスクールの中学校のサマープログラムです。日本の中学生向けに、時期を8月からに設定してあります。中2・3の男女が参加可能です。現在のところ、成蹊を含む数校しか募集をしていません。

#### ●成蹊が紹介する財団など主催の留学プログラム

学校間で協定している前述の留学プログラムの他にも、次のような機関による留学プログラムも利用できます。また、長期留学では授業料等納付金の2分の1が減免になります。

#### 長期留学（1年以上）

次のうち1～3の留学プログラムは、本人の希望があり学校が認めれば、留学終了後、留年せずに進級ができます。

##### 1. ロータリー

ロータリークラブという非営利団体の青少年交流委員会が母体となる国際親善を目的とした留学制度。世界各国にロータリーの親善大使として派遣されます。

##### 2. AFS

財団法人AFS (American Field Service) が母体となり、世界各国に派遣されます。

##### 3. YFU

財団法人YFU (Youth For Understanding) が母体となり、世界各国に派遣されます。

##### 4. UWC (United World Colleges)

社団法人日本経済団体連合会が派遣生を募集。全国から選抜された10名前後の優秀な高校2年生を毎年8カ国にあるUWCの全寮制高等学校に派遣します。2年間

在籍し、卒業生は世界各地の有名大学に進学します。

#### 5. 近衛・プリンストン奨学金／ブルー基金

2つとも、国内で選抜された高校3年生が、プリンストン大学やカーネギー財団系のリベラルアーツ・カレッジに推薦されます。

#### 短期留学

##### 1. AIG (American International Group) プログラム

全国から選抜された高校2・3年生が、アメリカのプリンストン大学の寮でアメリカ人高校生と共に生活をして文化交流をします。また国連や国務省などアメリカ東部各地の見学とホームステイも含まれます。夏休み中約3週間。個人負担はありません。

##### 2. AFS 短期

AFSが主催するオーストラリア、タイ、カナダなどへの夏休み約1カ月間のプログラムです。

#### ●奨学金

##### ケンブリッジ大学短期留学プログラム奨学金

経済的理由から参加を思いとどまる生徒のために留学費用の一部を支援する目的で設けられました。収入に応じ20万円が給付されます。

##### 成蹊学園三菱留学生奨学金

三菱金曜会所属企業からの寄付を基金とし、成蹊学園各学校の学生・生徒の外国留学を奨励することを目的とした奨学金です。

セントポールズ校、カウラ高校、チョート・ローズマリー・ホール校に留学が認められ、成績の基準を満たす生徒に50万円を給付します。

#### ●受入留学生

高校のクラスに所属し、クラスの一員として授業や行事に参加し、クラブ活動にも加わります。

	2018	2017	2016
セントポールズ	1	0	1
カウラ	1	2	18
フィリップス・エクセター・アカデミー	2	14	12
ルンステッド	13	5	16
カルマーレ	6	3	5
ロータリー	1	0	0
AFS	1	1	1
YFU	1	1	1
計	26	26	54

### ● 派遣留学生(1年間)

多くの生徒が学校主催のプログラムだけでなく、財団等主催のプログラムにも積極的に申し込んでいます。

	2018	2017	2016
セントポールズ	1	1	1
チョート・ローズマリー・ホール	0	1	1
カウラ	1	1	1
ロータリー	0	0	3
AFS	6	5	6
YFU	3	1	5
計	11	9	17

### ● 派遣留学生(短期)

学校独自の交流校への派遣で、ホームステイあるいは寮で生活します。

	2018	2017	2016
ケンブリッジ大学	15	22	24
カウラ高校(隔年実施)	-	16	-
カリフォルニア大学デービス校(※)	32	42	43
チョート・ローズマリー・ホール	6	5	5
フィリップス・エクセター・アカデミー	7	4	1
ルンステッド高校&カルマーレ国際高校	18	19	-

「-」は派遣のない年。

※2017年以降、カリフォルニア大学デービス校プログラムは高校生に加え中学3年生も参加。

## 国際教育センター

国際教育センターでは、国際化に即した教育の充実を学園全体・各学校共通の目標として掲げ、それを学園縦断的な組織として具体化しています。グローバル化が進み、海外と国内での情報交換や人の行き来が日常的になった昨今では、どのような仕事に携わるのであれ、国際社会に対する深い理解がますます重要になります。このような時代に対応するためには、早い段階から一貫して国際理解のための教育を進めていく必要が非常に高くなっています。

小学校から大学までの教育機関が同じキャンパスの中にある本学は、真の意味での国際理解教育を実現できる数少ない環境といっても過言ではありません。このメリットを生かし、国際化の進展する今、国際感覚を備えた人材を学園全体で育成していきます。

### ● アカデミック・アドバイザー

本校には数は多くありませんが、欧米への大学に進学する生徒が半世紀以上にわたってコンスタントに出ています。その大半が帰国生だったのですが、近年では日本で初等教育を受けて、高校からあるいは大学から欧米の学校を目指す生徒が出てきました。本校にセントポールズ校、チョート・ローズマリー・ホール校、フィリップス・エクセター・アカデミー校などとの交流があることを知り、それを目指して入学する生徒や在校中に留学を決意する生徒もいます。

国内外の国際理解教育プログラムに対応し、それに向けて準備をするためには、適切な情報量を提供し、さらに背景となる知的訓練やエッセイ作成などの時間がかかります。もちろん、TOEFLやSAT/ACTなどの受験にはノウハウが必要です。

こうした指導を担当するため、本校ではアメリカ人アカデミック・アドバイザーを置いて対応しています。

### 【海外大学進学者】

2006年	スタンフォード大(アメリカ)*
2009年	ウィートン大(アメリカ)*
2011年	コロンビア大(アメリカ) フライブルク音楽大(ドイツ)* →ルツェルン音楽院(スイス)
2012年	カリフォルニア大デービス校(アメリカ) リスト・フェレンツ音楽大(ハンガリー)
2013年	ラトガーズ大(アメリカ) ハミルトン・カレッジ(アメリカ)*
2014年	マギル大(カナダ) ウェルズリー・カレッジ(アメリカ)*
2015年	ウェルズリー・カレッジ(アメリカ)* ブラウン大(アメリカ)*
2016年	パデュー大(アメリカ) トロント大(カナダ)
2017年	トロント大(カナダ)* インディアナ大ジェイコブズ音楽院(アメリカ)* グリフィス大(オーストラリア) ニューヨーク大(アメリカ) カリフォルニア大デービス校(アメリカ)
2018年	ウィスコンシン大ミルウォーキー校(アメリカ) オレンジコーストカレッジ(アメリカ) ロンドン大キングスカレッジ(イギリス) ロンドン芸術大(イギリス)

「\*」はアメリカのセントポールズ校への留学(成蹊は退学)を経て進学。

# 学校生活

## (1) 日課表・時間割・一日の生活

### 日課表

朝	礼	8:15～8:25
第1時限		8:30～9:20
第2時限		9:30～10:20
第3時限		10:30～11:20
第4時限		11:30～12:20
昼休み		12:20～13:05
第5時限		13:10～14:00
第6時限		14:10～15:00
第7時限		
第8時限		
授業終了後 終礼・清掃		
下校時刻 4～10月 17:10 (※延長の場合 18:00 最終下校) 11～3月 16:40 (※延長の場合 17:30 最終下校) *土曜日の最終下校時刻は16:00		

※延長は、特別な理由がある場合は週2回、他には行事前の実行委員会、文化部などに認められます。

### 中学1年の時間割例

	月	火	水	木	金	土
1	国 I	保健体育	英語	英語	英語	数学β
2	歴史		数学α	書道	数学α	国 II
3	生物	国 II	音楽	美術	地理	地学
4	音楽	英語	地学	国 I	生物	保健体育
5	英語	数学α	国 I	道徳	技術家庭	
6	数学β	地理	歴史	HR		
7						
8						

### 高校1年の時間割例

	月	火	水	木	金	土
1	世界史	数(1)	政治経済	数(2)	数(2)	物理
2	情報	世界史	現代文	現代文	物理	数(1)
3	化学	古典	化学	保健体育	世界史	英(1)
4	数(1)	英(2)	英(1)		政治経済	現代文
5	英(2)	数(2)	芸術	英(1)	古典	
6	保健体育	物理	美工書音	HR	英(1)	
7		数(1)※				
8						

※高校1年の数学は高校受験での入学者は週4時間となります。

### 高校3年の時間割例 ※選択コース(P.5):理系(bコース16)

	月	火	水	木	金	土
1	保体2	数Ⅲ(1)	英語1	生物	情報	倫理
2	保体2	生物	保体1	数Ⅲ(1)	現代文	英語1
3	英語2	生物	数Ⅲ(1)	数Ⅲ(2)	英語1	数Ⅲ(2)
4	数Ⅲ(2)	倫理	生物	英語2	倫理	化学
5	数Ⅲ(1)	英語1	化学	現代文	数Ⅲ(1)	
6	化学	現代文	化学	HR	生物	
7						
8						

## (2) 年間行事

### 【中学】

### 【高校】

月	行事
4 April	<b>【中学】</b> 入学式 始業式 防災訓練 オリエンテーション 基礎学力テスト 新入生歓迎会 健康診断 授業見学 理科野外観察会*  春の遠足 中間テスト 3年修学旅行 1・2年講演会 1・2年見学会  文化部発表会「6月展」
5 May	<b>【高校】</b> 入学式 始業式 オリエンテーション 防災訓練 新入生歓迎会 健康診断  体育大会 生徒総会 中間テスト
6 June	遠足 文化部発表会「6月展」  期末テスト 1・2年夏の学校 終業式  3年カウラ高校短期留学* (隔年)
7 July	学習旅行* 1年カウラ高校短期留学* (隔年)
8 August	始業式 体育祭  始業式 宿題テスト(1・2年) 実力テスト(3年) 体育大会 理科進学指導テスト
9 September	蹊祭(文化祭) 中間テスト 秋の遠足  生徒会立会演説会、役員選挙 防災訓練
10 October	期末テスト 終業式 スキー教室*
11 November	始業式 理科野外観察会* 文化部発表会「1月展」
12 December	成蹊大学推薦テスト(3年) 始業式 文化部発表会「1月展」 実力テスト(1・2年)
1 January	イングリッシュ・シャワー(1年)* 留学体験報告会*
2 February	学年末テスト 合唱祭 終業式 卒業式
3 March	マラソン大会 留学体験報告会*  学年末テスト 卒業式 終業式 学習旅行*

\*希望者のみ

成蹊を知る

学習

国際理解教育

学校生活

大学進学

中学入試

高校入試

その他

Q & A

### (3) 校内行事・校外体験行事

【中学】

○:校内 ●:校外

#### 4月 ○新入生歓迎会

生徒会役員が中心となり、2・3年生が新入生に学校のルールや部活、委員会などを楽しくわかりやすく紹介します。

#### 5月 ●春の遠足

- (1年) 奥多摩散策を通じ新たな友達もできます。
- (2年) 飯盒炊さんにチャレンジします。
- (3年) 上野の国立博物館などの文化財を鑑賞。社会見学など学年企画のイベントを通して修学旅行前の最後のグループ活動の練習を行います。

#### ●修学旅行 4泊5日 京都・奈良への宿泊行事

(3年) 社会、美術、国語などの授業での事前学習の内容を踏まえて出発します。グループ行動の見学では自ら立案、計画して1日京都巡りを楽しみます。

#### ●見学会

(1年、2年) 狂言・落語・演劇鑑賞などの体験学習を行います(中1と中2では異なる内容です)。

#### 6月 ○文化部発表会『6月展』

書道部、美術部、科学技術部、家庭部、写真部などが作品や活動報告を展示発表します。土曜日には演劇部、吹奏楽部、ストリングス部、ダンス部、コーラス部が大教室で公演発表を行います。1月にも同様の「1月展」を行っています。

#### 7月 ●夏の学校

- (1年) 本物に触れながら「自分で考える力」を身につけていく体験学習の中でも、特に大自然に親しむことができるもの。1年生では車山高原での自然観察を通じて仲間づくりを行います。寝食を共にしての4日間、友達との仲も深まります。高校生・卒業生もヘルパーとして参加してくれます。
- (2年) 2年生ではキャンプを行います。チームビルディングやネイチャーゲームを体験しながら、自治能力の獲得と、規律ある団体生活を営みます。3日間の集団生活を終えた後はひと回りたくましくなります。高校生もアシスタントとして参加してくれます。

#### 9月 ○体育祭

中学全校生徒が学年を超えてクラス対抗で競技を行います。棒引き、クラス別・ブロック別リレーなどの競技の他、クラス対抗応援合戦といったプログラムもあります。また、競技の様子を生徒が実況し、放送します。

#### ○<sup>こみち</sup> <sup>さい</sup> 蹊 祭 (文化祭)

9月最終もしくは10月最初の土曜・日曜  
中高全体を舞台に、クラスで、部活で、有志でさまざまな展示や踊り、演奏、芝居などのパフォーマンスの発表を行います。毎年2日間で約8,000人以上が訪れる校内行事最大のイベントです。

#### 10月 ●秋の遠足

- (1年) 収穫体験や、カレー作り、社会見学など学年企画のイベントを行います。
- (2年) 鎌倉をグループ単位で散策。修学旅行の予行練習も兼ねて行われます。
- (3年) 野外調理や社会見学など学年企画のイベントを行います。

#### 11月 ○生徒会立会演説会、役員選挙

生徒会選挙は翌年度の生徒会の役員を選出する本格的な選挙です。各クラスからの立候補者と推薦者が全校生徒に対してアピールする立会演説会を行い、選挙管理委員の生徒の運営により、投票・開票を行います。

#### 12月 ●スキー教室

志賀高原の大自然に親しみながらスキーを体験できます。希望制で行われるこの行事には、毎年多くの初心者も参加しています。

#### 1月 ○文化部発表会『1月展』

#### 3月 ●合唱祭

クラス毎に発表する合唱祭は3学年合同で行われます。学年最後のクラス対抗行事として、それぞれの思いを胸にハーモニーを奏でます。

#### ○卒業生歓送会

卒業する3年生へ1・2年生からお祝いのメッセージや花などを贈る行事です。生徒会役員が中心となって催します。

「体験学習」を重視する成蹊中学ならではの豊富な学外行事。あえて学年全体で集団行動、集団生活をすることでさまざまな体験をし、新たな自分の発見と成長につながります。

遠足などは全て現地集合。自分で交通手段や交通費を調べて自力でたどり着きます。

## 【高校】

○：校内 ●：校外

## 5月 ○体育大会

生徒会の一機関である各運動部の代表から構成される運動委員会が、企画・運営します。種目はバスケットボール・バレーボール・サッカー・ソフトボール・テニス・卓球・ドッジボール・キックベースボールやクラス対抗種目、リレーなどで、各種目の審判は各運動部の部員が担当し、学年別クラス対抗の球技大会です。5月の体育大会は、1年生にとっては最初の、2年生にとってはクラス替え後の最初の学校行事であり、クラスづくりに欠かせない行事となっています。

## 5～ ●遠足

6月 5月下旬～6月上旬 全学年ともクラス単位で実施。クラスの遠足委員が担任と協力し、クラスの親睦を図ることを目的に、過去の実施例を参考にインターネットなどで情報収集して計画、実施します。

## 6月 ○文化部発表会『6月展』

各文化部の代表から構成される生徒会の一機関である文化委員会が、企画・運営します。6月展、1月展ともに1週間開催されます。各文化部の活動成果をホームルーム棟1階玄関ホールなどに展示し、土曜日には公演団体による大教室公演が行われます。

## 9月 ○体育大会

## ○蹊祭(文化祭)

9月最終もしくは10月最初の土曜・日曜

代議員会の承認を受けた特設委員会である蹊祭実行委員会が、企画・運営します。蹊祭実行委員会は1・2年生で構成され、委員長・副委員長の下、会計・会場・装飾・イベント・バンド・広報などの各パートからなり、毎年引き継がれることが伝統になっています。1年生と2年生には、クラス全員で何かをつくり上げる体験を大切にす意味から、クラス単位での参加を義務づけています。

## 11月 ○名人会

高校生徒部主催で、生徒と教職員に呼びかけ、土曜日の午後到大教室で行われます。部活以外の活動で特に優れた技能を持った「名人」が、ピアノの楽器演奏などを発表します。

## 1月 ○文化部発表会『1月展』

## 2月 ●マラソン大会(1・2年)

場所:昭和記念公園(男子約8km、女子約4km)

体育科主催の学校行事です。3学期の体育の授業における持久走の成果を個人およびクラス対抗で示します。個人成績は体育の成績に反映されます。

## 夏休み ●学習旅行(2年)

冬休み 体験や自然・歴史・文化の学習を目的とした少人数  
春休み による旅行です。各企画は、学習旅行委員会での検討と職員会議の承認を経て生徒に提示され、20名以上の参加で成立します。また、生徒が希望し、企画・立案することも可能です。

事前学習や事後のレポート提出があります。過去実施されたコースは以下の通りです。

国内:北海道、北九州、屋久島、沖縄

海外:韓国、台湾、香港・深圳、シンガポール、ベトナム、フィレンツェ

学習旅行の「学習」とは、学校での毎日の勉強とは異なること、あるいは机に向かうだけでは決して得られないことを、毎日の学校生活(=日常)とは全く異なる時間と空間での体験(これを「旅」というのです)を通して、知り、考え、味わい、感動していくという意味です。行って良かったと必ず思える、高校時代の大切な思い出となる行事です。

\* コースについては1月中旬より案を募集、3月に承認・決定され、4月のオリエンテーション時に説明会を実施します。

## 《学習旅行実施の原則》

- ①高校の学習目標に寄与するコースを設定する
- ②旅行先の範囲:日本国内および海外
- ③日数:日本国内3泊4日、海外4泊5日以内
- ④費用:総計は日本国内10万円程度、海外13万円程度
- ⑤時期:夏休み、冬休み、春休み
- ⑥最少催行人数:参加生徒20名以上
- ⑦利用交通機関:バス、電車、飛行機、および定期船
- ⑧引率教員:最低2名、参加生徒数の増加に応じて増員

## 2018年度 中高進路および知的好奇心刺激企画

本校では生徒が多様な選択ができるよう、1年間を通じて数多くの企画を紹介・提示していきます。

学内で行われるものや、学外で行われるものなど様々で、講師も卒業生から各分野の専門家と多岐にわたっています。

知的好奇心を刺激する幅広い分野の「本物に触れる」企画は次の通りです。

日付	対象	企画内容		講師 他	主催
前期	高3	講義 高大連携成蹊大学 科目等履修制度	「ファッションと文化」「美術への招待」「身の回りの科学」 「国際教養総合講義 / (保守主義とリベラルの思想的対立から みたアメリカ政治)」「近現代欧米史A / <2>」「日本の政治」 「国際教養総合講義 / (世界経済と国際金融)」	成蹊大学教員	成蹊大学・ 進路指導部
毎週金曜日	高校	座談会	ビブリオ・カフェ	在校生	進路指導部
4/14	高校	映画鑑賞会	「SWING GIRLS」	在校生	図書委員会
4/28	高校	上映会・ トークライブ	「Call Me Kuchu (コール・ミー・クチュ)」上映会・トークライブ	「Call Me Kuchu (コール・ミー・クチュ)」 上映会実行委員会	ダイバー シティ
4/29	中学	実習	理科野外観察会 (自然観察と化石採集)	理科教員	理科
5/12	高校	映画鑑賞会	「舟を編む」	在校生	図書委員会
5/17	高校	対策講座	TEAP入門講座	トフルゼミナール	進路指導部
6/5	高校	映画鑑賞会	「On Your Mark」	在校生	図書委員会
6/7	中1	健康講座	友だちづくりと自分づくり	東北大学	保健室
	高2文系	講演会	マックス・ウェーバーの学問論	成蹊学園学長	進路指導部
	高2理系	見学会	研究室訪問	成蹊大学理工学部	進路指導部
6/9	高校	映画鑑賞会	「素晴らしき哉、人生！」	在校生	図書委員会
6/14	高3 内部進学	見学会	成蹊大学情報図書館見学	成蹊大学入試センター	進路指導部
	高3 外部進学	講演会	模試結果の見方、志望校の選定、夏休みの過ごし方	駿台予備学校	進路指導部
	高1	健康講座	こころの健康について～ストレスやうつと上手につき合う～	成蹊大学学生相談室カウンセラー	保健室
6/14、10/12、 11/1、11/16、 11/21 2/20、2/28	中・高	音楽会	ランチタイムコンサート	在校生	音楽科
6/16	中・高	講義・観察・解剖・ 調理	見て触れて解剖して。五感で深海魚の多様性を体感しよう	東京大学大気海洋研究所	理科・家庭科
6/18	中学	社会見学	国立天文台天文情報センター見学	国立天文台	図書委員会
6/21	高2	模擬講義	全20大学21分野の教員による模擬講義 学習院大学文学部、北里大学医療衛生学部、北里大学理学部、杏林大学看護学部、上智大学総合グローバル学部、多摩 美術大学統合デザイン学部、中央大学法学部、津田塾大学文学部、電気通信大学情報理工学域 I 類、東京海洋大学 海洋工学部、東京外国語大学大学院総合国際学研究院、東京学芸大学教員養成カリキュラム開発研究センター、東京女 子大学現代教養学部、東京農工大学大学教育センター、東京薬科大学生命科学部、東京理科大学経営学部、日本獣医生 命科学大学獣医学部、法政大学社会学部、法政大学理工学部、横浜国立大学都市科学部、早稲田大学人間科学部		進路指導部
	高1	模擬講義	成蹊大学教員による模擬講義 ◆「租税法入門～租税法の基本原則を中心に」経済学部、◆「水とエタノールを混ぜると体積は？～分子で考える1+1 ～」理工学部、◆「機械学修 (ディープラーニング) を使った新聞記事の抽出」理工学部、◆「触覚・VR・サイボーグ五 感のふしぎな世界」理工学部、◆「Movies, Music and Meaning (映画、音楽と意味)」文学部、◆「公文書のウソはな ぜ悪い？」法学部		進路指導部
7/6	高校	映画鑑賞会	「風の谷のナウシカ」	在校生	図書委員会
7/7	小中高	体験報告プレゼン レポート	セントポールズ校、チャート校 留学報告会 セントポールズ校、 チャート校卒業生・在学生 (成蹊高校より編入) による留学体験報 告	国際教育部	国際教育部
	高2	講演会・相談会	大学生の話を聞く (大学生OBOG13名による相談会) 麻布大学獣医学部、慶應義塾大学薬学部、上智大学総合グローバル学部、上智大学文学部、首都大学東京都市教養学部、 成蹊大学経済学部 2名、成蹊大学法学部、東京学芸大学教育学部、東京大学文学部、東京大学農学部、日本大学理工学 部、立教大学観光学部		進路指導部
7/9	中高	見学会	築地市場・朝日新聞社・日本経済社 見学会	朝日新聞社 (保護者)、日本経済社 (卒業生)	進路指導部
7/9、10	中高	特別授業	チャート校留学中の高校生によるSAT / ISEE (物理分野) 講座	チャート校留学中の高校生	数学科・理科
7/10	中学	見学会	筑波大学・JAXA・防災科学技術研究所見学	筑波大学、JAXA、防災科学技術研究所	進路指導部
	中高 保健委員	講習会	救命救急講習会 (AED訓練)	東京救急協会、武蔵野消防署	保健室
7/11、9/29、 9/30、2/22	高校	発表	ビブリオバトル (英語によるブックレビューも)	在校生	進路指導部
7/12	高校	説明会	美術系大学進学説明会	芸術科、新宿美術学院	進路指導部
7/13	高2	健康講座	いのちとからだの話	武蔵野助産師会	保健室
7/14	高3	説明会	成蹊大学説明会	成蹊大学入試センター	進路指導部
7/16	高校	活動報告会	スクール・ダイバーシティってなんだ (成蹊大学「人権とジェンダー」講義において)	成蹊高等学校スクール・ダイバーシティ	ダイバー シティ
7/16～7/20	中学	プレゼン・パフォーマンス 校内英語企画	英語でのディスカッション、プレゼン (期間中、学生はホームステイ)	カリフォルニア大、ハーバード大等のアメリカの 大学生	国際教育部
	高校	エンパワメント 校内英語企画	英語でのディスカッション、プレゼン (期間中、学生はホームステイ)	カリフォルニア大、ハーバード大等のアメリカの 大学生	国際教育部

日付	対象	企 画 内 容		講師 他	主催
7/19	高校	英語模擬講義	ハークネスメソッドによる模擬授業	フィリップス・エグセクター校	国際教育部
7/20	中高	見学会	東京女子医科大学病院見学会	東京女子医科大学病院 (卒業生)	進路指導部
7/23	高1、2	見学会	一橋大学 研究室訪問・キャンパス見学	一橋大学経済学部 (卒業生)	進路指導部
7/27	高校	社会見学	Google社、YouTube訪問	Google (卒業生)、YouTube	進路指導部
夏休み	高2	実習	保育実習	武蔵野市保育園 他	家庭科
後期	高3	講義 高大連携成蹊大学 科目等履修制度	「福祉社会に生きる」「こどもと社会/<2>」「社会科学と論理」 「現代社会と倫理学」「近現代欧米史B/<2>」「人間と美術」 「武蔵野市寄附講座/ (まちづくりと芸術文化政策)」 「科学技術の最前線」「薬はなぜ効くか」	成蹊大学教員	成蹊大学・ 進路指導部
9/13～11/29	高校	英語特別講義	SAT講座 (米国大学進学のための準備講座)	アカデミックアドバイザー	国際教育部
9/15	高1、2	説明会	成蹊大学説明会	成蹊大学入試センター	進路指導部
9/29、9/30	中高・一般	トークライブ	変な人になろう！ーオタクとスクールカーストⅢ	成蹊高等学校スクール・ダイバーシティ	ダイバー シティ
		体験	編み物体験 (ゲリラニットing) & 作品展示	NPO法人 LIFE KNIT	
		ワークショップ・展示	「赤い椅子プロジェクト」「ゴミジェ」	加藤研介氏 (卒業生) 蹊祭実行委員会装飾パート	蹊祭実行 委員会
10/3～12/12	高校	講座	TOEFL講座 1Listening 2Grammar 3Reading 4Test Writing	トフルゼミナール	国際教育 センター・ 進路指導部
10/6	高校	映画鑑賞会	「サマータイムマシンブルース」	在校生	図書委員会
10/30～11/20	中3	中3×大学ゼミ	「社会言語学入門」「村上春樹の短編『トニー滝谷』を読む」 「遣伝子の操作『クロニング』体験」「大学での統計科学」 「優柔不断で困っているみなさん 数学で解決してみましょう」 「人間の行動を実験で調べよう」「法律は環境を守るのか？」	成蹊大学教員	成蹊学園 ESDセンター
11/1	高校	トークライブ	変な人になってみた！創造性とダイバーシティ オタクとスクールカーストⅣ	成蹊高等学校スクール・ダイバーシティ	ダイバー シティ
	中2	保健講話	いのちとからだの話	武蔵野助産師会	保健室
11/8	高1	講座	論理コミュニケーションプログラム オリエンテーション	SFCフォーラム	進路指導部
11/12	高校	プレゼンテーション	フィリップス・エグセクター校留学生による成果発表	フィリップス・エグセクター校留学生	国際教育部
11/17	中高	講演会	日系カナダ人 リンダ・オハマ氏による講演会	リンダ・オハマ氏	国際教育部
11/26	高校	見学会	成蹊大学MBTプレゼン見学	成蹊大学生	進路指導部
12/10	高校	映画鑑賞会	「君は真夏のベガだった」(シネマリュミエール合同企画)	在校生	図書委員会
12/11～13	高1	講座	論理コミュニケーションプログラム (第1期)	進路指導部	進路指導部
1/16～2/20	中高	講義	アカデミックスキル講座 (海外の学校で授業を受ける準備)	アカデミックアドバイザー	国際教育部
1/11	中学	映画鑑賞・天体観測	講演と野外観測会 (天体観測会)	高校生有志団体「シネマ リュミエール」	理科
1/19	中3、高1	講演会・個別相談会	社会人の話を聞く。(OB・OG29名による、社会での仕事、選択 の理由、学生時代にやっておくべきことなど。)	卒業生 (アナウンサー、医師、看護師、薬剤師、 弁護士、パイロット、大学講師、地方公務員など)	進路指導部
1/24	中3	講演会	薬の基礎知識～身近な薬の正しい使い方～	成蹊学園学校薬剤師	保健室
1/25	高2	説明会	進路別ガイダンス	駿台予備校/成蹊大学国際教育センター、大学で の留学経験者	進路指導部
1/31	高校	見学会	東京藝術大学 卒業・修了作品展見学ツアー	芸術科	進路指導部
	中学	ワークショップ	地球温暖化の最新情報・未来の地球と私たちの暮らし	気象キャスター	中学・成蹊学園 ESDセンター
2/1	中高	シンポジウム	海を探る、海を調べる。キャリアと研究Ⅱ	東京大学大気海洋研究所	成蹊学園 ESDセンター
2/1、4	中1	英会話体験会	イングリッシュ・シャワー (学外ネイティブとの英語漬け2日間体験)	プリティッシュ・カウンシル	国際教育部
2/8	高2	講演会・相談会	大学生の話を聞く(大学生OBOG8名による相談会) 東京慈恵会医科大学、東京農工大学、筑波大学、東京大学、東京外国語大学、慶應義塾大学、青山学院大学、立教大学		進路指導部
2/9～11	中高	体験	プログラミングキャンプ	Life is Tech社	Life is Tech 社
2/15	小～大	シンポジウム	成蹊オープンゼミ オーロラを通じて宇宙や地球を知る「オーロラと宇宙」	京都大学、国立極地研究所、成蹊大学	成蹊学園 ESDセンター
2/16	小中高	体験報告プレゼン・ レポート	留学報告会 今年度の留学体験者等9名による体験報告、 成蹊学園国際交流賞受賞者5名の紹介	国際教育部	国際教育部
2/23	中3、 高1、2	座談会	教えて先輩 美術系	卒業生	進路指導部
3/7	高校	映画鑑賞会、座談会	「セトウツミ」	在校生	図書委員会・ ダイバー シティ
3/8、11、12	高1	講座	論理コミュニケーションプログラム (第2期)	進路指導部	進路指導部
3/14	中学	見学会	JAL教育センター、JALブランドサービス、JAL SKY MUSEUM	JAL	進路指導部
3/22、26	高校	体験	書店体験	ブックスルーエ	進路指導部

※ESDセンター：サステナビリティ教育研究センター

# (4) スケジュール管理帳『日進月歩』

クラブ活動の時間、宿題の時間、習い事や趣味の時間など、1日の生活の中で必要とされる時間を自ら考え整理する習慣を身につけてもらうために、中学ではスケジュール管理帳『日進月歩』を活用しています。この管理帳は、毎日のクラスの終礼での、宿題・課題・小テストなどの確認の際や、担任との面談での学習・生活の振り返りの記録としても頻りに利用されます。

ここから、自立した学習者として、日々の家庭学習の定着、効果的かつ計画的な学習姿勢が育まれることをめざしています。

週間計画表

	月	火	水	木	金	土	日
起床時刻	5:40						
帰宅時刻	7:00						
							学習 8:30
1限	国Ⅱ	公民	技術家庭	美術	国Ⅰ	英Ⅰ	
2限	生物	代数	技術家庭	代数	幾何	保健体育	
3限	歴史	保健体育	歴史	生物	音楽	代数	
4限	幾何	保健体育	国Ⅰ	英Ⅱ	化学	化学	歴史
終礼						下校	13:00
5限	英Ⅰ	国Ⅰ	英Ⅰ	国Ⅱ	英Ⅰ	準備	学習 14:00
6限		英Ⅱ	幾何	HR	公民	習・準	学習 15:00
	部活	部活	下校	下校	部活	自由	
			準備	準備			16:00
			学習	学習			17:00
	下校				学習		18:00
	夕飯	夕飯	夕飯	夕飯	夕飯	夕飯	19:00
	夕飯	夕飯	夕飯	夕飯	夕飯	夕飯	20:00
	学習	学習	準備・自由	準備・自由	準備・自由	準備・自由	21:00
	準備	準備		準備			22:00
							23:00
就寝時刻	9:30	9:30	9:00	9:00	9:30	9:00	9:00



『日進月歩』週間計画表 (中学3年生男子の例)

日	月	火	水	木	金	土	日
	GW 宿題 (幾何) 体系Ⅱ (英Ⅰ) 自習2時間以上 (代数) 体系Ⅱ (歴史) 11月1日 読書 小テスト						
3	4/25 春山小祭 2日目の日 20:00 春山小祭 春山小祭 春山小祭	5	GW 宿題 (幾何) 体系Ⅱ (英Ⅰ) 自習2時間以上 (代数) 体系Ⅱ (歴史) 11月1日 読書 小テスト				
10	11 春山小祭 2日目の日 20:00 春山小祭 春山小祭 春山小祭	12	12 春山小祭 2日目の日 20:00 春山小祭 春山小祭 春山小祭	13	13 春山小祭 2日目の日 20:00 春山小祭 春山小祭 春山小祭		
17	17 地域別 (2) (800)	18	18 春山小祭 2日目の日 20:00 春山小祭 春山小祭 春山小祭	19	19 春山小祭 2日目の日 20:00 春山小祭 春山小祭 春山小祭	20	20 春山小祭 2日目の日 20:00 春山小祭 春山小祭 春山小祭
24	24 10:00-15:00 10:00-2:50 女子健康大会 9:30-10:00 第5 11月19日-11月20日	25	25 春山小祭 2日目の日 20:00 春山小祭 春山小祭 春山小祭	26	26 春山小祭 2日目の日 20:00 春山小祭 春山小祭 春山小祭	27	27 春山小祭 2日目の日 20:00 春山小祭 春山小祭 春山小祭
31	31 春山小祭 2日目の日 20:00 春山小祭 春山小祭 春山小祭						

『日進月歩』カレンダー (日々の課題・宿題・小テストなどを記入) (中学3年生男子の例)

2学期期末テスト 時間割

	12月5日(木)	12月6日(木)	12月7日(金)	12月10日(土)
1限	幾何	地理	歴史	物理
2限	国I	国II	英I	代数
3限		化学		

範囲と対策

科目	範囲	対策
幾何	平行線と比例の定理 角の二等分線の定理	教科書と丁寧なやりかたを覚える 体系IIのLevel Bをしっかりと解けるようにする。
国I	徒然草と方丈記	ノートを全て覚える。自作の問題を繰り返して解けるようにする。
地理	ヨーロッパ～ECとEU～	ノートを全て暗記して、自地図などとの相違点などを覚える。
国II	形容詞・形容動詞・動詞	先生の本番を覚える。ボートをおぼえて暗記する。 国定語の完成 p18～p21とp24～p29をやる
化学	炭素・水・電解解～p1～	教科書の要点を丸め、ノートを全部覚えて問題を解く。
歴史	海外・戦国時代・大名	ノートを全て暗記して、歴史資料集の要点を覚える。
英I	NEW CROWN 2 と Look like ～	教科書と全て覚える。リスニングを解けるようにする。
物理	圧力～浮力～	ノートを全て覚える。リスニングを完璧にする。
代数	不等式の応用と場合の数	教科書p5～p6(1)(2)(3)(4)～p6(2)を解く。 自作問題と完璧に解けるようにする。

2学期期末テストのための学習計画と記録

	11/26(月)	11/27(火)	11/28(水)	11/29(木)	11/30(金)	12/1(土)	12/2(日)	12/3(月)	12/4(火)	12/5(水)	12/6(木)	12/7(金)	12/8(土)	12/9(日)
学習時間の記録 (1時間ごとに☆をぬりつぶす)														
☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
3	3.5	2.5	2.5	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
学習計画														
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 30px; height: 30px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;"> <span style="margin-right: 5px;">検</span> <span>11.29</span> </div> <p>毎日コツコツとよく頑張っているの、よく伝わってきます。目標を高く持って、今以上に伸びよう頑張ってください！</p>														

「日進月歩」定期テストの範囲と対策および学習計画 (中学2年生女子の例)

各科目の反省

科目	クラス平均	反省	評価
5 生物	88.3点	一番の反省点はノートを無くしたことで、そのせいで半分と点も落ちた。今後のためにこの反省点が起らないように、ノートの管理をしっかりとりたい。	
10 英I・II	18.4 131.5	勉強した時に一度間違えた問題もテストでも間違えてしまうという最悪なパターンをしてしまった。	A
8 地学	75点	ノートをまとめる際、一番時間をかけカを入れた科目だったので前回より点が結構上がった。	◎
7 国I	68.2点	教科書の音読をしたのにもかかわらず重要な単語はどを見落とすという、今までの比べ点が落ちた。	
7 代数	70.43点	分野の中でも苦手な範囲で、事前に解法も完璧に理解するなどの勉強が少し足りなかった。	A
8 歴史	74点	地学同様、がんばった科目だったので前回より点数アップした。記述でも少し点が取れれば良かった。	○
6 幾何	74点	図を書く時の方法が、暗記してしまえば点が取れるような問題でミスした。	X
8 地理	72点	暗記問題でも記述問題でも全て意味をしっかりと理解していたので、今までの比べ高得点が取れた。	◎
8 国II	70.6点	基本的な知識をちゃんと暗記していたので、関連問題も他の問題も大きな失点がなかった。	○

保護者コメント  
サイン

早くから復習に取り組む姿勢は良かった。2学期の勉強法も思いついた。互を自公の学習記録(11/29)の1/2(1)期行記。

「日進月歩」定期テストを終えての各科目の反省 (中学1年生女子の例)

## (5) クラブ活動

中学・高校とも、生徒の多くがクラブに所属し活動しています。運動部、文化部ともに活動が極めて活発です。

各クラブの活動は、学業への負担を減らすため、休日を除き原則的に週4日以内の活動としています。また、一貫校の特色を生かし、中高合同で練習や合宿を行っているクラブもあります。

### 文化部

部 名	実施	主な活動場所	コメント・結果
イラスト漫画	中学	教 室	自分でテーマを決め、白黒、カラー作品を作成。デッサン、墨入れ、カラーコピー、トーンなどの材料を使い質を高めている。
英 語	中学	教 室	生徒が自分で考え活動し、初心者でも英語ゲーム、映画、講読を通し楽しみながら学ぶ環境をつくるよう心がけている。
	高校	HR棟	英語ディベート、スピーチなどに取り組んでいる。
演 劇	中学	教室、大教室	演技・スタッフワーク、集団でものを作っていく過程を通じて、さまざまな体験、人との出会いから、個々の感性を磨き、自分をきちんと表現できる人間を育てていく。
	高校	第2視聴覚教室	集団で舞台を作っていく体験により、個々の感性を磨き、自分をきちんと表現できる人間を育てる。
科学技術	中学	第2技術室	自分で考え、それを形にすることに主眼を置き指導している。年1回、ロボコンに参加している。
家 庭	中学	調理室、被服室	調理、手芸を主に行い、アットホームな雰囲気を楽しめる部活動をめざしている。
コーラス	中学	音楽室	中高合同でメンバーのお互いの歌声を聴きながら「ハーモニー」をモットーに活動を行っている。
	高校		
社会探検	中学	教 室	日本各地で、地理歴史調査、体験活動を行っている。
写 真	中学	暗室、教室	テーマを決めて、文化祭等での展示発表を行っている。
	高校	部 室	文化祭での展示発表を目的としている。
書 道	中学	書道教室	普段授業では作成できない大きな画仙紙に、さまざまな書体についての指導をうけながら活動している。
	高校		毎年、恒例の6月展・文化祭・1月展発表を目標に、作品を製作。
自然科学	中学	地学実験準備室	野外活動を中心にグループ研究をしている。
吹奏楽	中学	特別棟、HR棟	中高合同で活動。上級生が下級生を教えながら、皆で音楽を楽しむことに重点を置いて活動している。 毎年、定期演奏会を開催。
	高校	大教室、HR棟	高校・中学合同のクラブ。上級生が下級生を教えながら、皆で音楽を楽しむことに重点を置いた活動をしている。毎年、定期演奏会を開催。
ストリングス	中学	音楽室	中高合同で練習・合宿を行い、世代間のコミュニケーションをとることの重要性を身につけさせている。音楽を通じて豊かな感性を身につけ育むことを目標とする。老人ホームや幼稚園で演奏会を行っている。
	高校		
ダンス	中学	前庭、教室	生徒だけで選曲、振り付け、衣装、舞台照明全てを決め、創作している。流行を取り入れたオリジナルなダンスで、感動してもらえるショーをめざしている。
	高校	生徒会室	学年別チームになり、選曲・振り付けを行うことで、協調性・創造性・芸術性を養う。ダンスに必要な筋力・柔軟性を得るための体づくりもを行っている。チャリティーイベントやコンテストなどに参加している。
美 術	中学	第2美術室	デッサン、油彩、水彩だけでなく、ガラス工芸、陶芸、七宝焼、木彫などの工芸作品も製作している。
	高校	第1美術室	生徒の自主的活動を尊重、テーマなどは生徒自身で決め、自由に制作を行っている。全日本学生美術展に毎年出品。絵だけでなく、陶芸など工芸制作も行う。
生 物	高校	生物実験室	フィールド合宿を行う。海岸生物観察会や野鳥観察会などを実施。動物飼育にも力を入れ、多くの生き物を通して確かな自然観を養うことをめざしている。活動研究成果を毎年学会で発表し、さまざまな賞を受賞している。
鉄道文化研究	高校	部 室	文化祭での展示発表を目的としている。
天文気象	高校	部室(天文台)	学校の天文台と夏冬年2回の合宿を生かして、本格的な天体観測からきれいな星空を楽しむ活動まで行っている。天体観測では学会で発表するレベルに達している。
文 芸	高校	部 室	文芸好きの仲間が集まり、6月展・文化祭・1月展に向け、自主的、定期的に原稿を集め、小冊子にまとめ、配布し、批評を仰ぐ活動をしている。
料 理	高校	調理室	料理好きな仲間が集まり、楽しくお菓子作りをしている。文化祭では、例年マドレーヌ・焼菓子を出品。

※各クラブの成績などのデータは、ホームページをご覧ください。



## 運動部

部 名	実施	主な活動場所	コメント・結果
剣 道	中学	第一体育館	初心者でも卒業までに二段を取得できる。技術強化よりも礼儀作法を重んじ指導している。男女合同活動。
	高校	第二体育館	剣道を通しての人間形成をめざしている。初心者でも卒業までに三段を取得できる。
硬式テニス (男・女)	中学	中高テニスコート	部活動の目的は、社会に出たときに世界もしくは日本のトップで活躍できる人材となる事。目標は全国大会での活躍として活動している。コンセプトは「自立した個人の選手集団」としている。
	高校		
サッカー	中学	中高サッカー場	全てに愛着心を持ち、自ら探し見つけ、決断し動きつけ、挫折があっても何度でも挑戦し続けられるやり抜く力と判断力をつけ、将来独立して生き活躍できる人の育成を目的としている。やるからには全国大会を目指したいと考えている。
	高校		「はつらつと爽やかに」をモットーに、西が丘(東京都ベスト4)を目指しているチームです。サッカーを愛する気持ちを忘れずボールと仲間を大切に、これからも走り続けます。
山 岳	中学	生徒ホール	「安全第一」の精神のもと、非日常の世界である山の自然を楽しんでいます。四季の条件にあわせて、丹沢、南アルプス、上越国境、富士五湖周辺の山々で活動しています。
	高校	中央館	
水 泳 (中学・高校女：競泳) (高校男：水球)	競泳	北プール(夏) けやきグラウンド(冬) 小学校プール(冬)	運動部らしい人格教育を考えつつ活動している。(中学) 個々の記録更新をめざす過程で、自立心を身につけるよう努力している。(高校女子)
	水球	南プール	大学生やOBの指導の下で関東大会出場を目標に練習を行っている。厳しい練習を通してチームワークの重要性を身につけるべく活動している。
ソフトテニス (男・女)	中学	北プール横コート	3年間で初心者から実戦で勝てる技能と人格を身につけることをめざしている。
	高校	大学テニスコート	高体連主催の大会、私学戦、地区大会戦に参加している。熱心に練習し、予選を突破し、本戦出場が目標である。
卓 球	中学	卓球室	経験者と初心者が混ざり、男女混合のクラブであるが、それぞれの技量・身体能力に応じた目標を設定して練習に励んでいる。
	高校		
バスケットボール (男・女)	中学	第一体育館	技術・体力の向上を目指し、チームワークを大切に活動している。
	高校	第二体育館	バスケットボールを通じて、心身を鍛え、ルールを守り、チームワークを大切に人間形成をめざしている。
バレーボール (中学 女) (高校 男・女)	中学	第一体育館	楽しみながら部員が目標を達成できるよう活動している。
	高校	第二体育館	バレーボールは運動能力のみならず、社会に出てからも役に立つコミュニケーション能力が強く問われる。「強くなる」と同時に「楽しむ」ことを忘れないように活動している。
野 球	中学	中高サッカー場 野球場	野球を通じ人間形成をめざしている。
	高校	野球場	人間性の形成を目的とし、「和をもって全力を尽くす」をモットーに活動している。甲子園をめざし、日々精進を重ねている。
ラグビー	中学	けやきグラウンド	「ONE FOR ALL, ALL FOR ONE」の精神のもと、心・技・体を追求し、「やって楽しい、観て面白い」を信条に、スキルフルな光速ワイド展開ラグビーで全国大会「花園」をめざしている。
	高校		
陸上競技	中学	けやきグラウンド	成長過程に即した練習を通し、将来の精神的・身体的成長のための基礎づくりを行っている。競技者としてレースに参加し、楽しんで競技を行う心を養っている。
	高校		自己ベストのためのチーム、個のための集団をめざしている。長距離・短距離・跳躍・投擲の個人種目、また、リレー・駅伝のチーム種目とも、都大会の出場にとどまらず、そこで結果を残すことを目標として活動している。
サイクリング	高校	部室	決して無理をせず、自分のペースで、時には数十kmのツーリングに出かける。自然の中や見慣れた町並みに新しい発見が待っている。
柔 道	高校	柔道場	楽しい時と厳しい時のメリハリをしっかりと持ち、柔道という日本文化を背負っているという意識の下で人間としての成長をめざしている。
スキー	高校	部室、けやきグラウンド	アルペン競技スキーは個人競技であり、個人の技量を磨くことを目的とするが、あわせて、チームとして互いに競技者のサポートに回る和も大切にしている。
バドミントン	高校	第二体育館	一人の突出した力よりも、全体としてのレベルアップを大切にし、地道に努力を重ねていく過程を重要と考えている。
馬術部	高校	—	部員募集停止中

# 大学進学

## (1) 成蹊高校の進路指導

成蹊高校には、20%前後の海外生活体験者を含む多様な生徒がおり、進学先の志望も多岐にわたります。

一人ひとりが自分の進路を自信を持って選択するために必要な、自己分析・情報収集・情報分析の力を養うことを大切にして、進路指導を行っています。

### ■ 多様な進路に対応したカリキュラム

幅広い教科の学習を通じて将来の様々な可能性に対応すること、それぞれの目的に応じた学習を支えることを目指してカリキュラムを整えています。

高校2年で一部の授業を文系・理系に分け、高校3年では各自の進路に対応したコースに分けています(P.5)。具体的には、文系を受験向けと内部推薦向けに分け、さらにそれぞれで数学の有無、日本史か世界史の選択を行います。理系では、物理・化学・生物から2科目を上限として選択し、数学でも医学部・理工学部進学用(数Ⅲ)か歯・薬・獣医・看護系進学用(数ⅢAB)の選択を行います。

### ■ 高大連携

成蹊大学の教員による各学部の模擬授業や留学準備を目的とした成蹊大学の国際教育センターが主催するTOFEL講座を受けることができます。これらは成蹊大学進学希望者に限らず、全ての生徒を対象としていますので、一人ひとりが自分の進路を考える過程でも、非常に役に立っています。

また、高校3年生は大学の一部の講義を履修することがで

き、成蹊大学入学後に単位として認められる制度があります。

### ■ キャリア意識醸成

#### ● 自分を知る

早い時期から、自分の志向や適性を理解するための、様々な機会を設けています。成蹊大学を含む多くの大学の教授が来校して行う模擬授業、留学報告会や在学中の先輩たちが案内する各大学見学会など、「本物」に触れて、興味・関心の在り処を分析します。

#### ● 社会を知る

将来のイメージを具体的に描くため、多方面で活躍する社会人卒業生を招いて講演会や相談会を開いています。また、大学病院やTV局、IT企業など、普通では見られない現場を、卒業生に案内してもらおう見学会などが、年間を通して開かれています。

#### ● 大学を知る

学部再編や英語学位取得コースなど、大学も大きく変化しています。どこで、何が学べるのか。将来どのような道が開けるのか。一人ひとりが自分の個性にあった選択を出来るように、敏速に情報を提供し、様々な相談に応じています。

多様化する大学入試についての情報を提供するとともに、どのような準備が必要かについて、一人ひとりの状況に合わせたアドバイスをしています。

## (2) 成蹊大学内部推薦

成蹊大学は、経済学部・経営学部・法学部・文学部・理工学部の5学部12学科(2019年度入学生までは、4学部10学科)からなり、博士課程までの大学院を設置しています。

成蹊高校から成蹊大学へは内部推薦制度を有しています。2019年度入学は卒業生の29.3%がこの制度を活用しました。

また、成績上位者は、成蹊大学への推薦資格を維持しながら他大学を受験できる「内推併願制度」を利用することができます。

### ■ 推薦条件および内推併願制度

成蹊大学への推薦は、高校3年間の成績および出欠状況の基準を満たすと資格が得られます。この基準は学校生活にきちんと取り組んでいれば満たすことのできるものです。

成蹊大学内部推薦者数

入学年度	経済学部	法学部	文学部	理工学部	合計	割合
2019年	56	15	17	5	93	29.3%
2018年	45	9	12	2	68	21.0%
2017年	50	12	12	1	75	22.5%

## (3) 他大学進学

近年、約75%の生徒が他大学へ進学しています。成蹊大学にはない医歯薬系や芸術系の学部を志望する、地方や海外など違った環境で学びたい、などの理由によるものです。本校では、一人ひとりの考える将来像に沿って、論述力養成やSAT講座を含む、様々な局面でサポートします。

### ■ 高い目標をめざして

他大学を志望する生徒の多くが、慶應義塾大学・早稲田大学・上智大学・東京理科大学や国公立大学に進学しています。また、医歯薬系への進学者が多いのも特徴です。

昨年度現役受験生の入試結果は別表の通りです。他大学受験した生徒は246名で、そのうち国公立大学にのべ15名、前述の慶應・早稲田・上智・東京理科大に合わせたのべ99名が合格しました。また、国公立・私立を合わせた医歯薬系への現役合格者数はのべ40名になります。

例年、現役での4年生大学(成蹊大学含む)への入学率は70~80%の間で推移しています。

### ■ 指定校推薦入試

多くの大学・学部から、指定校制による推薦の依頼があります。この制度を利用して毎年15%近くが、慶應義塾大学・早稲田大学・上智大学・立教大学・東京理科大学や医歯薬系の大学などに進学しています。

### ■ 公募制・AOなど各種推薦入試

さまざまな推薦入試にも多くの生徒が挑戦します。合格者アンケートや卒業生との面談を通して、情報を収集し、準備を進めることができます。国公立大学や医歯薬系の公募制推薦入試や志望理由書や面接が重視されるAO入試で、毎年多くの合格者が出ています。

## 【合格実績】

## 国公立

	2019		2018		2017		3年間合計	
	全体	現役	全体	現役	全体	現役	全体	現役
東京			2	1	5	3	7	4
京都					2	0	2	0
東京工業	2	0	5	3	6	3	13	6
一橋			1	0	1	0	2	0
北海道	3	2					3	2
東北	4	2	1	0			5	2
東京藝術					1	1	1	1
東京外国語	2	1	3	0	2	1	7	2
東京学芸	2	2	1	0			3	2
東京農工	2	1	1	1	2	1	5	3
電気通信	1	1					1	1
筑波	2	1	2	1	1	1	5	3
横浜国立			1	0	1	1	2	1
千葉			2	1	1	0	3	1
国際教養	1	1					1	1
首都大東京			2	2	1	0	3	2
その他	8	4	15	8	6	1	29	13
国公立 計	27	15	36	17	29	12	92	44

国公立計には医歯薬系合格者を含みます。

## 私立

	2019		2018		2017		3年間合計	
	全体	現役	全体	現役	全体	現役	全体	現役
早稲田	36	27	37	24	41	31	114	82
慶應義塾	29	27	35	27	34	26	98	80
上智	32	29	26	19	37	33	95	81
国際基督教	1	1	7	4	4	4	12	9
東京理科	25	16	24	18	22	12	71	46
立教	35	26	21	14	37	30	93	70
中央	19	10	26	14	31	22	76	46
青山学院	18	14	11	8	17	14	46	36
明治	45	26	34	26	44	32	123	84
法政	28	11	35	20	18	16	81	47
北里	9	6	9	7	10	9	28	22
津田塾	5	2	5	2	5	5	15	9
東京農業	9	7	8	5	10	4	27	16
その他	204	106	253	145	199	147	656	398
私立 計	495	308	531	333	509	385	1535	1026

私立計には医歯薬系合格者・国際教養系合格者を含みます。

## 国際教養系

	2019		2018		2017		3年間合計	
	全体	現役	全体	現役	全体	現役	全体	現役
上智(国際教養)	3	3	3	2	1	1	7	6
早稲田(国際教養)	5	5	3	3	2	2	10	10
国際基督教	1	1	7	4	4	4	12	9
国際教養	1	1					1	1
立命館アジア大洋	3	3					3	3

## 国公立のうち医歯薬系

	2019		2018		2017		3年間合計	
	全体	現役	全体	現役	全体	現役	全体	現役
東北(医)			1	0			1	0
筑波(医)	1	0	1	1			2	1
信州(医)			1	1	1	0	2	1
福島県立医科(医)			1	1			1	1
防衛医科(医)			2	0			2	0
その他の医学部と他学部	1	1					1	1
医歯薬 国公立 計	2	1	6	3	1	0	9	4

## 私立のうち医歯薬系

	2019		2018		2017		3年間合計	
	全体	現役	全体	現役	全体	現役	全体	現役
東京慈恵会医科(医)	2	1	5	2			7	3
順天堂(医)	5	1	5	2	2	1	12	4
日本医科(医)	3	2	4	2			7	4
東京医(医)			3	1	4	1	7	2
昭和(医)	6	2	3	1	1	1	10	4
北里(医)	1	1	2	2	5	4	8	7
杏林(医)	4	0	3	1	4	1	11	2
聖マリアンナ医科(医)	4	2	4	2	1	0	9	4
日本歯科(歯)	1	1					1	1
北里(薬/獣/看/衛)	6	3	6	4	5	3	17	10
杏林(保健)	2	2	2	2	2	1	6	5
慶應義塾(薬/看)	2	2	1	1	1	0	4	3
順天堂(看/医療)	2	2	1	1			3	3
昭和(歯/薬/看)	1	1	2	2	1	1	4	4
東京薬科(薬)	1	0	1	1	3	2	5	3
その他の医学部と他学部	51	19	53	32	31	17	135	68
医歯薬 私立 計	91	39	95	56	60	32	246	127

指定校推薦依頼および進学実績

大学	学部	学科	推薦依頼数	進学実績 2019年3月卒	進学実績				
					2018	2017	2016	2015	2014
慶應義塾大学	法学部		1	1	1	1	1	1	1
	商学部		2	2	2	2	2	2	2
	理工学部		1	1	2	2	2	2	2
早稲田大学	基幹理工学部	毎年指定学科が変わる	1	1	1	1	1		
	創造理工学部	毎年指定学科が変わる	1	1	1	1	1		
	先進理工学部	毎年指定学科が変わる	1	1	1	1	1		
	人間科学部		2	2	2	2	2		
上智大学	文学部	フランス文学科	1	1	1	1	/	/	/
	法学部	法律学科	1	1	1	1	1	1	1
		地球環境法学科	1	1	1				
	経済学部	経済学科	1	1	1	1			1
		経営学科	1	1	1	1			
	総合グローバル学部	総合グローバル学科	1	1	1	1	1		/
理工学部	物質生命理工学科	1	1	1	1		1	1	
中央大学	法学部	法律学科	2	2	2	1	2	2	
	商学部		1			1	1		
	理工学部	複数学科を指定	1			1	1		
	総合政策学部		1			1	1		
立教大学	文学部	史学科	1	1	1	1	1	1	
	現代心理学部	心理学科	1	1	1	1	1	1	
		映像身体学科	1	1	1	1	1		
	観光学部	交流文化学科	1	1	1	1	1		/
法政大学	法学部	政治学科	1	1	1	1	/	/	
明治大学	総合数理学部		1	1					
学習院大学	文学部		1	1	1	1			
	理学部	各学科	各1(数学科のみ2)		1				
東京理科大学	理学部第一部	複数学科を指定	1	1	1	1			
	工学部		1		1		1		
	薬学部	薬学科	1	1					
	理工学部	複数学科を指定	1	1	1	1			
	基礎工学部	複数学科を指定	1	1					
	経営学部	経営学科	1		1	1			
北里大学	医学部	医学科	2	1	2	2	2	2	2
	薬学部		1	1	1	1	1		
	獣医学部	獣医学科	1						
聖マリアンナ医科大学	医学部	医学科	1	2	2			1	
獨協医科大学	医学部	医学科	無制限				2		
日本歯科大学	生命歯学部		1	1	1		2		
昭和大学	歯学部		1	1					
	薬学部		1					1	
同志社大学	商学部		1	1	1	1	/	/	
	文化情報学部		1	1	/	/	/	/	
東京農業大学	応用生物科学部	醸造科学科	1(他学科もあり)				1		
	国際食料学部	食料環境経済学科	1(他学科もあり)	1			1		
	生命科学部	バイオサイエンス学科	1						
	地球環境科学部	各学科	各1						
	生物産業学部	北方圏農学科	1						
東京女子大学	現代教養学部		1	2(英語資格により+1)					

※斜線は依頼なし。空欄は応募者なし。

その他の主な指定校推薦依頼

大学	学部など	大学	学部など
関西学院大学	各学部	日本大学	松戸歯科
女子栄養大学	栄養学部	明治薬科大学	薬学部
東京薬科大学	薬学部		生命創薬科学科
東京歯科大学	生命科学部	立命館アジア太平洋大学	アジア太平洋学部
	歯学部		国際経営学部
日本大学	理工学部		
	生産工学部		

など

※年度により応募状況が異なるが、進学実績のあるもの。

一般公募推薦・AO・帰国生入試など 合格実績

<2019年3月卒>

国公立大学	学部など	合格者数	私立大学	学部など	合格者数	私立大学	学部など	合格者数	
東京外語大学	国際社会	1	慶應義塾大学	法	6	法政大学	人間環境	1	
東京農工大学	工	1		総合政策	3	学習院大学	国際社会	1	
筑波大学	生命環境	1		環境情報	1	順天堂大学	医療看護	1	
国際教養大学		1		政治経済	2		保健医療	1	
横浜市立大学	理	1		早稲田大学	文化構想	1	日本大学	芸術	2
					創造理工	1	松戸歯科	1	
			社会科学		2	成城大学	法	1	
			国際教養		3	多摩美術大学	環境デザイン	1	
			上智大学	文	1	東京農業大学	応用生物	1	
				国際教養	3	京都産業大学	外国語(露)	1	
				総合人間	1	立命館アジア太平洋大学	アジア太平洋	1	

<2018年3月卒>

国公立大学	学部など	合格者数	私立大学	学部など	合格者数	私立大学	学部など	合格者数
東京大学	法	1	慶應義塾大学	法	3	東京医科大学	医	1
東京農工大学	工	1		総合政策	1	神奈川歯科大学	歯	1
千葉大学	教育・養護教諭	1	早稲田大学	理工・英語学位	1	昭和大学	薬	2
信州大学	理	1		国際教養	3	東京薬科大学	薬	1
東京海洋大学	海洋生命	1	上智大学	法	1	星薬科大学	薬	1
				総合グローバル	1	明治薬科大学	薬	1
				理工	1	帝京大学	薬	1
			立教大学	経営	1	帝京平成大学	薬	1
			明治大学	農	2	日本大学	生産資源獣医	1
			青山学院大学	文・英米	2	成蹊大学	法	1
				法	1		理工	1
			法政大学	キャリアデザイン	1	多摩美術大学	美術	1
			学習院大学	国際社会	2	東洋英和女学院大学		1
				理	1	関西学院大学	文	1
			東京理科大学	経営	1	立命館アジア太平洋大学	国際経営	1

<2017年3月卒>

国公立大学	学部など	合格者数	私立大学	学部など	合格者数	私立大学	学部など	合格者数
東京大学	経済	1	慶應義塾大学	文	2	東京医科大学	医	1
東京工業大学	第7類	1		法	2	東京女子医科大学	医	1
				総合政策	2	東京薬科大学	薬	2
				環境情報	2	帝京大学	薬	1
			早稲田大学	政治経済	2	杏林大学	看護	1
				文化構想	1	成城大学	法	2
				国際教養	2	東京経済大学	経済	1
			上智大学	法	2	東洋英和女学院大学	国際	1
				外国語	1	関西学院大学	文	1
			明治大学	建築	1	立命館アジア太平洋大学	アジア太平洋	6
			国際基督教大学	帰国生	1	立命館アジア太平洋大学	国際経営	1

<2016年3月卒>

国公立大学	学部など	合格者数	私立大学	学部など	合格者数	私立大学	学部など	合格者数
お茶の水大学	文教育	1	慶應義塾大学	文	1	法政大学	グローバル教養	1
筑波大学	生命環境	2		法	1	国際基督教大学	教養	1
首都大学東京	システムデザイン	1	早稲田大学	総合政策	5	東京医科大学	医	1
				政治経済	1	東京薬科大学	薬	2
				教育	1	星薬科大学	薬	1
				国際教養	2	麻布大学	獣医	1
			上智大学	文	1	日本獣医生命科学大学	獣医	1
				国際教養	1	日本大学	生命資源	1
			立教大学	現代心理	1	昭和音楽大学		1
				法	1	関西学院大学	国際	1
			青山学院大学	地球共生	1	立命館アジア太平洋大学	アジア太平洋	1

# 中学入試

## 中学校入試の概要 (2020年度)

入試種別	試験日	WEB出願期間	合格発表
一般入試 ▶P.29	第1回 2020年2月1日(土)	2020年1月10日(金) 9:00 ～ 1月24日(金) 13:00	2020年2月2日(日) 15:00～
	第2回 2020年2月4日(火)	2020年1月10日(金) 9:00 ～ 1月24日(金) 13:00 2020年2月2日(日) 9:00 ～ 2月3日(月) 15:00	2020年2月4日(火) 21:00～
	帰国生枠 2020年2月1日(土)	2020年1月10日(金) 9:00 ～ 1月18日(土) 13:00	2020年2月2日(日) 15:00～
国際学級入試 (第1学年 4月入学) ▶P.34	2020年1月8日(水)	2019年12月4日(水) 9:00 ～ 12月11日(水) 13:00	2020年1月8日(水) 18:30～
中学2年生 帰国生編入試 ▶P.36	2020年1月8日(水)	2019年12月4日(水) 9:00 ～ 12月11日(水) 13:00	2020年1月8日(水) 18:30～
<b>(2019年度)</b>			
国際学級入試 (第1学年 9月編入) ▶P.37	2019年7月3日(水)	2019年6月10日(月) 9:00 ～ 6月14日(金) 13:00 2019年6月27日(木) 9:00 ～ 6月28日(金) 15:00	2019年7月3日(水) 17:00～

### 入試全般に関する注意事項

- ・WEB出願サイトから出願のうえ、必要書類を提出してください。
- ・受験生が法定感染症または学校感染症に感染している場合は、受験できません。
- ・入学試験当日、本校へ向かう途中でJR中央線、京王井の頭線、西武新宿線に大幅な遅延が生じた場合、本校ホームページで学校の対応をご確認ください。
- ・入学試験実施中に地震など災害が発生した場合、保護者の方にお迎えをお願いすることがあります。

### インターネットによる出願・合格発表・入学手続について

- ・開始直後や終了直前は非常に多くの方のアクセスが予想され、つながりにくくなる場合があります。時間には余裕をもって手続を行ってください。
- ・パソコンの操作方法およびインターネットの閲覧方法に関するお電話でのお問い合わせはご遠慮ください。

### 入学辞退に伴う入学金を除く納付金の返還について

いったん納入された入学金はお返しいたしません。2020年3月31日(火) 15:00までに本校所定の「入学辞退届」を提出された場合(郵送の場合は3月31日消印有効)には、入学金を除く納付金を返還いたします(国際学級9月編入は8月30日まで)。返還にかかる振込手数料は返還額から差し引かせていただきます。

(注) この募集概要については、2019年4月1日現在のものであり、予告なしに内容を変更することがあります。正確な内容は、必ず募集要項にてご確認ください。

一般入試、国際学級入試(第1学年 4月入学)、中学2年生帰国生編入試の募集要項は9月28日(土)より、国際学級入試(第1学年 9月編入)の募集要項は4月1日(月)より、それぞれ成蹊中学・高等学校のホームページにて公開します。

# (1) 一般入試

## ① 一般入試 2020年度募集概要

	第1回	第2回	
募集人数	第1学年 男子約45名 女子約40名	第1学年 男子約25名 女子約20名	
応募資格	2006年4月2日から2008年4月1日までに出生した者で 2020年3月31日までに小学校を卒業または卒業見込みの者		
入学料	30,000円	30,000円	
入学料	同時出願の場合は2試験で50,000円。 * 出願を同時に行わなかった場合には、入学料の減免は適用されません。		
出願方法	WEB出願サイトから出願のうえ、必要書類を提出してください。 * URLは募集要項(注)にてご確認ください。		
WEB出願情報入力	2019年12月20日(金)～		
WEB出願期間 書類提出期間	2020年1月10日(金)9:00 ～1月24日(金)13:00 ↓ [郵送] 2020年1月25日(土)(必着)	2020年1月10日(金)9:00 ～1月24日(金)13:00 ↓ [郵送] 2020年1月25日(土)(必着)	2020年2月2日(日)9:00 ～2月3日(月)15:00 ↓ [窓口] 2020年2月3日(月) 10:00～15:00
提出書類	(1) 志願者シート (2) 成績通知表(表紙を含む全ページ)のコピー 提出方法等については、募集要項(注)にてご確認ください。		
試験日時 場所	2020年2月1日(土) 中学・高等学校 校舎	2020年2月4日(火) 中学・高等学校 校舎	
選考方法	筆記試験 国語・算数(各50分・100点)・社会・理科(各30分・50点) 出願書類 以上を総合して合格者を選考します。 ※面接はありません。		
合格発表	校内掲示板:2020年2月2日(日)15:00 本校HP:2020年2月2日(日)15:00～15:30 合否確認サイト:2020年2月2日(日)15:00	校内掲示板:2020年2月5日(水)10:00 本校HP:2020年2月4日(火)21:00～21:30 合否確認サイト:2020年2月4日(火)21:00	
合格証交付 ・入学手続 ・繰上合格発表	* 個別のお問い合わせには応じることができません。		
合格証交付 ・入学手続 ・繰上合格発表	詳細は募集要項(注)にてご確認ください。		

(注) 募集要項は2019年9月28日(土)より成蹊中学・高等学校のホームページにて公開します。

国 語

出題の方針

1. いろいろな形態のまとまった文章を読む力を見ます。
2. 文学（物語文）では、状況を把握し、心情を理解する力を主に測ります。
3. 非文学（論説や説明文）では、論旨や、筆者の主張を正確につかむ力を主に測ります。
4. 記述問題では、文中の言葉をつなぎ合わせるだけでなく、理解したことを自分の言葉で的確に表現する力があるかどうかを主に測ります。

問題の傾向

1. 長文読解問題（文学と非文学）を出題しています。
2. 理解力と表現力を確認するために、50字から100字前後の記述式問題を出題しています。
3. 接続詞、指示語、語句説明、漢字などの基本的な問題も出題しています。
4. 選択肢の問題であっても、全体を把握したうえで答えるような出題をしています。

受験の準備

1. 日ごろから文章に親しむようにしてください。
2. 要約や心情説明などは、選択式の設問だけでなく実際に書く中で力を養ってください。
3. 小学校6年間で学ぶ漢字、語句の意味を正確に習得してください。
4. 家族や友人とのコミュニケーションやさまざまな生活体験を通じ、日ごろから自分自身の考えを持つとともに、他者の考え方や感じ方を知り、感性と思考力をみがいてください。

昨年度の入試

1. 日ごろから長文を読む練習をしてください。「全体的視野」に立って読み、問題の前後だけに目をとらわれないようにしてください。
2. 漢字は、文脈を考えてその文にふさわしい漢字を当てはめられるようにしてください。
3. 文学・非文学とも、傍線部直前の文章を抜き出しただけの答えでは点数につながりません。
4. 文学の問題では、登場人物の心情が情景や状況とどう関わっているかの把握が大切です。登場人物が「なぜそのような行動をしているのか」「なぜそう思ったのか」を考えてください。
5. 非文学の問題は、作者の意見を受け止めることが大切です。作者の意見をきちんと整理してください。
6. 50字から100字前後で答える記述問題は、理解したことをまとめる力が必要です。時間をかけて考え、丁寧に取り組んだ受験生は点数につながりました。
7. 文学、非文学とも、設問の意図を取り違えないように、問題をよく読んでください。

算 数

出題の方針

1. 正確な計算力をベースにした算数の力が身についているかどうかを確認します。
2. どの分野からも偏りなく出題することを心がけています。

問題の傾向

1. 計算問題は必ず出題します。
2. 「〇〇算」「図形」「割合・比」「2つの量の変わり方」など、どの参考書や問題集にも載っている典型的な問題を多く出題します。
3. 典型的な問題を組み合わせた応用問題も出題します。
4. いわゆる難問といわれるものも、出題することがあります。

受験の準備

1. 計算問題は簡単な問題から少し複雑なものまで何度も練習して、短い時間で正確にできるようにしておいてください。
2. 典型的な問題も繰り返し解くことにより、しっかりと身につけておいてください。
3. 応用問題は典型的な問題の組み合わせなので、何と何が組み合わされているかを見抜くことがカギです。大切なのは、問題内容をきちんと理解し、多少時間がかかっても自力で考え抜くことです。
4. 難問が解けなかったといって不合格になることはほとんどありません。一方、算数の得意な受験生は、ここで差をつけることができます。

昨年度の入試

第1回入試

1. ①(1)(2)〈計算〉、②(1)(2)(3)(4)(5)〈相当算、規則性、角度、仕事算、つるかめ算〉、③(1)〈角度〉、④(1)〈体積〉、⑤(1)〈濃度〉は合格者の多くが正解していました。
2. 合否を分けたと思われる問題は、②(6)〈面積比〉、④(2)〈体積〉、⑤(2)(3)〈濃度〉⑥(4)のA〈旅人算〉でした。

第2回入試

1. ①(1)(2)〈計算〉、②(1)〈数の性質〉、③(1)〈空間図形〉④(1)(2)(3)〈流水算〉、⑤(1)〈濃度〉は合格者の多くが正解していました。
2. 合否を分けたと思われる問題は、②(2)(3)(4)(5)(6)〈相当算、仕事算、面積、角度、平均〉、⑥(1)(2)〈体積とグラフ〉でした。

昨年度の入試では、第1回、第2回ともに③以降の応用問題の前半に含まれる基本の確認は比較的よくできていました。その半面、②の小問集については、第1回の(6)や第2回の(1)以外など、正答率の低い問題が多く見られました。日頃から様々な分野の問題に接し、得意な分野をなくすように努力することが重要です。また、第1回の③(2)や⑤(2)など、問題で要求されているのとは違う部分を答えていると思われる答案が少なからずありました。答を書く前に何を聞かれているのか問題文を確認する習慣をつけるとよいでしょう。

## 社 会

### 出題の方針

1. 授業の方針（前述、P.6）を反映した入学試験を行っています。多くの知識量を必要とせず、基本的な知識の理解度を問うような問題と、問題の中で展開されている情報・資料からその場で新たな知識を得ることが出来ているかどうかを見る問題が中心です。
2. 歴史分野の問題と公民分野の問題の2題で構成されています。
3. 歴史分野の出題範囲は江戸時代以降です。
4. 問題には地理の要素が加わります。
5. 出題形式は以下の通りです。
  - ① 問題は「歴史」、「公民」、各1題出題されますので、全体として2題の構成です。
  - ② 2題のうちの1題が長い問題文と資料の読解を中心とする大きめな問題で、論述による解答を必要とします。この問題の点数が6～7割の比重となります。
  - ③ もう1題は、短い問題文を正確に読み取った上で、単語で答えたり、記号を選んだり、用語を並び替えたり、というような形式で解答する問題です。この問題の点数が3～4割の比重となります。
  - ④ 長い問題文の出題と、短い問題文の出題の組み合わせは下記のいずれかです。
    - a) 長い問題文の「歴史」+ 短い問題文の「公民」
    - b) 長い問題文の「公民」+ 短い問題文の「歴史」

### 問題の傾向

1. 歴史分野は、きちんと教科書で学習していれば答えられるように出題します。  
公民分野は、現在の社会問題に焦点をあて、具体的素材と共に出題します。日本国憲法に関する設問が必ずあります。
2. 本文の中には設問で要求されている記述の答えが隠されています。

### 受験の準備

1. 資料を読み取り、そこから浮かび上がるこの意味をたずねる問題に慣れてください。
2. 記述の問題では、自分の考えを正確に読み手に伝えるように努めてください。
3. 歴史分野では、事件の名称を覚えるだけでなく、原因と結果も記述できるようにしておくといでしょう。
4. 公民分野では、憲法の重要な点を十分に勉強してください。ニュース番組や新聞に親しむことが特に重要です。

### 昨年度の入試

1. 用語の意味を理解していないと思える「あて字」が散見されました。
2. 自分の知っていることを一方的に書いていて、問われていることからずれてしまった受験生がたくさんいました。「何を問われているのか」を時間をかけて読み取ることが高得点につながります。
3. 説明問題なのに無理して抜き書きしようとしている受験生が少なくありませんでした。

## 理 科

### 出題の方針

1. 小学校理科のいろいろな分野からまんべんなく出題し、基礎知識を幅広く問います。基本的に4科目（物理・化学・生物・地学）から各1題ずつ出題します。
2. 答えを選択する問題の他、文章で答える問題、計算問題なども出題します。

### 問題の傾向

1. 本校での授業の中心となる実験・観察を取り上げた問題が毎年出題されています。
2. 図やグラフを用いた問題も毎年出題され、データ読み取り、考察が重要視されています。

### 受験の準備

1. 学校で行った観察や実験のねらい・方法・結果を整理し、理解しておいてください。特に、身の回りの自然の様子や仕組みに幅広く目を向けることが大切です。観察・実験の結果と併せて、実験の方法や器具の使い方、さらには結論を導く過程をも理解し身につけることが必要です。
2. 3年生から6年生までの教科書の内容をしっかりと学習してください。低学年での学習内容も、今のあなたの目で見たと身の回りの事物や現象を対象にして復習してください。
3. 新聞・テレビなどで、自然や科学に関する話題について興味を持つことも大切です。理解できない事柄も多いかもしれませんが、興味を持ち、理解しようとする姿勢が理科の学習の出発点になります。

### 昨年度の入試

1. 第1回は①物理、②地学、③生物、④化学でした。①は正答率が高く、その他は5～6割の正答率でした。  
第2回は①化学、②地学、③生物、④物理でした。全て5～6割の正答率でした。
2. 4科目から1題ずつ出題されています。解答までの手順が多い問題ほど、正答率が低い傾向にありました。初見の問題に対しても、知らないとききらめるのではなく、問題文の誘導に従って、何とか対応しようとする意気込みを見せてもらいたいと思います。また、理由や説明を求める問題へ対処するトレーニングをしておくとい良いでしょう。明らかに見当違いな解答が見受けられました。知っている事を何か書けば得点できるのではと淡い期待を抱いてはいけません。日頃から、他人に対して言葉や文章で自分の考えを正確に伝える練習をすることが大切です。学習している内容は理科かもしれませんが、問題文を読んで解答する形式は全ての教科に共通しています。文章を読み取り記述するということは、国語の力がとても重要であることを意味しています。向学心と向上心を持って、毎日の学習に取り組んでください。

一般入試 入試結果

2019年度  
(第1回)

試験日	2月1日(一般)		2月1日(帰国生枠)	
	男子 約50名	女子 約35名	男女合わせて若干名	
			男子	女子
募集人数				
応募者	191	156	6	6
受験者	171	141	6	2
合格者	64	48	2	0
繰上合格者	0	0	0	0
倍率	2.7	2.9	3.0	-
受験者平均点				
国語	51.8	62.1	一般と同じ	
算数	62.6	68.5		
社会	34.2	37.8	-	-
理科	32.2	33.8	-	-
合格者平均点				
国語	57.9	68.6	一般と同じ	
算数	79.9	85.3		
社会	37.4	40.8	-	-
理科	35.0	36.3	-	-
合格最高点	246	253	非公表	
合格最低点	194	215		

(第2回)

試験日	2月4日	
	男子 約25名	女子 約20名
募集人数		
応募者	314	287
受験者	195	193
合格者	49	39
繰上合格者	3	2
倍率	4.0	4.9
受験者平均点		
国語	57.1	64.4
算数	58.1	63.7
社会	30.0	34.6
理科	31.6	31.2
合格者平均点		
国語	66.7	72.7
算数	75.9	80.6
社会	35.8	39.5
理科	35.7	36.4
合格最高点	260	261
合格最低点	199	218

2018年度  
(第1回)

試験日	2月1日(一般)		2月1日(帰国生枠)	
	男子 約45名	女子 約40名	男女合わせて若干名	
			男子	女子
募集人数				
応募者	157	122	5	5
受験者	144	117	5	4
合格者	70	50	2	1
繰上合格者	0	0	0	0
倍率	2.1	2.3	2.5	4.0
受験者平均点				
国語	46.4	56.3	一般と同じ	
算数	58.9	64.8		
社会	30.5	33.1	-	-
理科	24.4	26.2	-	-
合格者平均点				
国語	54.6	61.5	一般と同じ	
算数	68.4	75.4		
社会	33.4	35.7	-	-
理科	28.3	29.9	-	-
合格最高点	226	236	非公表	
合格最低点	164	189		

(第2回)

試験日	2月4日	
	男子 約25名	女子 約20名
募集人数		
応募者	255	263
受験者	153	173
合格者	42	36
繰上合格者	6	3
倍率	3.6	4.8
受験者平均点		
国語	44.1	54.6
算数	51.8	59.2
社会	30.7	33.7
理科	32.2	33.6
合格者平均点		
国語	50.3	64.8
算数	78.0	82.4
社会	35.7	39.8
理科	37.0	38.1
合格最高点	243	253
合格最低点	184	211

2017年度  
(第1回)

試験日	2月1日(一般)		2月1日(帰国生枠)	
	男子 約50名	女子 約35名	男女合わせて若干名	
			男子	女子
募集人数				
応募者	194	154	11	5
受験者	177	142	11	5
合格者	82	42	4	2
繰上合格者	0	0	0	0
倍率	2.2	3.4	2.8	2.5
受験者平均点				
国語	46.2	54.4	一般と同じ	
算数	58.1	66.0		
社会	30.7	33.6	-	-
理科	33.1	33.7	-	-
合格者平均点				
国語	51.8	63.2	一般と同じ	
算数	70.2	80.5		
社会	33.0	37.5	-	-
理科	36.2	37.7	-	-
合格最高点	224	240	非公表	
合格最低点	175	207		

(第2回)

試験日	2月4日	
	男子 約25名	女子 約20名
募集人数		
応募者	239	240
受験者	128	154
合格者	49	39
繰上合格者	0	0
倍率	2.6	3.9
受験者平均点		
国語	46.8	58.3
算数	56.8	57.9
社会	30.3	32.8
理科	23.4	23.9
合格者平均点		
国語	55.8	67.0
算数	72.8	76.7
社会	36.2	39.8
理科	27.7	29.9
合格最高点	257	259
合格最低点	167	200

## ② 一般入試(帰国生枠) 2020年度募集概要

募 集 人 数	第1学年 男女合わせて 若干名
応 募 資 格	次の要件を全て満たした者。 (1) 保護者の勤務の都合で1年以上海外に在住した者。 (2) 海外の学校(現地校、日本人学校、インターナショナル校等)に1年以上在籍していた者(幼稚園は除く)。 (3) 2017年12月1日以降に帰国した者、または帰国予定の者。 (4) 2006年4月2日～2008年4月1日までに出生した者。 * 在外期間中に在籍した学校の種別(現地校、日本人学校、インターナショナル校)は問いません。 * 応募資格についてご不明な点は、お問い合わせください。
入 学 考 査 料	30,000円 * 一般入試(第2回)と同時出願の場合は2試験で50,000円 (出願を同時に行わなかった場合には、入学考査料の減免は適用されません。)
出 願 方 法	WEB出願サイトから出願のうえ、必要書類を提出してください。 * URLは募集要項(注)にてご確認ください。
WEB出願情報入力	2019年12月20日(金)～
WEB出 願 期 間 書 類 提 出 期 間	2020年1月10日(金)9:00～1月18日(土)13:00 ↓ [郵送]2020年1月21日(火)(必着)
提 出 書 類	(1) 志願者学歴書 (2) 在外勤務証明書 (3) 在学証明書 (4) 志願者シート 提出方法等については、募集要項(注)にてご確認ください。
試 験 日 時 場 所	2020年2月1日(土) 集合は8:00、試験開始は8:30、面接は11:00から行う予定です。 中学・高等学校 校舎
選 考 方 法	筆記試験 国語・算数(各50分・100点) 面接(受験生本人のみ) 以上を総合して合格者を選考します。
合 格 発 表	一般入試(第1回)と同じです。P.29をご参照ください。
合 格 証 交 付	
入 学 手 続	
繰上合格発表	

(注) 募集要項は2019年9月28日(土)より成蹊中学・高等学校のホームページにて公開します。

## 一般入試(帰国生枠) 入試科目の傾向と対策

## 〈国語・算数〉

P.30をご参照ください。

## (2) 国際学級入試 (第1学年 4月入学) 2020年度募集概要

募 集 人 数	第1学年 男女合わせて 約15名 *状況により2次募集を実施することがあります。
応 募 資 格	次の要件を全て満たした者。 (1) 保護者の勤務の都合で2年以上海外に在住した者。 (2) <b>現地校</b> または <b>インターナショナル校</b> (幼稚園は除く) に2年以上在籍していた者。 (3) 2017年12月1日以降に帰国した者、または帰国予定の者。 (4) 2006年4月2日～2008年4月1日までに出生した者。 * 応募資格についてご不明な点は、お問い合わせください。
入 学 考 査 料	30,000円
出 願 方 法	WEB出願サイトから出願のうえ、必要書類を提出してください。 * URLは募集要項(注)にてご確認ください。
WEB出願情報入力	2019年11月1日(金)～
WEB出願期間 書類提出期間	2019年12月4日(水) 9:00～12月11日(水) 13:00 ↓ [郵送] 2019年12月13日(金) (必着)
提 出 書 類	(1) <b>志願者学歴書</b> (2) <b>在外勤務証明書</b> (3) <b>在学証明書</b> 提出方法等については、募集要項(注)にてご確認ください。
試 験 日 時 場	2020年1月8日(水) 集合は8:30、試験開始は8:50、面接は13:00から行う予定です。 中学・高等学校 校舎
選 考 方 法	筆記試験 国語・算数・英語(各50分・100点) 面接(受験生本人のみ) 以上を総合して合格者を選考します。
合 格 発 表 (補欠者発表)	校内掲示板: 2020年1月9日(木) 10:00 本校HP: 2020年1月8日(水) 18:30～19:00 合否確認サイト: 2020年1月8日(水) 18:30 * 個別のお問い合わせには応じることができません。
合 格 証 交 付 ・入 学 手 続 ・繰 上 合 格 発 表	詳細は募集要項(注)にてご確認ください。

(注) 募集要項は2019年9月28日(土)より成蹊中学・高等学校のホームページにて公開します。

## 国際学級入試(第1学年 4月入学) 入試科目の傾向と対策

## 国 語

## 出題の方針

1. 「論説・説明文」と、日本語で400字前後の「作文」を出題しています。
2. 「論説・説明文」は、一般入試とほぼ同程度のレベルで出題しています。一般入試と同様に、論旨や、筆者の主張を正確につかむ力を主に測ります。
3. 漢字の読み書き問題は必ず出題します。
4. 「作文」は、自分なりの考えを短時間でまとめ、しっかりと表現できるかどうかを主に測ります。

## 問題の傾向

1. 「論説・説明文」問題では、理解力と表現力を確認するため、記号や抜き出し問題の他に、記述問題も出題しています。
2. 選択肢の問題であっても、全体を把握したうえで答えるような出題をしています。
3. 漢字問題では、難解な漢字の書き取りよりも、文脈から判断して的確な漢字を書く力を重視しています。
4. 「作文」は、まず筆者の意見を読み取る小問に答え、その上で自分の考えを展開してもらいます。テーマは、文化の違い、言葉について、自分を見つめる、など多角的に受験生の問題意識を問うています。「論説・説明文」問題のテーマの延長線上で考えてもらう場合もあります。

## 受験の準備

問題集をただ解くだけというような小手先の技術に走らず、日ごろから次のことを意識してください。

1. 文章を読む習慣、書く習慣を身につけてください。
2. 何事にも関心を持ち、自分で考える習慣を身につけてください。
3. 日本語は、英語などと違い、「文末決定性」という特色を持っています。最後まで聞かないと、見たのか見なかったのか、思ったのか思わなかったのか、分かりません。すぐに分かったつもりにならず、最後まで相手の意見を聞くという習慣こそが、国語の読解力をつけるために最も大切なことです。日ごろのコミュニケーションを大切にすることも忘れないでください。

## 算 数

## 出題の方針

1. 正確な計算力をベースにした算数の力が身についているかどうかを確認します。
2. どの分野からも偏りなく出題することを心がけています。

## 問題の傾向

1. 計算問題は必ず出題します。

2. 「〇〇算」「図形」「割合・比」「2つの量の変わり方」など、どの参考書や問題集にも載っている典型的な問題を多く出題します。

## 受験の準備

1. 計算問題は簡単な問題から少し複雑なものまで何度も練習して、正確にできるようにしておいてください。
2. 典型的な問題も繰り返し解くことにより、しっかりと身につけておいてください。

## 英 語

## 出題の方針

1. 身近なものに関する単語力を問います。
2. 基本的な文法力を問います。
3. 読解力を問います(正誤問題や英問英答など)。
4. 英文を組み立てる力や、日本語で書いてあるものを英語で説明する力を問います。
5. 書く力を問います。

## 問題の傾向

1. 単語に関する問題で、身近な語彙を習得しているかを測ります。
2. 基本的な文法に関する問題で、感覚的ではなく正しく適切な英語を認識して使っているかを測ります。
3. 読解問題で、まとまった文章の全体または細部の内容把握が正確にできているかを測ります。
4. 英語の語順に関する問題や日本語を英語にするような問題で、英文を組み立てる力や日本語と関連する語彙・文法力や理解力・説明力を測ります。
5. 書く問題で、身近な話題についての単語や文法、文章構成力や内容が総合的に十分であるかを測ります。

## 受験の準備

1. 単語は読めるだけ・意味を知っているだけではなく、つづりを正確に書けるようにしておいてください。
2. 海外の生活で話したり聞いたりした基本的な文のルールを正確に理解しておいてください。
3. まとまった文章の情報を正確に把握したり、大意を把握する練習をしておいてください。文章は小説のようなものから説明的文章まで様々なジャンルのものを読んでおくといでしょう。
4. 英語の語順を意識したり、日本語の文を英語で表現してみたりしてください。
5. 身近なテーマに関してまとまった文章を書く練習を実際にしてみてください。はじめは短くてもよいので正確に書き、徐々に量や時間配分にも注意していきましょう。

### (3) 中学2年生帰国生編入試 2020年度募集概要

募 集 人 数	第2学年 男女合わせて 若干名
応 募 資 格	次の要件を全て満たした者。 (1) 保護者の勤務の都合で2年以上海外に在住した者。 (2) 海外の学校(現地校、日本人学校、インターナショナル校等)に2年以上在籍していた者(幼稚園は除く)。 (3) 2018年12月1日以降に帰国した者、または帰国予定の者。 (4) 2005年4月2日～2007年4月1日までに出生した者。 * 在外期間中に在籍した学校の種別(現地校、日本人学校、インターナショナル校)は問いません。 * 応募資格についてご不明な点は、お問い合わせください。(chuko@jim.seikei.ac.jp)
入 学 考 査 料	30,000円
出 願 方 法	WEB出願サイトから出願のうえ、必要書類を提出してください。 * URLは募集要項(注)にてご確認ください。
WEB出願情報入力	2019年11月1日(金)～
WEB出願期間 書類提出期間	2019年12月4日(水)9:00～12月11日(水)13:00 ↓ [郵送] 2019年12月13日(金)(必着)
提 出 書 類	(1) 志願者学歴書 (2) 在外勤務証明書 (3) 在学証明書 提出方法等については、募集要項(注)にてご確認ください。
試 験 日 時 所	2020年1月8日(水) 集合は8:30、試験開始は8:50、面接は13:00から行う予定です。 中学・高等学校 校舎
選 考 方 法	筆記試験 国語・数学・英語(各50分・100点) 面接(受験生本人のみ) 以上を総合して合格者を選考します。
合 格 発 表 (補欠者発表)	校内掲示板: 2020年1月9日(木)10:00 本校HP: 2020年1月8日(水)18:30～19:00 可否確認サイト: 2020年1月8日(水)18:30 * 個別のお問い合わせには応じることができません。
合 格 証 交 付 ・入学手続 ・繰上合格発表	詳細は募集要項(注)にてご確認ください。

(注) 募集要項は2019年9月28日(土)より成蹊中学・高等学校のホームページにて公開します。

#### 中学2年帰国生編入試(4月入学) 入試科目の傾向と対策

個々に異なる教育経験を勘案し、本校に編入学して無理なく学習が可能であるかを慎重に検討して合格者を決定しています。出題範囲は、「学習指導要領」に基づく中学1年生までの学習範囲です。ただし下記のことを考慮しています。

- 1) 試験が行われる時点ではその学年の学習範囲の全ては終えていない。
- 2) 「学習指導要領」にはどの時期までにどの部分を学習する、というようなスケジュールが必ずしも明示されておらず、個々の学校や使用している教科書によって異なります。このため、出題内容としては中学1年の範囲全体を視野に入れつつも採点には慎重を期して個々の受験生の学力を判断するように努めています。

#### 〈国語〉

国際学級入試(1年生)と同様の問題形式をとっています。ただし、口語文法の初歩的な問題を含みます。

#### 〈数学〉

中学1年生の学習範囲からまんべんなく、教科書の練習問題(章末問題程度を含む)を中心に出题しています。

#### 〈英語〉

比較的長めの英文を使い、全体あるいは前後の関係から答えを導き出せるような力や、与えられた条件に合わせて長めの英文を書ける力を問います。

## (4) 国際学級入試 (第1学年 9月編入) 2019年度募集概要

募集人数	第1学年 男女合わせて 若干名	
応募資格	次の要件を全て満たした者。 (1) 保護者の勤務の都合で2年以上海外に在住した者。 (2) 現地校または <b>インターナショナル校</b> (幼稚園は除く) に2年以上在籍していた者。 (3) 2017年6月1日以降に帰国した者、または帰国予定の者。 (4) 2005年4月2日～2007年4月1日までに出生した者。 * 応募資格についてご不明な点は、お問い合わせください。(chuko@jim.seikei.ac.jp)	
入学料	30,000円	
出願方法	WEB出願サイトから出願のうえ、必要書類を提出してください。 * URLは募集要項(注)にてご確認ください。	
WEB出願情報入力	2019年6月3日(月)～	
WEB出願期間 書類提出期間	2019年6月10日(月) 9:00 ～6月14日(金) 13:00 ↓ [郵送] 2019年6月20日(木) (必着)	2019年6月27日(木) 9:00 ～6月28日(金) 15:00 ↓ [窓口] 2019年6月28日(金) 10:00～15:00
提出書類	(1) 志願者 <b>学歴書</b> (2) 在外勤務 <b>証明書</b> (3) 在学 <b>証明書</b> 提出方法等については、募集要項(注)にてご確認ください。	
試験日時 場所	2019年7月3日(水) 集合は8:30、試験及び面接は8:50～13:00の間に行う予定です。 中学・高等学校 校舎	
選考方法	筆記試験 国語・数学・英語(各50分・100点) 面接(受験生本人のみ) 以上を総合して合格者を選考します。	
合格発表 (補欠者発表)	校内掲示板: 2019年7月4日(木) 10:00 可否確認サイト: 2019年7月3日(水) 17:00 * 個別のお問い合わせには応じることができません。	
合格証交付 ・入学手続 ・繰上合格発表	詳細は募集要項(注)にてご確認ください。	

(注) 募集要項は成蹊中学・高等学校のホームページにて公開しています。

### 国際学級入試 (第1学年 9月編入) 入試科目の傾向と対策

#### 〈国語・数学・英語〉

国語、英語については、4月入学の試験問題と同範囲、同レベルです。数学は、4月入学の試験問題の範囲に加え、中1の正負の数、文字と式までが出題範囲です。

国際学級入試 (第1学年 4月入学、9月編入) および中学2年生帰国生編入試 入試結果

国際学級入試 (第1学年 4月入学)

(2019年度)

募集人数	男女合わせて約10名	
	男子	女子
応募者	27	20
受験者	24	18
合格者	11	14
倍率	2.2	1.3
補欠発表	5	0
繰上合格者	0	0

国際学級入試 (第1学年 9月編入)

(2018年度9月入学)

募集人数	男女合わせて若干名	
	男子	女子
応募者	1	1
受験者	0	1
合格者	0	1
倍率	0	1
補欠発表	0	0
繰上合格者	0	0

中学2年生帰国生編入試

(2019年度)

募集人数	男女合わせて若干名	
	男子	女子
応募者	6	1
受験者	5	1
合格者	3	0
倍率	1.7	0
補欠発表	0	0
繰上合格者	0	0

(2018年度)

募集人数	男女合わせて約10名	
	男子	女子
応募者	20	19
受験者	16	16
合格者	13	13
倍率	1.2	1.2
補欠発表	0	3
繰上合格者	0	0

(2017年度9月入学)

募集人数	男女合わせて若干名	
	男子	女子
応募者	4	2
受験者	4	2
合格者	2	1
倍率	2.0	2.0
補欠発表	0	0
繰上合格者	0	0

(2018年度)

募集人数	男女合わせて若干名	
	男子	女子
応募者	3	2
受験者	3	2
合格者	2	1
倍率	1.5	2.0
補欠発表	0	0
繰上合格者	0	0

(2017年度)

募集人数	男女合わせて約10名	
	男子	女子
応募者	23	17
受験者	17	13
合格者	12	9
倍率	1.4	1.4
補欠発表	1	2
繰上合格者	1	1

(2016年度9月入学)

募集人数	男女合わせて若干名	
	男子	女子
応募者	2	1
受験者	2	1
合格者	1	1
倍率	2.0	1.0
補欠発表	0	0
繰上合格者	0	0

(2017年度)

募集人数	男女合わせて若干名	
	男子	女子
応募者	6	11
受験者	6	11
合格者	3	7
倍率	2.0	1.6
補欠発表	0	0
繰上合格者	0	0

# 高校入試

## 高校入試の概要 (2020年度)

入試種別	試験日	WEB出願期間	合格発表
一般入試 ▶P.40	2020年2月10日(月)	2020年1月25日(土) 9:00 ～1月30日(木) 13:00 2020年2月2日(日) 9:00 ～2月3日(月) 12:00	2020年2月11日(火) 15:00～
推薦入試 ▶P.43	2020年1月22日(水)	2020年1月15日(水) 9:00 ～1月17日(金) 13:00	2020年1月23日(木) 10:00～
帰国生入試 ▶P.44	2020年2月14日(金)	2020年1月25日(土) 9:00 ～1月30日(木) 13:00 2020年2月12日(水) 9:00 ～2月13日(木) 12:00	2020年2月15日(土) 10:00～
高等学校2年 編入試 ▶P.46	2020年3月14日(土)	2020年2月25日(火) 9:00 ～3月6日(金) 13:00	2020年3月14日(土) 16:00～

### 入試全般に関わる注意事項

- ・WEB出願サイトから出願のうえ、必要書類を提出してください。
- ・受験生が法定感染症または学校感染症に感染している場合は、受験できません。
- ・入学試験当日、本校へ向かう途中でJR中央線、京王井の頭線、西武新宿線に大幅な遅延が生じた場合、本校ホームページで学校の対応をご確認ください。
- ・入学試験実施中に地震など災害が発生した場合、保護者の方にお迎えをお願いすることがあります。

### インターネットによる出願・合格発表・入学手続について

- ・開始直後や終了直前は非常に多くの方のアクセスが予想され、つながりにくくなる場合があります。時間には余裕をもって手続きを行ってください。
- ・パソコンの操作方法およびインターネットの閲覧方法に関するお問い合わせはご遠慮ください。

### 入学辞退に伴う入学金を除く納付金の返還について

- ・いったん納入された入学金はお返しいたしません。2020年3月31日(火) 15:00までに本校所定の「入学辞退届」を提出された場合(郵送の場合は3月31日消印有効)には、入学金を除く納付金を返還いたします(返還にかかる振込手数料は返還額から差し引かせていただきます)。

(注) この募集概要については、2019年4月1日現在のものであり、予告なしに内容を変更することがあります。

正確な内容は、必ず募集要項にてご確認ください。

募集要項は、9月28日(土)より、成蹊中学・高等学校のホームページにて公開します。

成蹊を知る

学習

国際理解教育

学校生活

大学進学

中学入試

高校入試

その他

Q & A

## (1) 一般入試 2020年度募集概要

募 集 人 数	第1学年 男女合わせて 約70名	
応 募 資 格	2003年4月2日から2005年4月1日までの出生で、2020年3月31日までに中学校を卒業または卒業見込みの者、あるいは、海外の学校において上記と同等と認められる者。	
入 学 考 査 料	30,000円 * 帰国生入試と同時出願の場合は2試験で50,000円。なお、併願であっても、出願を同時に行わなかった場合には入学考査料の減免は適用されません。	
出 願 方 法	WEB出願サイトから出願のうえ、必要書類を提出してください。 * URLは募集要項(注)にてご確認ください。	
WEB出願情報入力	2019年12月20日(金) ~	
WEB出 願 期 間 書 類 提 出 期 間	2020年1月25日(土) 9:00 ~ 1月30日(木) 13:00 ↓ [郵送] 2020年1月31日(金) (必着)	2020年2月2日(日) 9:00 ~ 2月3日(月) 12:00 ↓ [窓口] 2020年2月3日(月) 10:00~12:00
提 出 書 類	(1) 調査書 提出方法等については、募集要項(注)にてご確認ください。	
試 験 日 時 所	2020年2月10日(月) 集合は8:10、試験開始は8:30、面接は13:10 ~ 16:00の間に行う予定です。 中学・高等学校 校舎	
選 考 方 法	○ 筆記試験 国語、数学、英語(リスニングを含む) (各60分・100点) ○ 受験生面接 ○ 出身校からの調査書審査 以上を総合して合格者を選考します。	
合 格 発 表 ( 補 欠 者 発 表 )	校内掲示板: 2020年2月11日(火) 15:00 本校HP: 2020年2月11日(火) 15:00 ~ 15:30 合否確認サイト: 2020年2月11日(火) 15:00 * 個別のお問い合わせには応じることができません。	
合 格 証 交 付 ・ 入 学 手 続	詳細は募集要項(注)にてご確認ください。	

### 他校併願の場合の延納について(一般入試のみ)

他校併願者は、入学手続時納付金のうち、入学金を除くその他の費用について、都立高校第一次募集・分割前期募集合格発表日(前年度は2019年3月1日) 15時まで延納することができます。

手続きの詳細は、募集要項(注)にてご確認ください。

(注) 募集要項は2019年9月28日(土)より成蹊中学・高等学校のホームページにて公開します。

国 語

出題の方針

1. さまざまな形態のまとまった文章を読む力を見ます。
2. 小説では、状況を把握し、心情を理解する力があるかどうか、表現上の工夫などを読む力を主に測ります。
3. 論説文では、論旨や、筆者の主張を正確につかむ力があるかどうかを主に測ります。
4. 古文では、内容把握が正確にできるかどうかを主に見ます。
5. 記述問題では、文中の言葉をつなぎ合わせるだけでなく、理解していることを自分の言葉で的確に表現する力があるかどうかを主に測ります。

問題の傾向

1. 長文（主に小説・論説文）と古文の読解問題が中心です。
2. 理解力と表現力とを確認するために、まとまった長さの記述問題を出題しています。
3. 接続詞、指示語、語句説明、漢字などの基本問題も出題しています。
4. 選択肢の問題であっても、全体を把握したうえで答えることを求める出題をしています。
5. 古文の問題では、文法や語彙などの知識ではなく、内容把握を主とした基本問題を出題しています。

受験の準備

1. 問題集をただ解くだけという小手先の技術に走らず、日常からできるだけ小説・論説文・古文に親しみ、読解力を身につけるようにしてください。
2. 小説では、状況や心情を丁寧に読み取り、それを実際に書いてみるという訓練の中で力を養っていきましょう。選択式の設問に答えられるだけでは不十分です。
3. 論説文では、論理の展開を正確に理解し、簡潔に記述できるよう練習しておいてください。
4. 古文では「誰が何をした」「誰がどう考え（感じ）た」かがつかめるよう、いくつかの文章を読み慣れておく必要があります。
5. 設問の意図を考え、各問でどのようなことが問われているか理解して解答するようにしてください。
6. 中学校までに学ぶ漢字、語句の意味を正確に習得しておいてください。

昨年度の入試

全体の読みができていた受験生は多かったです。空欄は少なく、きちんと取り組んでいることがうかがえました。論説文・古文はできていました。文学は表面的にしか読めていない答案が多く見受けられました。心情理解や抽象的な表現からも内容を読み取るには、前後の文章から安易に抜き出してつなげるのではなく、一歩踏み込んでよく考えて自分の言葉で表現することが必要です。文学は、内容が読み取れている人っていない人に差がありました。問われていることにきちんと答えていないもの、部分点のみで満点にはならない解答は、文学に多かったですが、論説文・古文にもありました。普段からよく考えることと、語彙を増やすことも心がけましょう。

数 学

出題の方針

1. 正確な計算力をベースにした中学校の学習内容が身につけているかどうかを確認します。
2. どの分野からも偏りなく出題することを心がけています。

問題の傾向

1. 計算、図形などの基本問題は必ず出題します。
2. 関数、図形、文章題など、どの参考書や問題集にも載っているような典型的な問題も出題します。
3. 思考力を見るための応用問題も出題することがあります。

受験の準備

1. 基本問題は、何度も練習して、短時間で正確にできるようにしておいてください。
2. 典型的な問題も、繰り返し解くことにより、しっかりと身につけておいてください。
3. 応用問題は、じっくり時間をかけて自力で考え抜くことが大切です。それが解けなかったからといって慌てることはありませんが、応用力のある受験生は、ここで差をつけることができます。

昨年度の入試

1. 正答率が70%を上回った問題は、①(1)(3)、②(1)、③(1)、④(1)でした。
2. 正答率が40%を下回った問題は、①(5)、②(2)、④(4)、⑤(3)でした。
3. 基本的な問題、特に①は確実に得点したいところでしたが、(2)の因数分解では符号のミス、(4)の角度を求める問題では不注意と思われるミス、(5)では平行四辺形の性質などをうまく利用できなかったために得点につながらない受験生が見られました。  
②の文章題では、(1)の正答率が75%であったのに対し、(2)の正答率は30%でした。問題文をよく読み込んで立式まではできたけれど、方程式を完全に解くところまでは至らなかった受験生が多かったようです。  
③の確率の問題は、例年の出題と同様、一つ一つ場合の数を数えていけば正解にたどり着ける問題でした。  
④の関数の問題は、定番の出題であったためか、正答率は比較的良好な結果でした。  
⑤の立体図形を切断する問題は、特に(3)(4)は受験生にとっては厳しい出題だったようです。  
問題を解くスピードを上げて短時間に効率よく解答を導くことも大事ですが、計算をしっかりと行うことによりミスを少なくすることも大切です。

## 英 語

### 出題の方針

1. 「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の3技能をテストします。
2. 国公立中学校における学習事項を逸脱しない範囲で出題します。

### 問題の傾向

1. 「聞くこと」の問題ではある程度まとまった文章を聞き、その内容が正しく把握できているかを測ります。
2. 「読むこと」の問題では、まとまった分量の英文を読み、内容を把握する問題が出ます。また、語彙、文法なども含まれます。
3. 「書くこと」の問題には、いわゆる英作文の問題や、あるテーマに基づいてまとまった文章を書く問題などが毎年出されます。

### 受験の準備

1. 日ごろから英語を聞く習慣を身につけておくといでしょう。
2. 一定時間内にまとまった量の文を英語で読む習慣を身につけておきましょう。
3. いろいろなテーマに基づいて英語で文章を書けるように練習しておきましょう。

### 昨年度の入試

全体としては77%近い正答率でした。全体量が多いので、最後まで終わらなかった人もいました。「聞くこと」に関しては、皆さん要点を良く聞き取れていました。「読むこと」に関しては、記号の問題はある程度できていましたが、記述の部分では正答率が下がりました。「書くこと」については、並べ替え、条件作文、などがありました。手がまわらない人もいました。

「読むこと」に関しては、正確に速く読むことが求められます。日ごろからたくさんの英文に触れることが大切です。また、英文の種類も、物語文、説明文、手紙文など、さまざまあります。それぞれの形式に慣れるようにしてください。語彙や文法の勉強もしっかりしておきましょう。

「書くこと」に関しては、まず正確な文が書けるようにしましょう。その次に文と文とのつながりに注意して、ある程度の量の英文が書けるように練習してください。

## 一般入試 入試結果

### (2019年度)

募集人数	男女合わせて約70名	
	男子	女子
応募者	105	92
受験者	97	88
合格者	70	64
補欠発表	8	10
繰上合格者	8	0
倍率	1.4	1.4
受験者平均点		
国語	59.9	63.5
数学	54.7	52.9
英語	72.5	78.5
合格者平均点		
国語	61.8	65.1
数学	63.0	61.6
英語	76.9	83.5
合格最高点	250	251
合格最低点	174	181

### (2018年度)

募集人数	男女合わせて約70名	
	男子	女子
応募者	130	107
受験者	123	103
合格者	85	54
補欠発表	12	10
繰上合格者	0	6
倍率	1.4	1.9
受験者平均点		
国語	67.5	72.9
数学	56.7	57.8
英語	62.0	68.3
合格者平均点		
国語	71.3	78.2
数学	62.4	67.7
英語	66.9	74.8
合格最高点	269	265
合格最低点	170	194

### (2017年度)

募集人数	男女合わせて約70名	
	男子	女子
応募者	131	101
受験者	125	96
合格者	87	61
補欠発表	9	9
繰上合格者	0	0
倍率	1.4	1.6
受験者平均点		
国語	64.6	71.4
数学	51.2	52.5
英語	65.6	70.5
合格者平均点		
国語	67.7	74.5
数学	58.3	60.6
英語	72.3	78.3
合格最高点	259	257
合格最低点	168	185

## (2) 推薦入試 2020年度募集概要

形態	単願推薦
募集人数	第1学年 男女合わせて約10名
応募資格	(1) 成蹊高等学校への入学を第一志望とし、入学後の勉学に明確な目的と熱意を持ち、入学後他の生徒の模範となりうる者で、合格した場合は本校への入学を確約できる者。 (2) 2003年4月2日から2005年4月1日までの出生で、2020年3月31日に中学校を卒業見込みの者。 (3) 在籍校の校長からの推薦があること。 (4) 出席状況が良好であること。 (5) 成績条件あり。 詳細は募集要項(注)にてご確認ください。
入学料	30,000円
出願方法	WEB出願サイトから出願のうえ、必要書類を提出してください。 * URLは募集要項(注)にてご確認ください。
WEB出願情報入力	2019年12月20日(金)～
WEB出願期間 書類提出期間	2020年1月15日(水) 9:00～1月17日(金) 13:00 ↓ [郵送] 2020年1月18日(土) (必着)
提出書類	(1) 調査書 (2) 推薦書(本校所定様式を使用し、在籍中学校にて厳封) (3) 志願者シート(本校所定様式) 提出方法等については、募集要項(注)にてご確認ください。
試験日時 場所	2020年1月22日(水) 集合は8:10、適正検査開始は8:30、面接は12:25から行う予定です。 中学・高等学校 校舎
選考方法	○ 書類審査 ○ 適性検査 国語、数学、英語(リスニング含む)(各45分・100点) ○ 受験生面接 以上を総合して合格者を選考します。
合格発表	校内掲示板: 2020年1月23日(木) 10:00 本校HP: 2020年1月23日(木) 10:00～10:30 可否確認サイト: 2020年1月23日(木) 10:00 * 個別のお問い合わせには応じることができません。
合格証交付 ・入学手続	詳細は募集要項(注)にてご確認ください。

(注) 募集要項は2019年9月28日(土)より成蹊中学・高等学校のホームページにて公開します。

### (3) 帰国生入試 2020年度募集概要

募 集 人 数	第1学年 男女合わせて 若干名	
応 募 資 格	<p>次の要件を全て満たした者。</p> <p>(1) 2003年4月2日から2005年4月1日までに出生した者。 (海外で生まれた方または外国籍の方はお問い合わせください)</p> <p>(2) 本人が帰国直前に連続して2年以上海外の学校に在籍していたこと。</p> <p>(3) 2018年2月1日以降の帰国であること。</p> <p>(4) 日本の中学校を卒業または卒業見込みの者、あるいは、海外の学校においてこれと同等と認められる者。</p> <p>* 帰国生は、2月10日(月)実施の一般入試と併願することができます。</p>	
入 学 考 査 料	<p>30,000円</p> <p>* 一般入試と同時出願の場合は2試験で50,000円。なお、併願であっても、出願を同時に行わなかった場合には入学検査料の減免は適用されません。</p>	
出 願 方 法	<p>WEB出願サイトから出願のうえ、必要書類を提出してください。</p> <p>* URLは募集要項(注1)にてご確認ください。</p>	
WEB出願情報入力	2019年12月20日(金)～	
WEB出 願 期 間 書 類 提 出 期 間	<p>2020年1月25日(土)9:00 ～ 1月30日(木)13:00</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>[郵送] 2020年2月5日(水)(必着)</p>	<p>2020年2月12日(水)9:00 ～ 2月13日(木)12:00</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>[窓口] 2020年2月13日(木)10:00～12:00</p>
提 出 書 類	<p>(1) 志願者学歴書</p> <p>(2) 成績証明書類</p> <p>下記の分類で在籍した学校ごとに、証明書類を提出してください。出願時に間に合わない場合や①、②、③に該当しない場合は事前にご相談ください。</p> <p>① <b>現在、海外で現地校等に在籍</b> 日本の学制における中学課程にあたる期間の成績証明書または成績表(注2)のコピー。</p> <p>② <b>現在、海外で日本人学校に在籍</b> (1) 日本人学校用調査書(本校所定様式) (2) (1)を発行した学校の在籍期間を除く日本の学制における中学課程にあたる期間の成績証明書または成績表(注2)のコピー</p> <p>③ <b>海外で現地校等または日本人学校に在籍、帰国後国内中学校に在籍</b> (1) 帰国後の国内中学校からの調査書 (2) 帰国直前2年間の在籍学校名と在籍期間が証明できる成績証明書または成績表(注2)のコピー</p> <p>(注2) 在籍学校名とその在籍期間が読み取れない場合は、別にこれを証明する文書(書式不問)を提出してください。</p> <p>提出方法等については、募集要項(注1)にてご確認ください。</p>	
試 験 日 時 所	<p>2020年2月14日(金)</p> <p>集合は8:10、試験開始は8:30、面接は13:10～15:00の間に行う予定です。</p> <p>中学・高等学校 校舎</p>	
選 考 方 法	<p>○ 筆記試験 国語(古典は除く)、数学、英語(リスニングを含む) (各60分・100点)</p> <p>○ 受験生面接</p> <p>○ 調査書または成績証明書類等の審査</p> <p>以上を総合して合格者を選考します。</p>	
合 格 発 表 ( 補 欠 者 発 表 )	<p>校内掲示板: 2020年2月15日(土)10:00</p> <p>本校HP: 2020年2月15日(土)10:00～10:30</p> <p>可否確認サイト: 2020年2月15日(土)10:00</p> <p>* 個別のお問い合わせには応じることができません。</p>	
合 格 証 交 付 ・ 入 学 手 続	<p>詳細は募集要項(注1)にてご確認ください。</p>	

(注1) 募集要項は2019年9月28日(土)より成蹊中学・高等学校のホームページにて公開します。

## 帰国生入試 入試科目の傾向と対策

## 国 語

## 出題の方針

1. 小説・論説文に関しては一般入試と同じです。
2. 帰国生入試では、古文のかわりに短い作文を出して、短時間で自分の考えをまとめる力を測ります。

## 問題の傾向

1. 小説・論説文に関しては一般入試と同じです。程度も一般入試と同じです。
2. 作文では、特に決まったテーマを設けることはせず、毎回さまざまなテーマを出して、自分の考えを短時間でまとめる問題を出しています。

## 受験の準備

1. 小説・論説文に関しては一般入試と同じです。程度も一般入試と同じです。
2. 作文に関しては、さまざまなテーマについて、あるいは短い文章を読んで、自分の考えを200～400字程度にまとめる練習をしておいてください。
3. 日本語の文章をある程度読んで慣れておくことが大切です。いろいろな文学作品を読み、何が語られているのか考えておいてください。

## 数 学

出題の方針・問題の傾向・受験の準備は一般入試と同様です。過去に行われた一般入試の問題も参考にしてください。以下は一般入試と同じ内容です。

## 出題の方針

1. 正確な計算力をベースにした中学校の学習内容が身についているかどうかを確認します。
2. どの分野からも偏りなく出題することを心がけています。

## 問題の傾向

1. 計算、図形などの基本問題は必ず出題します。
2. 関数、図形、文章題など、どの参考書や問題集にも載っているような典型的な問題も出題します。
3. 思考力を見るための応用問題も出題することがあります。

## 受験の準備

1. 基本問題は、何度も練習して、短時間で正確にできるようにしておいてください。
2. 典型的な問題も、繰り返し解くことにより、しっかりと身につけておいてください。
3. 応用問題は、時間をかけて自力で考え抜くことが大切です。解けなかったからといって慌てることはありませんが、応用力のある受験生は、ここで差をつけることができます。

## 英 語

## 出題の方針

1. 「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の3技能をテストします。
2. 国公立中学校における学習事項を逸脱しない範囲で出題します。ただし、語彙については一般入試よりも少し語彙の難易度が上がります。また、「書くこと」に関しては一般入試よりもかなりたくさんの量の英文を書いてもらいます。

## 問題の傾向

1. 「聞くこと」の問題では、ある程度まとまった文章を聞き、その内容が正しく把握できているかを見ます。
2. 「読むこと」の問題では、まとまった分量の英文を読み、内容を把握する問題が出ます。また、語彙、文法なども含まれます。
3. 「書くこと」の問題には、あるテーマに基づいてかなりの分量のまとまった文章を書く問題などが毎年出されます。

## 受験の準備

1. 日ごろから英語を聞く習慣を身につけておくといでしょう。
2. 一定時間内にまとまった量の文を英語で読む習慣を身につけておきましょう。
3. いろいろなテーマに基づいてまとまった量の英語で書けるように練習しておきましょう。

## (4) 高等学校2年編入試 2020年度募集概要

募 集 人 数	第2学年 男女合わせて 若干名
応 募 資 格	<p>下記(1)(2)両方の要件を満たした者。</p> <p>(1) 次のいずれかに該当する者。</p> <p>①保護者転勤・転居による一家転住者であること。</p> <p>②本人が帰国直前に連続して2年以上海外の学校に在籍し、2019年4月1日以降の帰国であること。</p> <p>(2) 2002年4月2日から2004年4月1日までに出生した者で、次のいずれかに該当する者。</p> <p>①2019年3月31日までに第1学年を修了した者(所定の単位を得た者)。</p> <p>②2020年3月31日までに第1学年を修了見込みの者(所定の単位を得る見込みの者)。</p> <p>③海外の学校において上記と同等と認められる者。</p> <p>* 出願をされる際には、応募資格の確認のため、あらかじめEメールにてご連絡をお願いします。 (chuko@jim.seikei.ac.jp)</p>
入 学 考 査 料	30,000円
出 願 方 法	<p>WEB出願サイトから出願のうえ、必要書類を提出してください。</p> <p>* URLは募集要項(注)にてご確認ください。</p>
WEB出願情報入力	2019年12月20日(金)～
WEB出願期間 書類提出期間	<p>2020年2月25日(火)9:00～3月6日(金)13:00</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>[郵送] 2020年3月9日(月)(必着)</p>
提 出 書 類	<p>(1) <b>志願者学歴書</b></p> <p>(2) <b>在学証明書</b> 国内からの受験者は在学中の高等学校が発行した証明書が必要です。</p> <p>(3) <b>転校照会書</b> 国内からの受験者は在学中の高等学校が発行した照会書が必要です。</p> <p>(4) <b>成績証明書類</b> 国内からの受験者は在学中の高等学校が発行した証明書、帰国生は海外での成績表のコピー(在学学校名が分かるもの)を提出してください。応募資格(1)の②に該当する方で、成績表のコピーに2年以上の在籍期間が明示されていない場合は、別にそれを証明する文書(書式不問)を在学学校で作成してもらってください。 提出方法等については、募集要項(注)にてご確認ください。</p>
試 験 日 時 所	<p>2020年3月14日(土)</p> <p>集合は8:30、試験開始は8:40、面接は12:10～12:40の間に行う予定です。</p> <p>中学・高等学校 校舎 (受験を取り止める場合には前日までに電話連絡をお願いします)</p>
選 考 方 法	<p>○ 筆記試験 国語総合、数学Iと数学A、英語I(リスニングはありません)(各60分・100点)</p> <p>○ 受験生面接</p> <p>○ 成績書類審査</p> <p>以上を総合して合格者を選考します。</p>
合 格 発 表 (補欠者発表)	<p>校内掲示板: 2020年3月14日(土)16:00</p> <p>合否確認サイト: 2020年3月14日(土)16:00</p> <p>* 個別のお問い合わせには応じることができません。</p>
合 格 証 交 付 ・ 入 学 手 続	<p>詳細は募集要項(注)にてご確認ください。</p>

(注) 募集要項は2019年9月28日(土)より成蹊中学・高等学校のホームページにて公開します。

### 高等学校2年編入試 入試科目の傾向と対策

#### 〈国語〉『国語総合』の現代文と古典

ボリュームのある問題なので、まとまった分量の日本語(文学作品と論説文)を、速い速度で読み取ることに慣れておいてください。

#### 〈数学〉『数学I』『数学A』(場合の数と確率、整数の性質)

さまざまなレベルの問題が出ますが、中レベルの問題は確実に正答できるようにしてください。

#### 〈英語〉『英語I』(リスニング試験はありません)

三省堂『CROWN』のレベルを目標にしてください。

## 推薦入試 入試結果

(2019年度)

試験日	1月22日	
募集人数	男女合わせて約10名	
	男子	女子
応募者	3	8
受験者	3	8
合格者	3	8
補欠発表	0	0
繰上合格者	0	0
倍率	1.0	1.0

## 帰国生入試 入試結果

(2019年度)

試験日	2月14日	
募集人数	男女合わせて若干名	
	男子	女子
応募者	12	9
受験者	6	5
合格者	3	4
補欠発表	1	1
繰上合格者	0	0
倍率	2.0	1.3

(2018年度)

試験日	2月14日	
募集人数	男女合わせて若干名	
	男子	女子
応募者	10	16
受験者	7	12
合格者	2	5
補欠発表	0	3
繰上合格者	0	0
倍率	3.5	2.4

(2017年度)

試験日	2月14日	
募集人数	男女合わせて若干名	
	男子	女子
応募者	13	17
受験者	8	12
合格者	3	5
補欠発表	3	0
繰上合格者	0	0
倍率	2.7	2.4

## 高等学校2年編入試 入試結果

(2019年度)

試験日	3月14日	
募集人数	男女合わせて若干名	
	男子	女子
応募者	1	0
受験者	1	-
合格者	1	-
補欠発表	0	-
繰上合格者	0	-
倍率	1.0	-

(2018年度)

試験日	3月14日	
募集人数	男女合わせて若干名	
	男子	女子
応募者	0	1
受験者	-	1
合格者	-	1
補欠発表	-	0
繰上合格者	-	0
倍率	-	1.0

(2017年度)

試験日	3月14日	
募集人数	男女合わせて若干名	
	男子	女子
応募者	0	1
受験者	-	1
合格者	-	1
補欠発表	-	0
繰上合格者	-	0
倍率	-	1.0

# その他

## (1) 年間にかかる費用

### 【中学】

#### 入学金・授業料およびその他の費用

○ 一般学級 (2019年度の例) ※は入学年度のみ

項目	納入期日と金額		年 額
	入学時	9月30日まで	
※入 学 金	300,000円		300,000円
授 業 料	318,000円	318,000円	636,000円
施 設 費	100,000円	100,000円	200,000円
※こみち会入金	1,200円		1,200円
こみち会費	2,500円		2,500円
P T A会費	3,600円	3,600円	7,200円
合 計	725,300円	421,600円	1,146,900円

○ 国際学級 (2019年度の例) ※は入学年度のみ

項目	納入期日と金額		年 額
	入学時	9月30日まで	
※入 学 金	300,000円		300,000円
授 業 料	318,000円	318,000円	636,000円
特別教育費	159,000円	159,000円	318,000円
施 設 費	100,000円	100,000円	200,000円
※こみち会入金	1,200円		1,200円
こみち会費	2,500円		2,500円
P T A会費	3,600円	3,600円	7,200円
合 計	884,300円	580,600円	1,464,900円

\*上記の納付金は2019年度入学生のもので、諸般の状況により、在学中に納付金を改定することがありますので、あらかじめご了承ください。

\*保護者の皆様には「成蹊学園教育充実資金」(1口10万円として3口以上)のご協力をお願いしております。この寄付金は任意のもので、教育内容の充実改善や教育施設設備の整備拡充などをより一層推進するための資金として有効に活用させていただいているものです。入学後にあらためてご案内を申し上げますので、何卒ご理解を賜り、ご協力の程お願い申し上げます。

#### 上記以外にかかる費用

制服類 (夏服を含む) の費用: 男子 85,000円程度  
女子 100,000円程度

上履 3,000円程度

体育館履き 5,000円程度

体育着一式 18,000円程度

ウインドブレーカー 5,000円程度

宿泊行事の費用: 1年夏の学校=50,000円程度

2年夏の学校=50,000円程度

3年修学旅行=100,000円程度

その他の費用: 学級費、学年費として年額5,000円から10,000円程度

部活動にかかる費用: 合宿費、ユニフォーム代等

### 【高校】

#### 入学金・授業料およびその他の費用

(2019年度の例) ※は入学年度のみ

項目	納入期日と金額		年 額
	入学時	9月30日まで	
※入 学 金	300,000円		300,000円
授 業 料	318,000円	318,000円	636,000円
施 設 費	100,000円	100,000円	200,000円
※生徒会入金	1,200円		1,200円
生徒会費	6,800円		6,800円
P T A会費	3,600円	3,600円	7,200円
計	729,600円	421,600円	1,151,200円

\*上記授業料は高等学校等就学支援金支給額減額前の金額です。

\*上記の納付金は2019年度入学生のもので、諸般の状況により、在学中に納付金を改定することがありますので、あらかじめご了承ください。

◎都内在住の入学者には、東京都の入学支度金貸付制度があります (一般入試および帰国生入試のみ)。

◎保護者の皆様には「成蹊学園教育充実資金」(1口10万円として2口以上)のご協力をお願いしております。この寄付金は任意のもので、教育内容の充実改善や教育施設設備の整備拡充などをより一層推進するための資金として有効に活用させていただいているものです。入学後にあらためてご案内を申し上げますので、何卒ご理解を賜り、ご協力の程お願い申し上げます。

◎一般社団法人成蹊会 (同窓会) の入会金として、在学中に36,000円の納入をお願いしております。

#### 高校入試で他校を併願する方へ (一般入試のみ)

他校併願者は、入学時納入金のうち、入学金を除くその他の費用について、都立高校第一次募集・分割前期募集合格発表日の午後3時まで延納することができます。

延納希望者は、入学時の際、入学金のみを納入し、その他の費用についての「延納願」を提出していただきます。「延納願」は合格者にお渡しする入学時書類に同封します。

#### 上記以外にかかる費用

制服類 (夏服を含む) の費用: 男子 85,000円程度  
女子 100,000円程度

上履 3,000円程度

体育館履き 5,000円程度

体育着一式 18,000円程度

行事等の費用: 2年学習旅行 国内10万円程度  
海外13万円程度

その他の費用: 学級費として年額5,000円から10,000円程度

部活動にかかる費用: 合宿費、ユニフォーム代等

## (2) 奨学金制度

中学生、高校生が共に利用できる次の制度があります（他にも制度がありますので、事務室までお問い合わせください）。

### 成蹊中学・高等学校奨学金：

経済的理由により修学の継続が困難な者に対する奨学金制度で、半期分の納付金を貸与します。卒業までの間にそれぞれ2回ずつ利用できます。

### 成蹊中学・高等学校中村春二記念育英奨学金：

家計の急変などの事情により、長期的に学費の支弁が困難と認められる生徒に対して、半期分の納付金の半額に相当する額を給付します。卒業までの間に4回利用できます（ただし、上記の「成蹊中学・高等学校奨学金」の貸与が終了している者に限られます）。

### 成蹊会育英奨学金（中学生向け）：

成蹊学園の同窓会組織である一般社団法人成蹊会が用意している基金を基盤とする奨学金制度です。月額20,000円から40,000円を貸与します。卒業するまで利用できます。

### 成蹊会育英奨学金（高校生向け）：

成蹊学園の同窓会組織である一般社団法人成蹊会が用意している基金を基盤とする奨学金制度で、月額40,000円を貸与します。卒業するまで利用できます。

## (3) データ

### 中学校生徒数（2019年4月1日現在）

学年	クラス数	男	女	総計
1	8	145	124	269*
2	7	147	124	271
3	7	139	116	255

\* 2019年度 中1のうち成蹊小学校出身者は122名（男59名・女63名）

### 高校生生徒数（2019年4月1日現在）

学年	クラス数	男	女	総計
1	8	177	154	331*
2	8	169	152	321
3	8	164	152	316

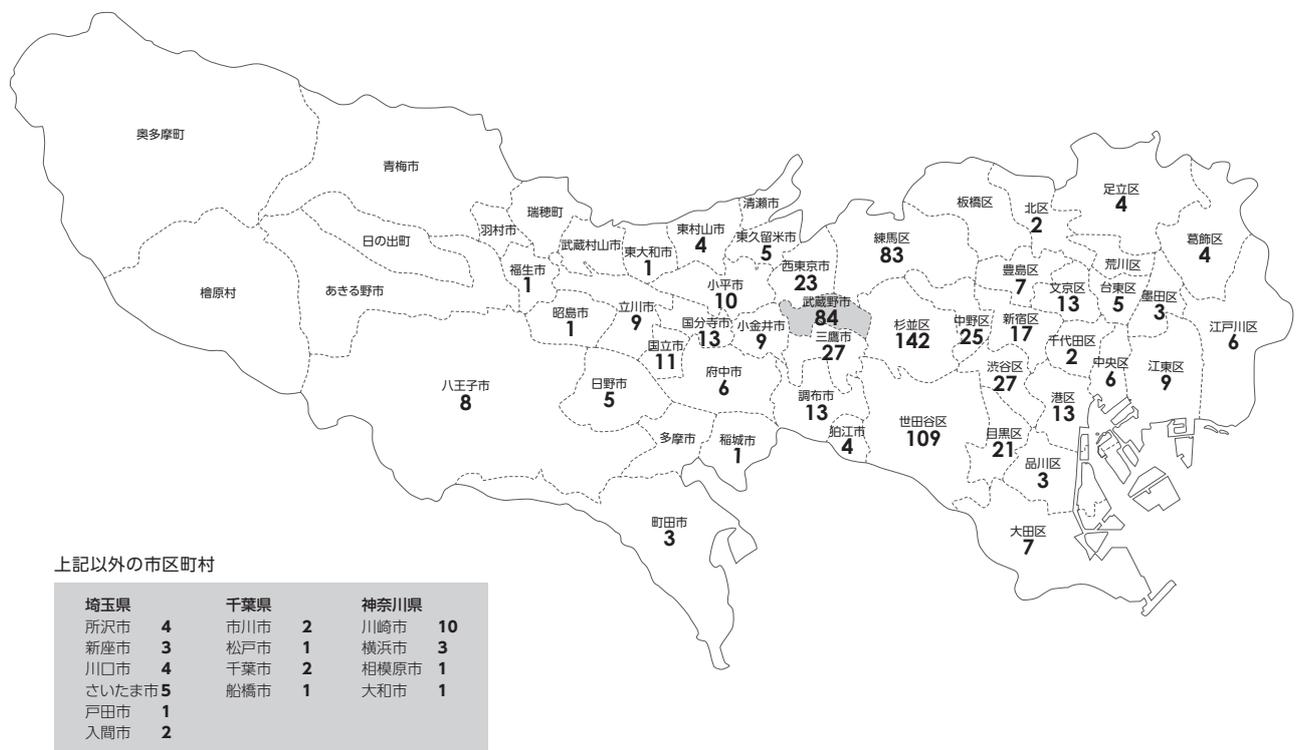
\* 2019年度 高1のうち成蹊中学校出身者は241名（男127名・女114名）

### 中学・高校教職員数（2019年4月1日現在）

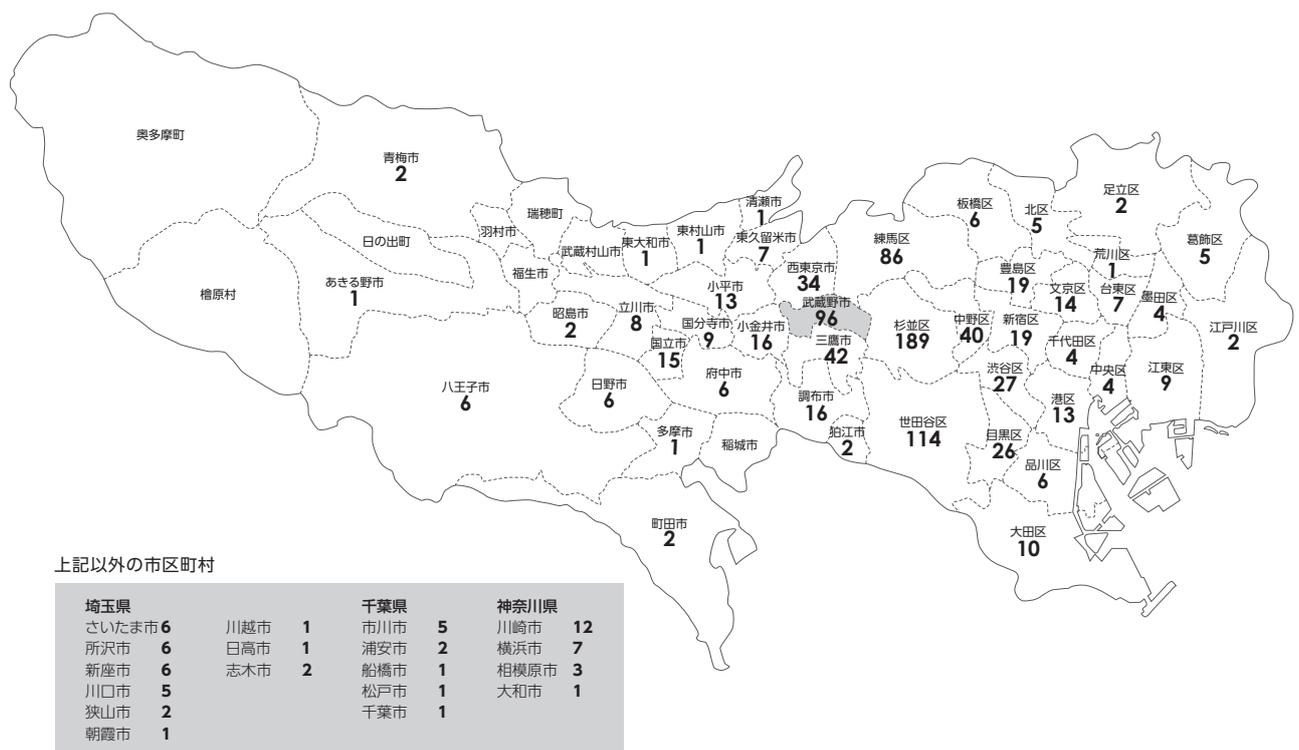
教 科	専 任	非常勤
国 語	15	8
社 会	11	7
数 学	17	6
理 科	11	6
外 国 語	18(2)	15(4)
保健体育	10	6
芸 術	5	7
家 庭	2	1
情 報	2*	2
養 護	2	0
合 計	93(2)	58(2)

( )内はネイティブ・スピーカー教員数 \* 数学科を兼任

2018年度 中学1～3年の居住市区町村 (2018年12月現在)



2018年度 高校1～3年の居住市区町村 (2018年12月現在)



# Q & A

## (1) 国際学級と帰国生の受け入れ

### 【中学校】

Q1 国際学級に入学すると、1年間は国際学級クラスで、中学2年からは一般クラスに移ると聞きましたが、どのようなクラス編成になるのでしょうか。

一般クラス36名7学級の各クラスに、国際学級の生徒が2名から3名ずつ加わるクラス編成となります。つまり、中学2年からは1クラス38名程度の人数で授業を受けることになります。

Q2 中学2年生帰国生編入試で合格し入学した場合は、中学2年からの帰国生を対象とした「帰国生英語特設クラス」に参加することはできるのでしょうか。

中学2年生帰国生編入試の合格者で、「帰国生英語特設クラス」への参加を希望する生徒については、参加判定のテストを受け、授業についていけるだけの英語力があると判断された場合は、「帰国生英語特設クラス」で授業を受けることができます。

Q3 高校での英語の授業はどのようになりますか。

英語の授業は全体を高校1年では2段階、2・3年では3段階の習熟度別分割授業として行っています。2017年度より高校2年に帰国生用の演習を設置しました。

Q4 国際学級の時間割や教育課程はどのようになっていますか？

国際学級教育課程表・1年

必修教科	国語	235
	社会	140
	数学	175
	理科	140
	音楽	45
	美術	35
	保健体育	105
選択科目	技術・家庭	35
	外国語(英語)	140
道徳		35
特別教育活動		35
総合的な学習の時間		70
総計		1,190

国際学級時間割例・1年

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1時限	国語Ⅰ	国語Ⅱ	歴史	数学β	生物	地学
2時限	数学α	英語Ⅱ	英語Ⅰ	国語Ⅰ	国語Ⅱ	国語Ⅰ
3時限	美術	数学β	数学α	地学	保健体育	歴史
4時限	地理	生物	国語Ⅱ	地理	英語Ⅱ	数学β
5時限	英語Ⅰ	書道	保健体育	道徳	音楽	
6時限	技術・家庭	国語Ⅰ	保健体育	HR	数学α	

## (2) 学習全般

### 【中学校】

Q1 中学に入ったら塾へ通わないと授業についていけないという学校がありますが、成蹊では、通う必要がありますか。

「中学へ入ったら塾へ行かなければ」という考え方は、本校にとってはとても残念なことです。塾へ通うことは、授業内容を自分で理解し身につけるための大切な時間を失うことになり、受け身の姿勢を助長するので、あまり良くないことと考えています。

本校では基礎から丁寧に指導にあたるので、塾や予備校に通う必要はありません。将来的にも「塾へ通わないと学習しない」「誰かに強制されると勉強しない」という考え方から脱却できなければ、自ら学ぶ姿勢は身につけません。教員との人間関係を大切にしながら、学校中心の学習に徹してほしいです。

Q2 選抜クラスや能力別クラスは実施していますか。

英語学習は中学1年では小学校での英語の学習経験の違いによってクラスを分けて授業を行っています。また、中学2・3年の英語において「帰国生英語特設クラス」を実施しています。これは、中学1年で国際学級に所属していた生徒を中心に、海外生活経験者と同程度の英語能力のある生徒を集めて、一般クラスとは別の授業を行うものです。国際学級出身者は、原則として、「帰国生英語特設クラス」に参加しますが、一般学級在籍の生徒および中学2年に編入学する帰国生については、参加判定のためのテストがあります。

高校生になると、全学年の英語と数学の授業では、習熟度によりクラスを分けて、少人数で授業を行っています。

### Q3 クラブ活動と勉強の両立は可能ですか。

ほとんどの生徒がクラブ活動に参加して積極的に活動し、その多くが勉強との両立を果たしています。学校としても、課外活動から得るものは少なくないと考え、生徒の自主性を重んじながら指導しています。なお、勉強との両立を考えて、活動は、原則週4日以内としています。

### Q4 授業についていけなくなった場合はどうしたらいいですか。

授業についていけない場合、宿題や課題に家庭学習で取り組めていない場合が多いと思われます。まず、スケジュール管理帳『日進月歩』を使用して、担任の先生と自分の家庭学習を振り返りましょう。

また、各学期の期末テスト10日前から放課後の補習を教員から見て必要と思われる生徒を対象に行っています。この補習に限らず、生徒が自ら質問に行く姿はよく見られます。本校では、教員と生徒の距離が近いのが特色です。授業についていけないと思ったらまず、担当教員に相談に行くようにしてもらおうと良いです。生徒が質問・相談に来ることで授業の中でさらにかみ砕いた説明に変えるなど教員も調整しています。

---

## 【高校】

### Q1 選抜クラスや能力別クラスは実施していますか。

全学年の英語と2・3年の数学の授業は、習熟度によりクラスを分けて、少人数で授業を行っています。これとは別に、必修選択の授業は、原則として15～30名前後のクラス編成で実施されます。また高校2年から、自由選択の演習科目(数学、芸術科目、英会話、ドイツ語、フランス語、中国語、朝鮮・韓国語)を設置しますが、いずれも10～30名の少人数のクラス編成で実施されます。

このように生徒の興味や進路に応じて、細かい指導を受けられることが特徴です。

### Q2 クラブ活動と勉強の両立は可能ですか。

中学と同様、可能です。活動は、原則週5日以内としています。

### Q3 授業の進捗についていけなくなった場合、補習をしてもらえますか。

補習授業は、原則として実施していません。それは成績不振の生徒の多くが「授業」という形態についてこれない傾向があり、補習という形で同じ授業を繰り返しても効果は少なく、型通りの補習では生徒の受け身の姿勢を助長するだけで、成果が上がらないことが多いからです。むしろその生徒がどこで行き詰まっているのかを知るには、個別の対話しかなく、個別指導の方が効果的だと考えています。

本校では、教員と生徒の距離が非常に近いのが特色です。生徒たちから個別の質問を受けたり、授業の進捗についていけなくなった生徒たちには教員から個別の指導を行ったりすることによって対応しています。

定期試験前はもちろん、普段の日の始業前、昼休み、放課後にも学習・質問に職員室を訪れる生徒の姿は多く見られます。日々の授業の質問から外部大学受験のための演習などさまざまな対応を行っております。

### Q4 高校入学生は別クラスになりますか。

高校入試で成蹊に入学してくる生徒の存在は、成蹊中学から進学する生徒にも良い刺激を与えています。両者は高1から同じホームルームクラスに所属しますが、高1の数学のみ別クラスで授業を受け、時間数も週1時間多くなっています。

### (3) 学校生活全般

Q1 朝は何時から学校が始まりますか。また、朝礼はありますか。

朝は8:10までに登校することになっています。毎朝必ず朝礼があります。朝礼では、「凝念」と呼ばれる成蹊独特の精神集中法が実施されています。

Q2 他校からの入学者と成蹊からの進学者はうまくとけ込んでいますか。

例年、成蹊小学校からの進学者は120名程度、中学校からの入学者は国際学級を含めて140名程度で、クラスは偏りがなく均等に編成されます。

また、成蹊高等学校へは成蹊中学校からは、ほとんど全ての生徒が進学し、高校からの入学者は帰国生を含めて80名程度です。

成蹊出身者は新しい友人との出会いを楽しみにしています。個人差はありますが、4月のオリエンテーション期間や5月の遠足などを通じて、打ちつけていきます。切磋琢磨しつつ和気あいあいと楽しく学校生活を送っています。

Q3 文房具や昼食などをかうために、校外に出ることができますか。

登校後は授業終了時刻まで校外に出ることはできません。文房具は校内の売店で購入できます。また、中学生はお弁当持参が原則ですが、売店で日替わり弁当やパンなどを購入することができます。高校生は、食堂を利用することができます。食堂は座席が約300席あり、多くの生徒が利用しています。お弁当を持参して、教室で友達と食べる生徒もいます。

Q4 クラブ活動は中高合同で行われていますか。

クラブによって異なりますが、原則は中学と高校で、別々に活動しています。合同で活動することの効果が大きいクラブや、必要性のあるクラブについては、合同で活動をすることがあります。例えば、吹奏楽部やストリングス部では、各パートごとに合同で活動しています。それにより、高校生の高い技術を中学生に受け継ぐことができます。

多くの運動部では、中学と高校で人数や体力、技術のレベルに差があるので、普段は別々に活動しています。ただ合宿の時などに、高校生や卒業生に指導に来てもらうなど交流が持たれています。

Q5 文化祭や体育祭はいつ、どのような形で行われますか。

文化祭(蹊祭)は、例年9月末～10月初めに行われ、どなたでも自由にご覧いただけます。蹊祭に先駆けて9月中旬に体育祭が行われ、一般には公開されていません。また蹊祭の他に、文化部の活動を発表するイベントとして1月と6月に発表会が行われ、保護者や卒業生の参観が可能です。

Q6 人間関係で悩んだときに何かサポートはありますか。

中学・高校時代は、身体も心も大きく成長する非常に大切な時期です。本校では、自己のみならず他人への思いやりや気配りができるような人間の育成をめざしており、生徒には、他人を思いやる優しさ、共感することのできる温かい心を持って行動するように指導しています。

また、中央館の1階には、生徒たちが悩みなどを個別に相談できるカウンセリングルームを設けています。カウンセリングルームでは2人のカウンセラーが、学習面、生活面、人間関係など、あらゆる側面にわたって対応し、生徒一人ひとりが楽しく学校生活を送れるようサポートしています。

思春期の多感な時期にある生徒の成長には、学校のみならず家庭の協力が大切だと考えています。成蹊ではさまざまな面において家庭と連絡を取り、学校と保護者が一体となって生徒の成長を助けるように努めています。

Q7 自転車通学はできますか。

徒歩と公共交通機関の利用が原則です。ただし、居住地域によっては、願い出により自転車通学を認められることがあります。詳しくは成蹊中学・高校ホームページ内の「よくあるご質問」をご参照ください。

なお、学校近くの駅や近隣に自転車を置いて利用することは認められていません。

## (4) 施設全般

### ■ 保健室&カウンセリングルーム

Q1 カウンセリングルームでは、どのような相談ができるのですか。

学校生活では、日々さまざまな出来事があり、迷いや悩みが生じます。カウンセリングでは、そのような迷いや悩みを気軽に相談することができます（保護者の方も利用することができます）。

Q2 カウンセリングを受けたことを、誰にも知られたくないのですが。

カウンセラーには、業務上知り得た個人の秘密を守る義務（守秘義務）があります。カウンセリングルームに相談に来た事実や相談内容を他者に話すことはありません。ご安心ください。

### ■ 図書室

Q1 中学生エリアにはどのような特色がありますか？

中学生に最も人気があるのは「コミックコーナー」です。手塚治虫全集全400巻などの名作としての評価が定着したコミックを約1,300冊配架しています。また、雑誌コーナーには中学生の間で人気のある科学雑誌、芸能雑誌の他、NHKテレビ外国語講座テキストが全種類そろっています。

Q2 高校生エリアにはどのような特色がありますか？

中学生に比べて一人で利用する生徒がかなり多いので、個人用の机を多めに配置しています。新聞は、一般紙の他、経済紙や英字紙も配置しています。新書と文庫はニーズが大きいため、なるべく要望に応えるようにそろえています。また、多くの高校生が参加している国際理解プログラム関係の資料をまとめたコーナーがあります。高校には常に5名程度の留学生が各国から来ているため、日本について英語で学ぶための書籍や日本語学習テキストが並んでいるのも成蹊の特色でしょう。

Q3 大学進学に役立つ資料はありますか？

いわゆる「赤本」「青本」の最新版は図書室でそろえ、貸し出しにも応じています（バックナンバーは進路指導室に配架）。将来の職業選択、大学選びに関する書籍や年鑑類と、受験勉強の工夫を紹介する本をまとめているコーナーがあり、よく利用されています。AO入試、公募推薦入試で重視される小論文対策に役立つ資料も充実しています。

Q4 留学や外国大学進学のための資料はありますか？

留学の入門書の他、資格試験であるTOEFL、TOEIC、SATの基本情報や問題集には図書室でアクセスできます。なお、海外旅行ガイドブックの「地球の歩き方」が全てそろっています。

Q5 英語の本はありますか？

中学・高校ともにおよそ2割の生徒が帰国生のため、帰国生向け授業で使用するテキストをまとめたコーナーを設けています。また、帰国したばかりの生徒からのリクエストに応じ、コンテンポラリーな英語の本を多くそろえています。英語以外にも、なるべく多様な言語の辞書、入門書をそろえるようにしています。

Q6 デジタル化には対応していますか？

蔵書検索はネット環境のある場所ならどこからでも出来るようになってきました。新聞記事検索と大規模データベースへのアクセスは24時間利用可能です。

Q7 珍しい蔵書は何ですか？

「東洋文庫」が全巻そろっており、これは大学でも珍しいでしょう。イスラム教の「クルアーン（コーラン）」はアラビア語日本語対訳のものを所蔵しています。また、世界最高の百科事典とされる“Encyclopaedia Britannica”があり、留学生や帰国生が利用しています。

Q8 大学図書館を利用することは出来ますか？

高校生は所定の手続きを経て利用可能です。

## (5) 防災関係

Q1 東日本大震災発生時の対応について教えてください。

当日は中高ともに期末テストの答案返却日にあたり、高校の返却は午前中で終了しましたが、部活動などで生徒の3分の1が在籍していました。また中学は全員が在籍中でした。バスや電車で通学している生徒は、ご家庭に連絡して保護者に迎えに来ていただきましたが、最終的には中高合わせて約400名の生徒が校内で宿泊しました。電気・ガス・水道を含め、校舎にはほとんどダメージはありませんでした。校舎が新築であったこと、十分な備蓄があったこと、以前から地震を想定した防災訓練を年2回は行っていたことなどから、生徒も教員も的確かつ迅速に行動することができました。

Q2 緊急時の家庭との連絡手段について教えてください。

緊急時にご家庭と連絡をとる場合は、家庭調書に記入していただく緊急連絡先のほか、「メール連絡網」を一斉配信として利用しています。また、ホームページの緊急連絡はパソコン、携帯電話、スマートフォン、タブレットから閲覧が可能となっています。

Q3 地震が心配なので、携帯電話を持たせたいのですが。

成蹊中学校では、携帯電話の所持は原則として禁止しています。やむを得ず所持を希望する場合も許可制になっており、校内での使用はできません。昨今の携帯電話やスマートフォンは電話以外の機能も充実しているため、友人関係のトラブルの原因となることも多いのが現状で、「携帯電話はお守りではない」というのが、本校の考え方です。実際、震災時には、本来通じるとしていた携帯電話が通じず、不安からパニックを起こしかけた生徒もいました。

このような経緯から、災害を理由とした携帯電話の所持は認めておりません。登下校中の地震に際しては、まず身の安全を確保し、周りの大人に助けを求め、困ったときには学校へ戻ってくるよう指導しています。

なお成蹊高校では、携帯電話の所持を禁止していません。

Q4 その他、地震などを想定した学校としての工夫は何かありますか。

年2回の防災訓練は、ホームルーム単位の授業中、コース別の授業中など、さまざまなケースを想定して行っています。

地震などを想定して毎年記入いただいている防災用の「防災用個人カード(下校確認証)」には、住所・氏名・血液型のほかに、各ご家庭での待ち合わせ場所や関東圏外の連絡先などについても記入いただいております。在宅時に地震が起こった場合を想定した安否報告メールのアドレスも伝えています。

また、緊急地震速報警報機も設置しており、一定以上の震度を感知すると、地震直前に校舎内に自動的に警告放送が流れるようになっています。

各教室には、避難場所までの経路が掲示されており、また、教員が授業に持参する出席簿に災害時の行動マニュアルと点呼時人員確認票がセットされており、万一の発災時にも混乱することなく対応できるよう工夫しています。

## (6) 大学進学全般

---

Q1 成蹊大学への推薦制度について教えてください。

高校3年間の学習および出欠状況の基準を満たせば、資格が得られます。例年80%超の生徒が資格を得ており、この制度を使って進学する生徒は20%前後です。

Q2 成蹊大学への推薦の資格を持ちながら、他大学を受験することができますか。

学習成績などで一定以上の条件を満たした生徒が「内部推薦併願制度」を利用できます。

Q3 成蹊を卒業して社会に出た場合、卒業生同士にはどのようなつながりがありますか。

同窓会団体である「成蹊会」を通して、海外も含む多くの地方組織や医師団体の「蹊医会」など職業別の組織があり、多方面にわたって強い人脈をつくることができます。

Q4 成蹊大学以外の大学への進学について、どのようなサポートがありますか。

現在、大学入試には様々な種類があります。進路指導部では、一人ひとりの志望にあわせて、情報を提供したり、卒業生との面談をアレンジしたりします。海外大学への進学についても、アカデミック・アドバイザーやライティング・チューターがサポートしています。

Q5 成蹊大学以外の大学への推薦は、どのように決まるのでしょうか。

高校3年間の学習および出欠状況に加えて、委員会・クラブ・ボランティアなどの活動実績、資格、各大学学部への志望理由などを、総合的に判断して決定しています。

## (7) 入学試験

---

### 【中高共通】

Q1 入試当日、自動車、タクシー、自転車での来校は可能ですか。

周辺の交通規制が厳しい地域のため、緊急時を除き自動車、タクシーなどでの来校はご遠慮ください。構内に駐輪場がありますので、自転車で来校した場合は、入構したところで申し出てください。

Q2 筆記試験において科目ごとに合格基準点は設定されていますか。

すべての入試において、科目ごとの合格基準点は設定されていません。ただし、極端に悪い科目があると合計点が伸びず、合格圏内に入ることは困難です。

Q3 入試の得点は公表してもらえますか。

個人の得点についてはお知らせすることはできません。

## 【中学】

Q1 入試当日に遅刻をした場合には、どのような扱いになりますか。

第1時限(国語)の開始から15分までは受験が可能ですが、試験時間の延長はしませんので注意してください。ただし、公共交通機関の遅れなどで遅刻した場合は、状況に応じて対処します。

Q2 入試当日、保護者が受験生と連絡をとることはできますか。

**一般入試**：中高構内には受験生本人しか入構できません。隣接する大学構内に保護者控室を用意しています。試験が終わって受験生が出てくるまで、受験生と保護者が会うことはできません。

**国際学級入試・中2帰国生編入試**：保護者控室を中高構内の試験場近くに設けます。昼食を受験生と一緒にとることもできますが、筆記試験が全部終わるまで、受験生と保護者が連絡をとることはできません。

Q3 面接はありますか？

国際学級入試と中2帰国生編入試と一般入試(帰国生枠)で実施しています。面接は日本語で、受験生1名に対して面接者2名で行います。特別な知識を問うものではなく、話題は、「最近興味を持ったこと」「最近読んだ本」「小・中学校時代に力を注いだこと」「成蹊を選んだ理由」などです。

## 【高校】

Q1 入試当日に遅刻をした場合には、どのような扱いになりますか。

遅刻者は原則として入場できませんが、万一、遅刻した場合には、中高正門の係員に事情を説明してください。交通機関の遅延等、場合によっては受験を許可することがあります。

Q2 入試当日、保護者が受験生と連絡をとることはできますか。

**一般入試**：試験会場となる中高構内には受験生本人しか入構できません。受験生と連絡をとる必要が生じた場合は、中高正門の係員に申し出てください。

**推薦入試、帰国生入試および高等学校2年編入試**：保護者など付添いは特に必要ありませんが、付添いの方のために控え室を用意しております。受験生と一緒に昼食をとることもできます。

Q3 合否判定はどのように行われますか。

一般入試、帰国生入試、高2編入試ともに、学力試験・面接・調査書等を総合的に判断したうえ、合否判定を行います。特に学力試験の結果は重視されます。調査書の内容を点数化したり、試験の得点に加えることは行っていません。科目ごとの合格基準点もありません。なお、個々の得点についてお知らせすることはできません。

Q4 面接はどのように行われますか。

受験生1名に対して面接者2名で、行います。特別な知識を問うものではなく、話題は、「最近興味を持ったこと」「最近読んだ本」「中学校時代に力を注いだこと」「成蹊を選んだ理由」などです。また、併願校を聞くことがありますが、これは志願者の動向を調査するためのもので、受験生の合否には全く関係がありません。なお、一般入試、帰国生入試、高等学校編入試では面接前に面接資料として、出身校・生徒会およびクラブ活動・読書・趣味・特技・将来の希望・関心のある事柄などを記入してもらいます。

面接時間は、一般入試は5分程度、推薦入試は15分程度、帰国生入試・高等学校編入試は10分程度です。帰国生入試の面接についても、日本語で行います。



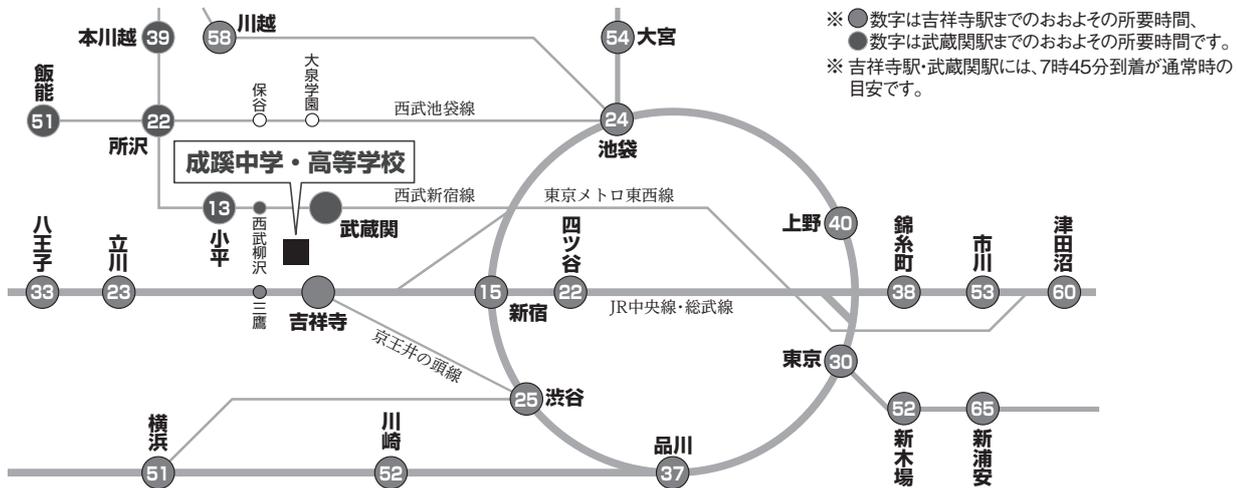
# 成蹊中学・高等学校

<https://www.seikei.ac.jp/jsh/>

〒180-8633 東京都武蔵野市吉祥寺北町3-10-13

TEL 0422-37-3818 FAX 0422-37-3863 E-mail chuko@jim.seikei.ac.jp

## アクセス 周辺マップ



### 学校へのアクセス

	保谷駅	大泉学園駅
<b>西武池袋線</b>	吉祥寺駅行 (西武バス-吉63) 「慈雲堂前」下車、徒歩10分 吉祥寺駅行 (西武バス-吉66) 「武蔵野第四小学校」下車、徒歩10分	吉祥寺駅行 (西武バス) 「武蔵野第四小学校」下車、徒歩10分
<b>西武新宿線</b>	吉祥寺駅行 (関東バス) 「成蹊学園前」下車、徒歩8分(中高門まで)	武蔵関駅 三鷹駅行 (関東バス-鷹02) 「緑町住宅」下車、徒歩10分 南口下車、徒歩20分
<b>JR中央線・総武線</b>	北裏、武蔵関駅、田無橋場、柳沢駅行 (関東バス-鷹01・02・03、吉40) 「緑町住宅」下車、徒歩10分	(北口1、2番乗場より関東バス) ※すべてのバスが停車します 「成蹊学園前」下車、バス停より徒歩8分



※バスは時間帯によっては本数の少ない場合がありますので、お確かめの上ご利用ください。